

子育て支援に関するアンケート調査結果

1 調査対象者及び調査方法

対 象 者	配付方法	回収方法
区内子育て支援施設を利用している子どもの保護者 (認可保育所、幼稚園、認定こども園、認証保育所、家庭的保育事業所、小規模保育事業所、子ども未来プラザ・児童館、子育てひろば)	利用している施設で配付	利用している施設またはインターネットでの回収
区内の学童保育クラブを利用している子どもとその保護者		
無作為抽出した区内に住む小学生、中学生、高校生とその保護者	自宅に郵送	郵送またはインターネットでの回答

※いずれも無記名自記式

2 調査期間

令和5年6月28日から7月12日

3 配付・回収状況

①保護者調査

施設等の種別	施設数	配付数	回収数	回収率
認可保育所 (公立・私立)	7	619	338	54.6%
幼稚園 (公立・私立)	2	127	65	51.2%
認定こども園	1	140	54	38.6%
認証保育所	1	38	33	86.8%
家庭的保育事業所 (保育ママ)	16	69	41	59.4%
小規模保育事業所	1	15	10	66.7%
子ども未来プラザ・児童館	7	249	139	55.8%
子育てひろば	2	110	88	80.0%
学童保育クラブ (公立・私立)	5	106	36	34.0%
小学生・中学生・高校生の保護者	-	500	218	43.6%
合計		1,973	1,022	51.8%

②子ども調査

施設等の種別	施設数	配付数	回収数	回収率
学童保育クラブ(公立・私立)	5	106	33	31.1%
郵送調査	-	500	150	30.0%
合計		606	183	30.2%

(参考)

		配付数	回収数	回収率
令和4年度	保護者調査	1,900	951	50.1%
	子ども調査	620	237	38.2%
令和3年度	保護者調査	1,887	1,026	54.4%
	子ども調査	586	241	41.1%
令和2年度		2,499	1,569	62.8%
令和元年度		2,477	1,445	58.3%
平成30年度		2,490	1,596	64.1%
平成29年度		2,463	1,616	65.6%

※令和2年度以前の調査は、区内の子育て支援施設等を利用している児童の保護者を調査対象者としている。

4 回答方法

①保護者調査

	回収数	割合
調査票(紙)回答	606	59.3%
インターネット回答	416	40.7%
合計	1,022	100.0%

②子ども調査

	回収数	割合
調査票(紙)回答	123	67.2%
インターネット回答	60	32.8%
合計	183	100.0%

5 調査結果の見方

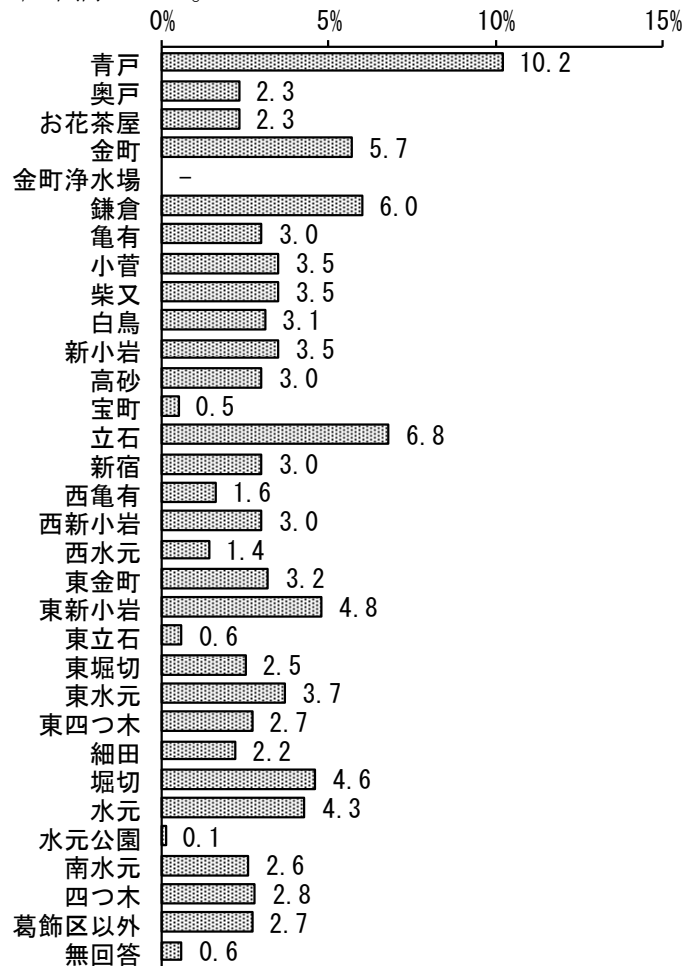
- 図中の「n」は、当該設問の回答者数を表します。対象を限定した設問では、「n」の値が全体の回答者数より小さくなります。
- 集計した数値(%)は、原則小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示しています。そのため、質問に対する回答の選択肢が1つだけの場合、選択肢の数値(%)をすべて合計しても、四捨五入の関係で100%にならないことがあります。
※基本目標ごとの全体評価の平均点については、小数第3位を四捨五入し、小数第2位まで表示しています。
- 回答者数を分母として割合(%)を計算しているため、複数回答の場合には、各選択肢の割合を合計すると100%を超えます。
- 回答が少数である場合の比率については、特定の意向が強く反映される場合があることにご留意ください。
- 「無回答」には、単数回答を求めている設問で複数の選択肢に○が付されている等、集計から除外した票数を含みます。
- 解説における回答比率の前年度との比較は、以下の指標に基づいて表現しています。
 - 3ポイント未満の変化…「大きな変化はみられません」
 - 3ポイント以上5ポイント未満の変化…「やや増加（または減少）しています」
 - 5ポイント以上10ポイント未満の変化…「増加（または減少）しています」
 - 10ポイント以上の変化…「大きく増加（または減少）しています」

6 調査結果（保護者）

1 現在お住まいの地区をお選びください。

お住まいの地区は、「青戸」が10.2%と最も多く、次いで「立石」が6.8%でした。また、「青戸」以外はいずれも10%未満でした。

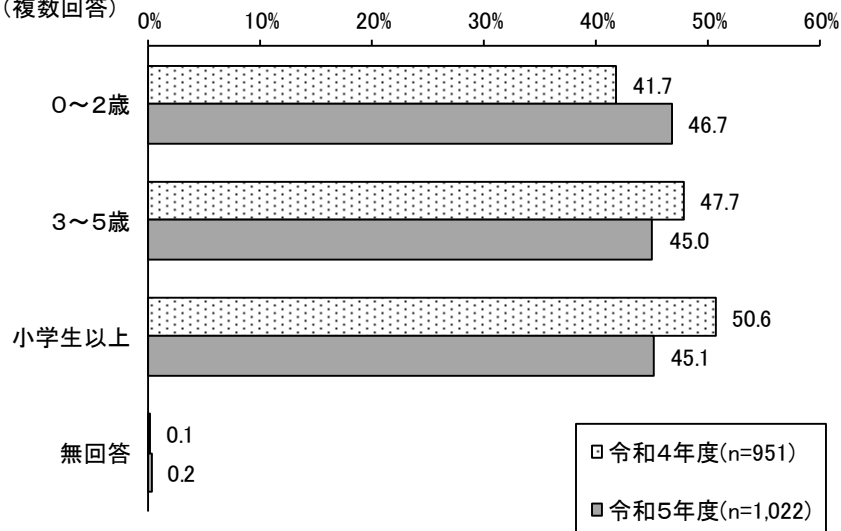
全体(n=1,022)



2 お子様の年齢層をお選びください。

子どもの年齢層は、「0～2歳」が46.7%、「3～5歳」が45.0%、「小学生以上」が45.1%でした。

(複数回答)



3 子育てに関するそれぞれの項目について、あなたの評価に最も近いものをお選びください。

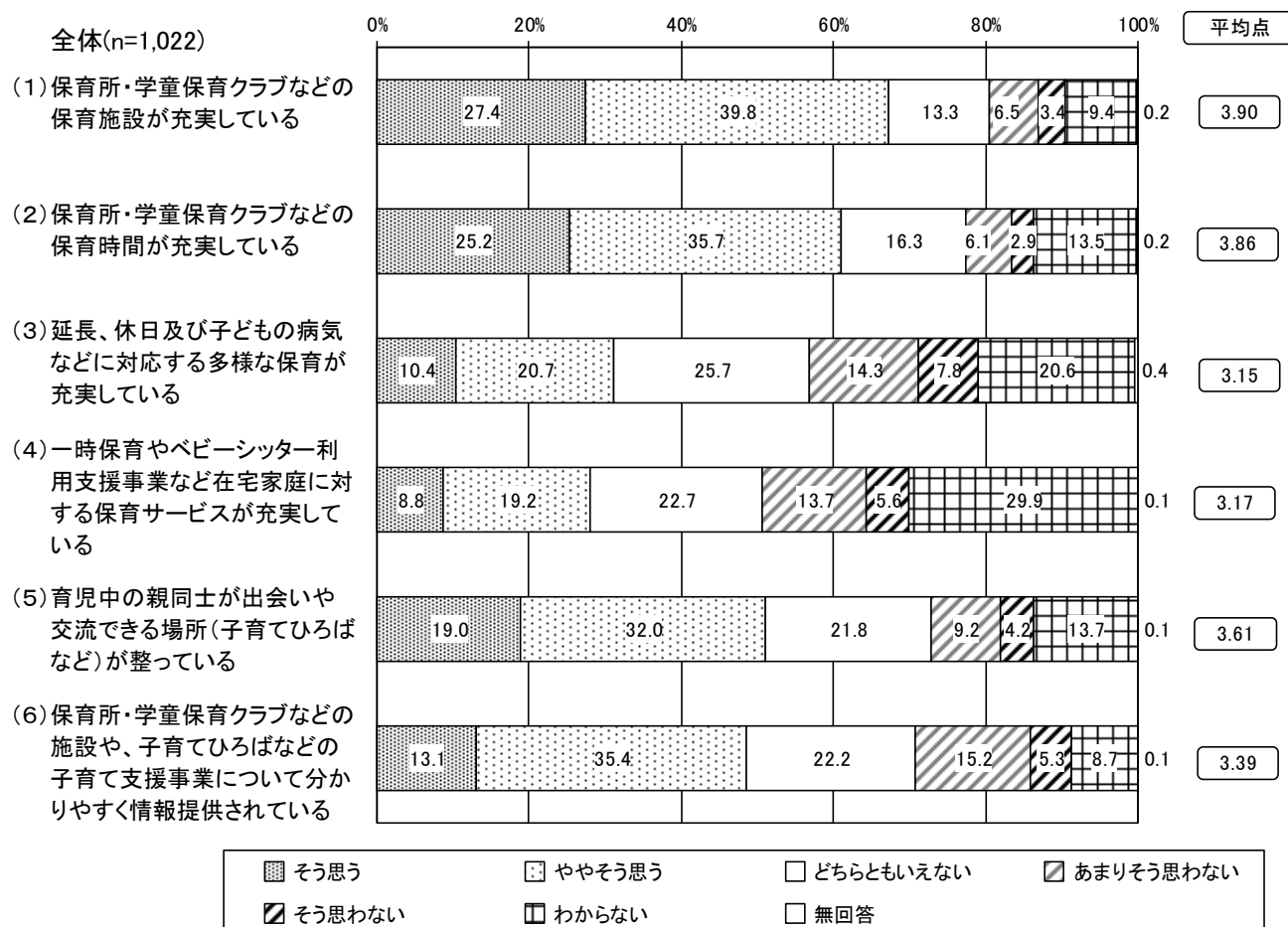
【全体】各選択肢の回答比率を算出するほか、「そう思う」を5点、「ややそう思う」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまりそう思わない」を2点、「そう思わない」を1点にそれぞれ配点し、平均点を算出しました。

【経年変化】例年実施している同様の調査4か年分との比較を掲載しています。

基本目標1. のびのび子育て！に関する質問【全体】

- (1) 保育所・学童保育クラブなどの保育施設が充実している。
- (2) 保育所・学童保育クラブなどの保育時間が充実している。
- (3) 延長、休日及び子どもの病気などに対応する多様な保育が充実している。
- (4) 一時保育やベビーシッター利用支援事業など在宅家庭に対する保育サービスが充実している。
- (5) 育児中の親同士が出会いや交流できる場所（子育てひろばなど）が整っている。
- (6) 保育所・学童保育クラブなどの施設や、子育てひろばなどの子育て支援事業について分かりやすく情報提供されている。

基本目標1の評価は、『(1) 保育所・学童保育クラブなどの保育施設が充実している』が3.90点で最も高く、『(3) 延長、休日及び子どもの病気などに対応する多様な保育が充実している』が3.15点で最も低くなっています。

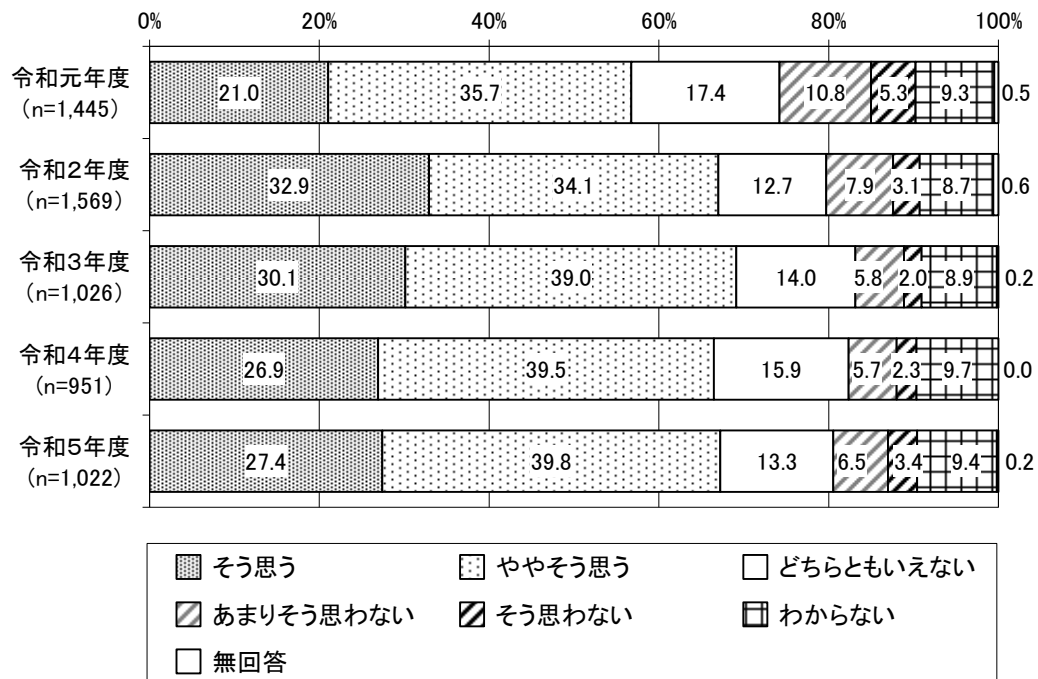


基本目標 1. のびのび子育て！に関する質問【経年変化】

(1) 保育所・学童保育クラブなどの保育施設が充実している。

「ややそう思う」が 39.8%で最も多く、「そう思う」が 27.4%、「どちらともいえない」が 13.3%となっています。

令和 4 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

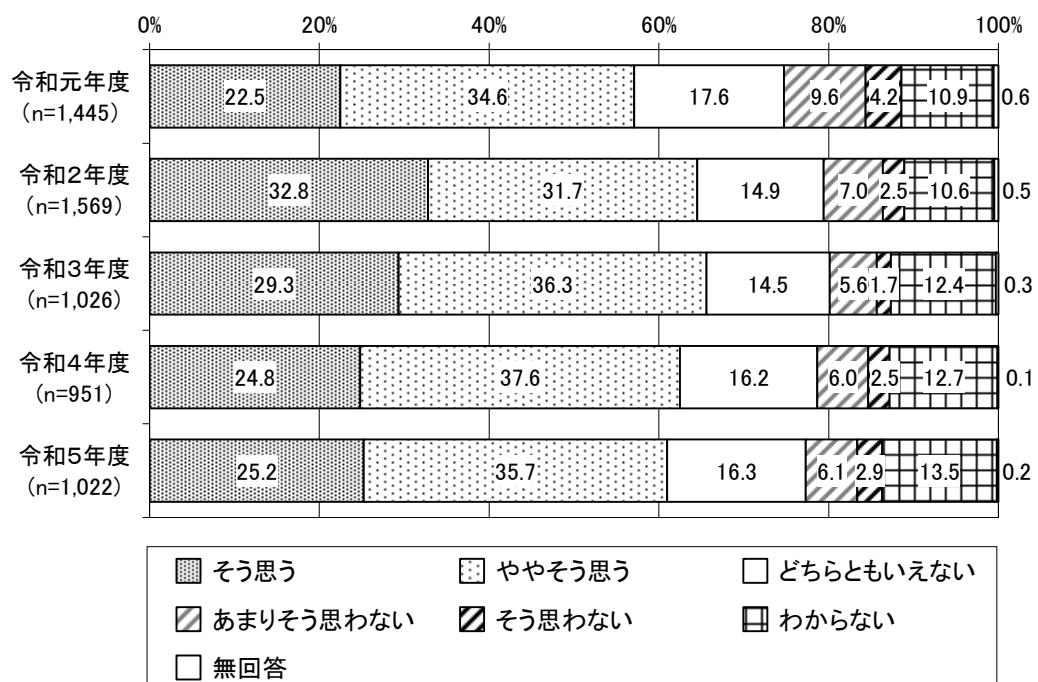


※令和 2 年度調査までの質問は「仕事と子育てを両立するうえで、保育所・学童保育クラブなどの保育施設が整っている」

(2) 保育所・学童保育クラブなどの保育時間が充実している。

「ややそう思う」が 35.7%で最も多く、「そう思う」が 25.2%、「どちらともいえない」が 16.3%となっています。

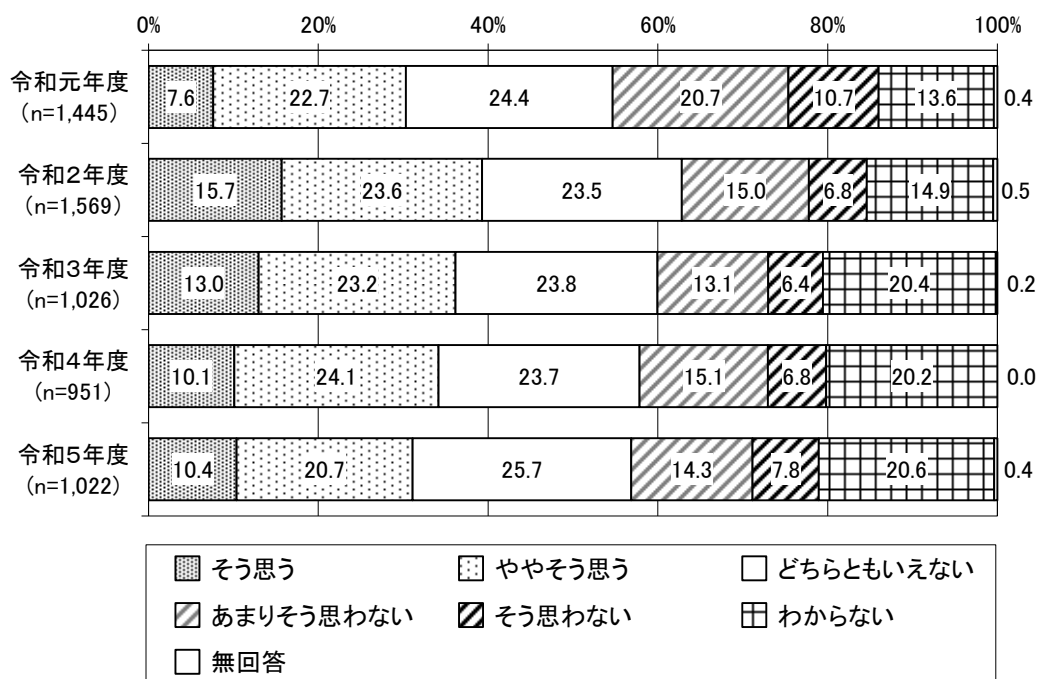
令和 4 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(3) 延長、休日及び子どもの病気などに対応する多様な保育が充実している。

「どちらともいえない」が25.7%で最も多く、「ややそう思う」が20.7%、「わからない」が20.6%となっています。

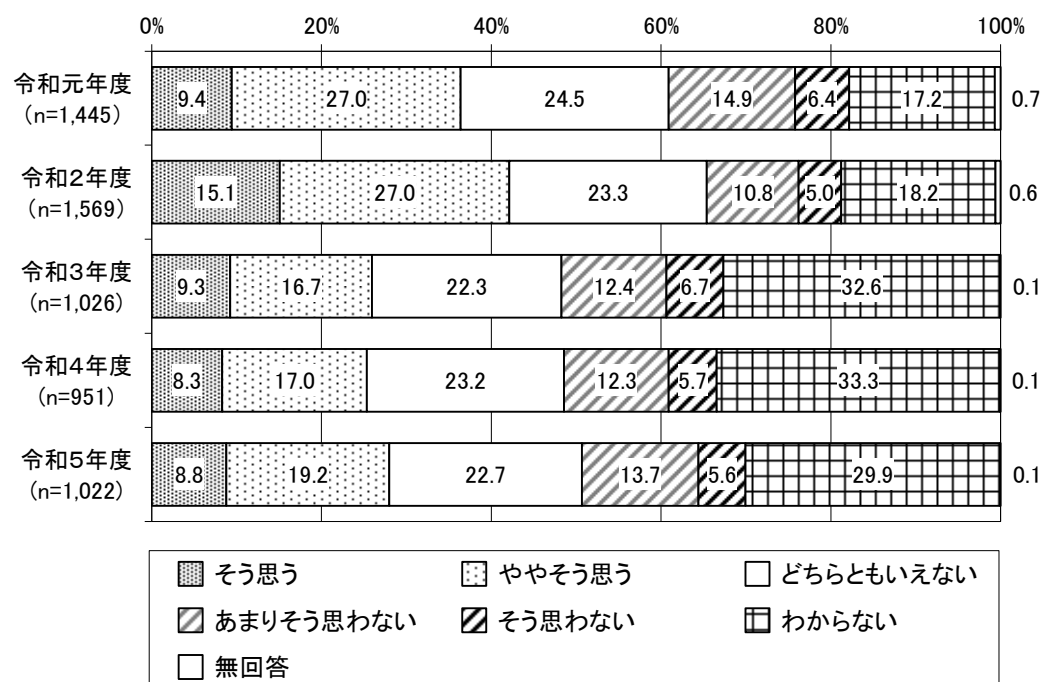
令和4年度調査と比較すると、「ややそう思う」の割合がやや減少しています。



(4) 一時保育やベビーシッター利用支援事業など在宅家庭に対する保育サービスが充実している。

「わからない」が29.9%で最も多く、「どちらともいえない」が22.7%、「ややそう思う」が19.2%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「わからない」の割合がやや減少しています。

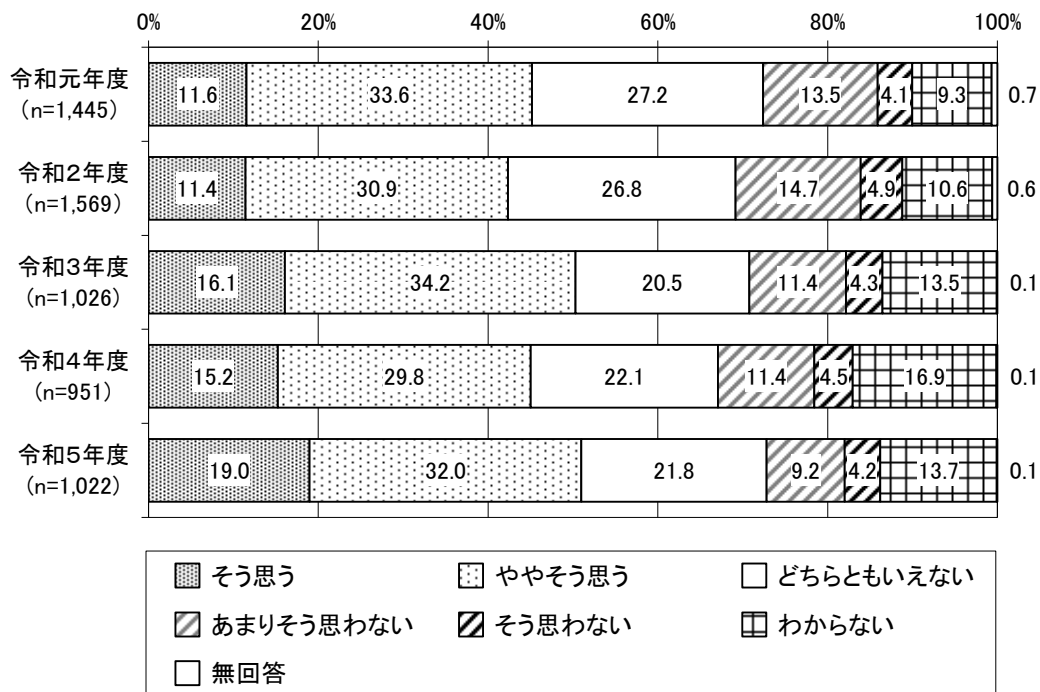


※令和2年度調査までの質問は「一時保育や子育てひろばなど在宅家庭に対する保育サービスが充実している」

(5) 育児中の親同士が会いや交流できる場所（子育てひろばなど）が整っている。

「ややそう思う」が32.0%で最も多く、「どちらともいえない」が21.8%、「そう思う」が19.0%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「そう思う」の割合がやや増加し、「わからない」の割合がやや減少しています。

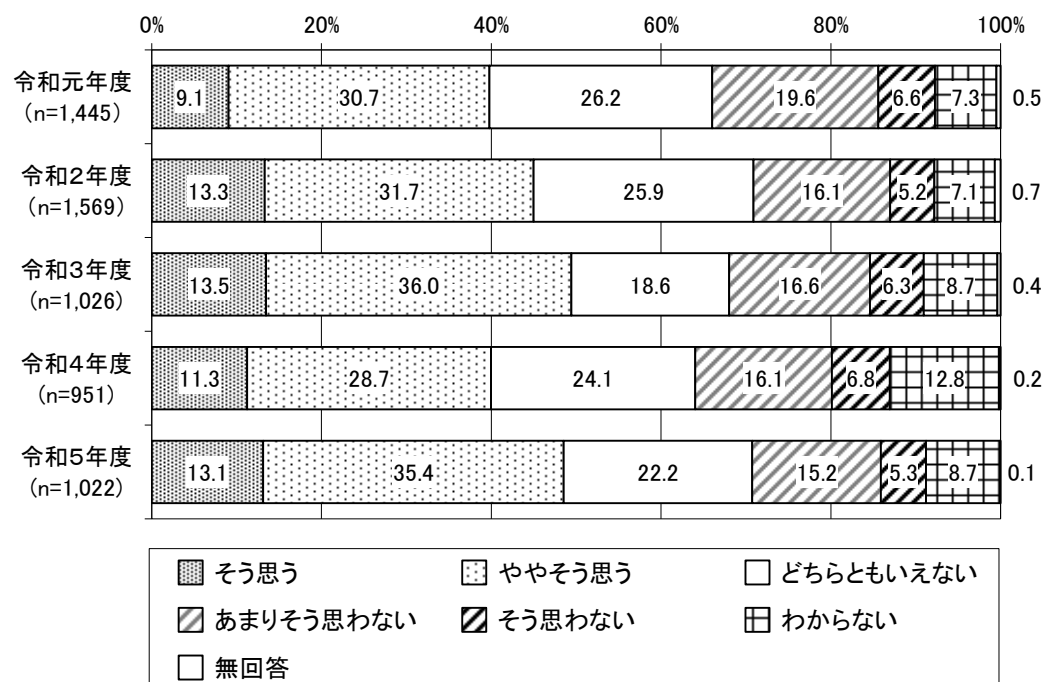


※令和2年度調査までの質問は「育児中の親同士が会いや交流できる場所が整っている」

(6) 保育所・学童保育クラブなどの施設や、子育てひろばなどの子育て支援事業について
分かりやすく情報提供されている。

「ややそう思う」が35.4%で最も多く、「どちらともいえない」が22.2%、「あまりそう思わない」が15.2%となっています。

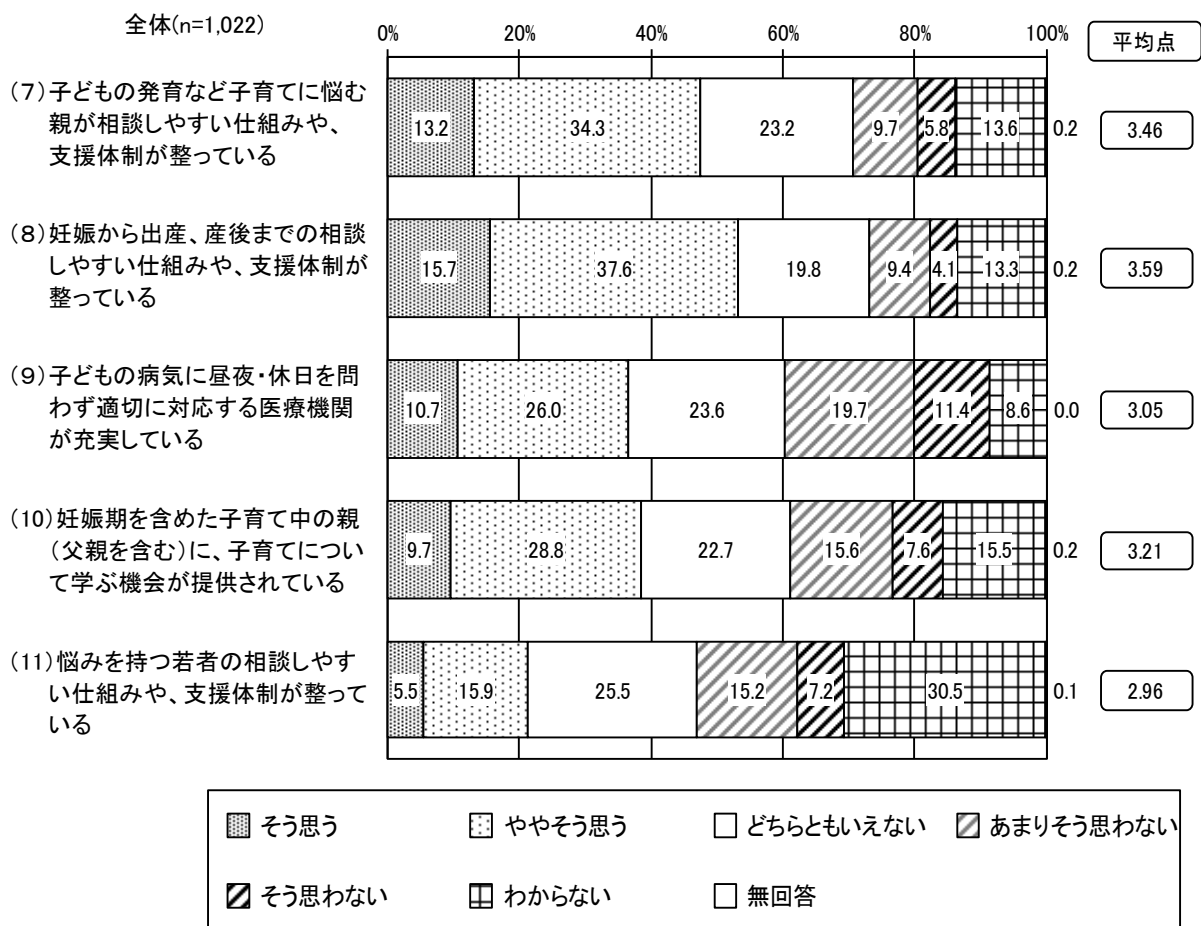
令和4年度調査と比較すると、「ややそう思う」の割合が増加しています。



基本目標 2. すこやか子育て！に関する質問【全体】

- (7) 子どもの発育など子育てに悩む親が相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている。
- (8) 妊娠から出産、産後までの相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている。
- (9) 子どもの病気に昼夜・休日を問わず適切に対応する医療機関が充実している。
- (10) 妊娠期を含めた子育て中の親（父親を含む）に、子育てについて学ぶ機会が提供されている。
- (11) 悩みを持つ若者の相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている。

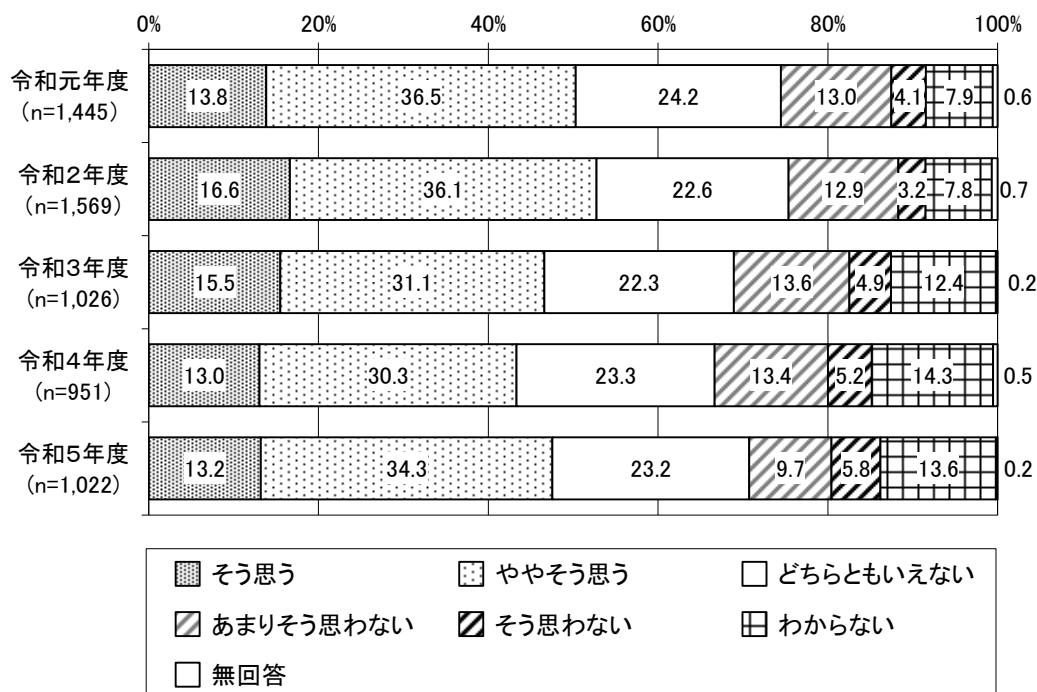
基本目標 2 の評価は、『(8) 妊娠から出産、産後までの相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている』が 3.59 点で最も高く、『(11) 悩みを持つ若者の相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている』が 2.96 点で最も低くなっています。



基本目標 2. すこやか子育て！に関する質問【経年変化】

(7) 子どもの発育など子育てに悩む親が相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている。

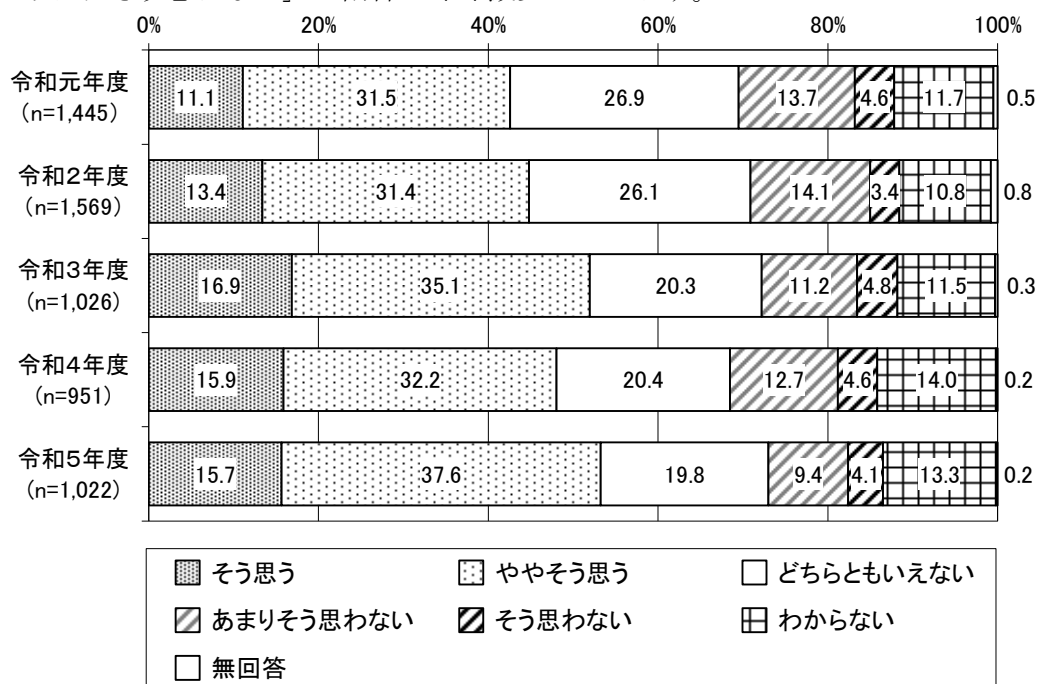
「ややそう思う」が 34.3%で最も多く、「どちらともいえない」が 23.2%、「わからない」が 13.6%となっています。令和4年度調査と比較すると、「ややそう思う」の割合がやや増加し、「あまりそう思わない」の割合がやや減少しています。



※令和2年度調査までの質問は「子どもの発育や発達に関する相談がしやすい体制（仕組み）が整っている」

(8) 妊娠から出産、産後までの相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている。

「ややそう思う」が 37.6%で最も多く、「どちらともいえない」が 19.8%、「そう思う」が 15.7%となっています。令和4年度調査と比較すると、「ややそう思う」の割合が増加し、「あまりそう思わない」の割合がやや減少しています。

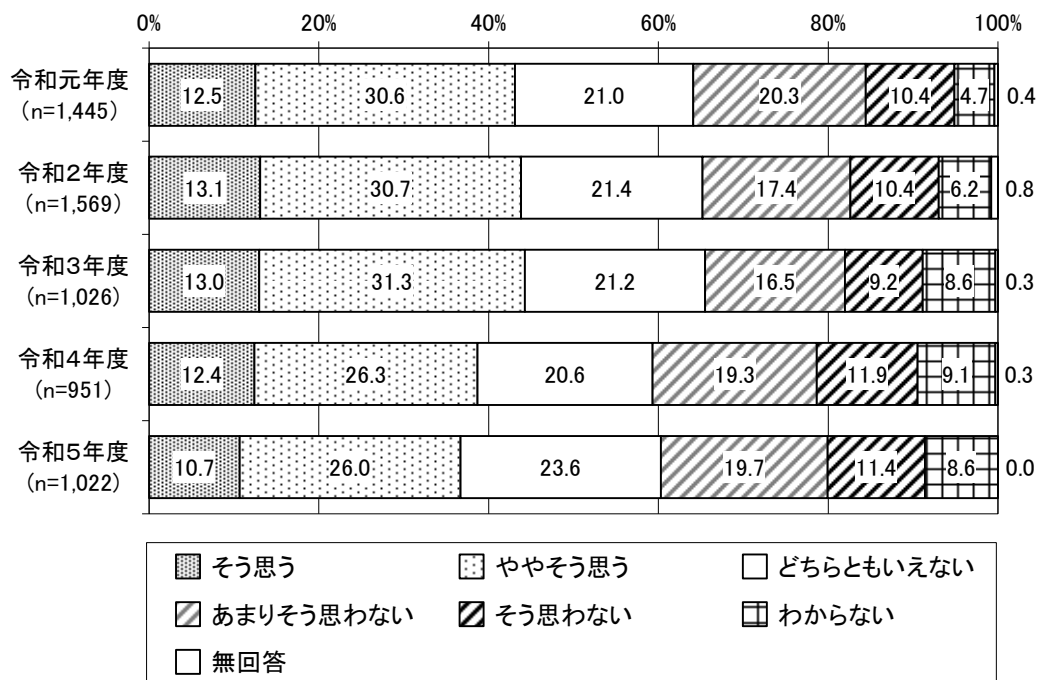


※令和2年度調査までの質問は「妊娠から出産、産後までの体調に関する相談がしやすい体制（仕組み）が整っている」

(9) 子どもの病気に昼夜・休日を問わず適切に対応する医療機関が充実している。

「ややそう思う」が26.0%で最も多く、「どちらともいえない」が23.6%、「あまりそう
思わない」が19.7%となっています。

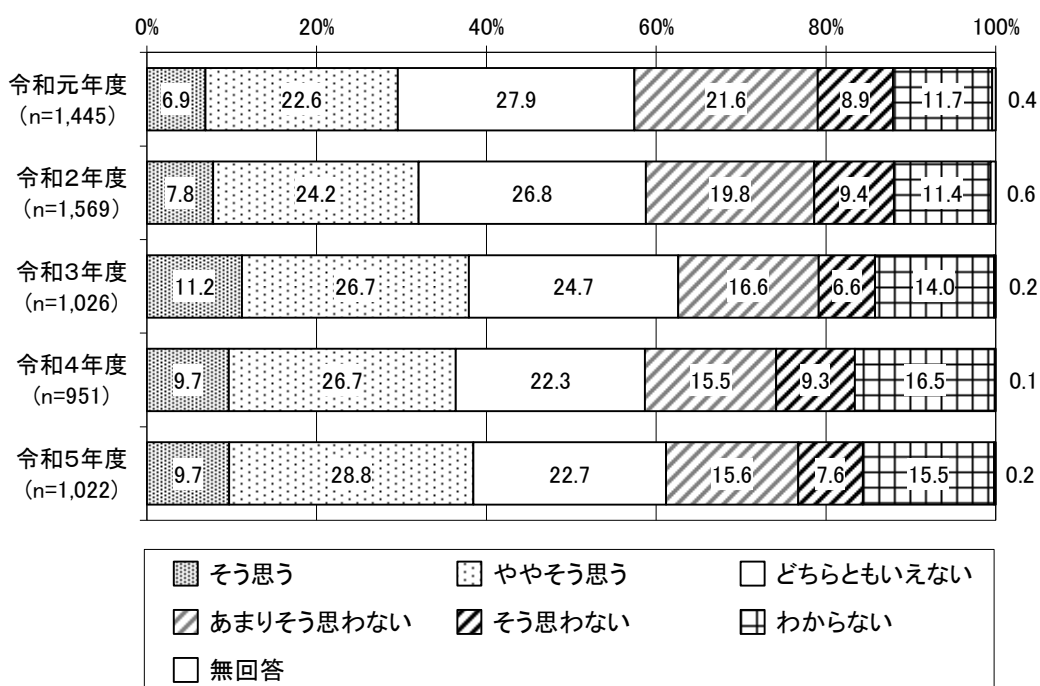
令和4年度調査と比較すると、「どちらともいえない」の割合がやや増加しています。



(10) 妊娠期を含めた子育て中の親（父親を含む）に、子育てについて学ぶ機会が提供されている。

「ややそう思う」が28.8%で最も多く、「どちらともいえない」が22.7%、「あまりそう
思わない」が15.6%となっています。

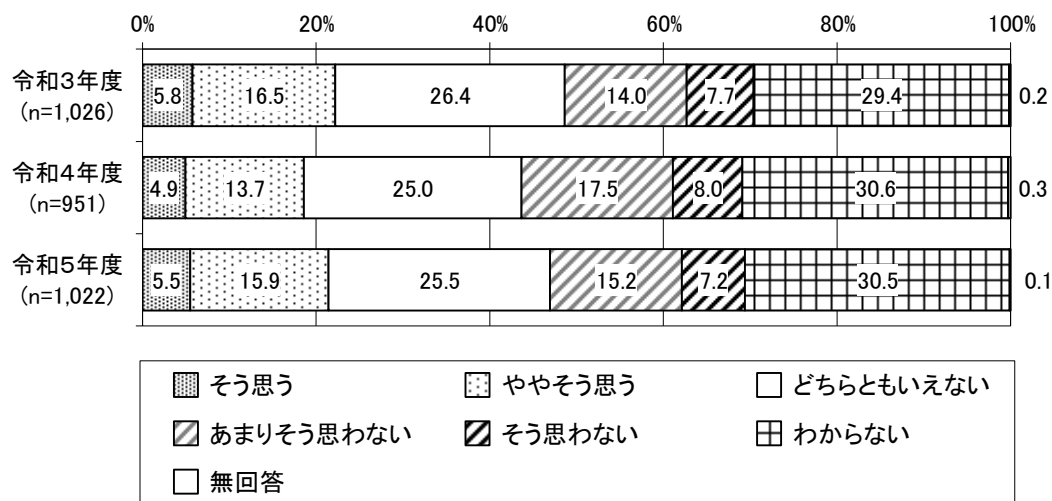
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(11) 悩みを持つ若者の相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている。

「わからない」が30.5%で最も多く、「どちらともいえない」が25.5%、「ややそう思う」が15.9%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



※令和3年度調査から質問を新設しました。

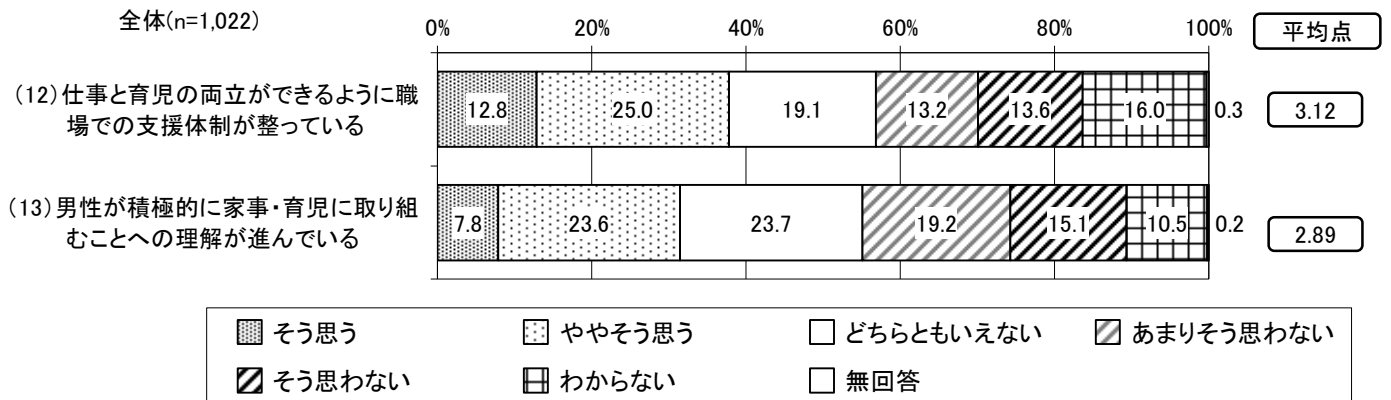
※令和3年度調査の質問は「様々な悩みを持つ若者の相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている」

基本目標3. いきいき子育て！に関する質問【全体】

(12) 仕事と育児の両立ができるように職場での支援体制が整っている。

(13) 男性が積極的に家事・育児に取り組むことへの理解が進んでいる。

基本目標3の評価は、『(12) 仕事と育児の両立ができるように職場での支援体制が整っている』が3.12点、『(13) 男性が積極的に家事・育児に取り組むことへの理解が進んでいる』が2.89点となっています。

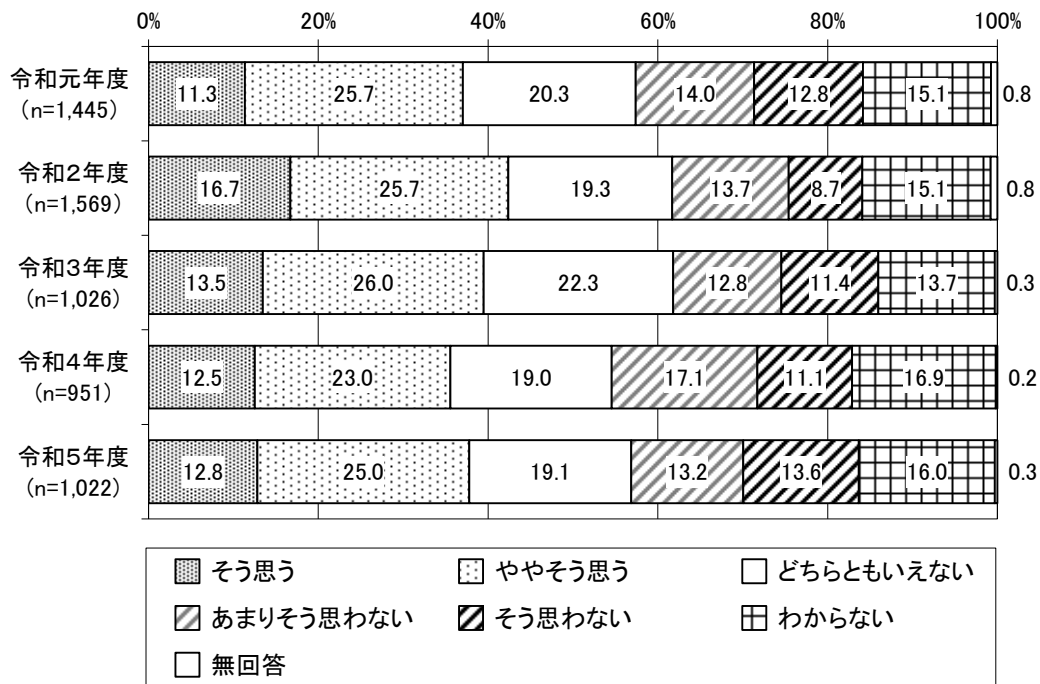


基本目標3. いきいき子育て！に関する質問【経年変化】

(12) 仕事と育児の両立ができるように職場での支援体制が整っている。

「ややそう思う」が25.0%で最も多く、「どちらともいえない」が19.1%、「わからない」が16.0%となっています。

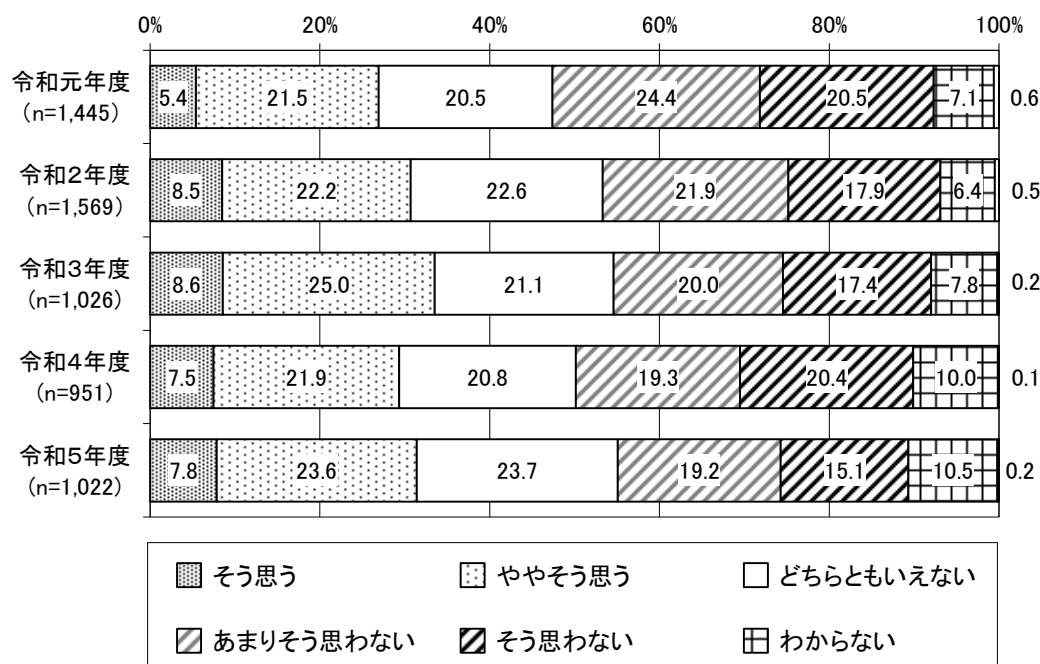
令和4年度調査と比較すると、「あまりそう思わない」の割合がやや減少しています。



(13) 男性が積極的に家事・育児に取り組むことへの理解が進んでいる。

「どちらともいえない」が23.7%で最も多く、「ややそう思う」が23.6%、「あまりそう思わない」が19.2%となっています。

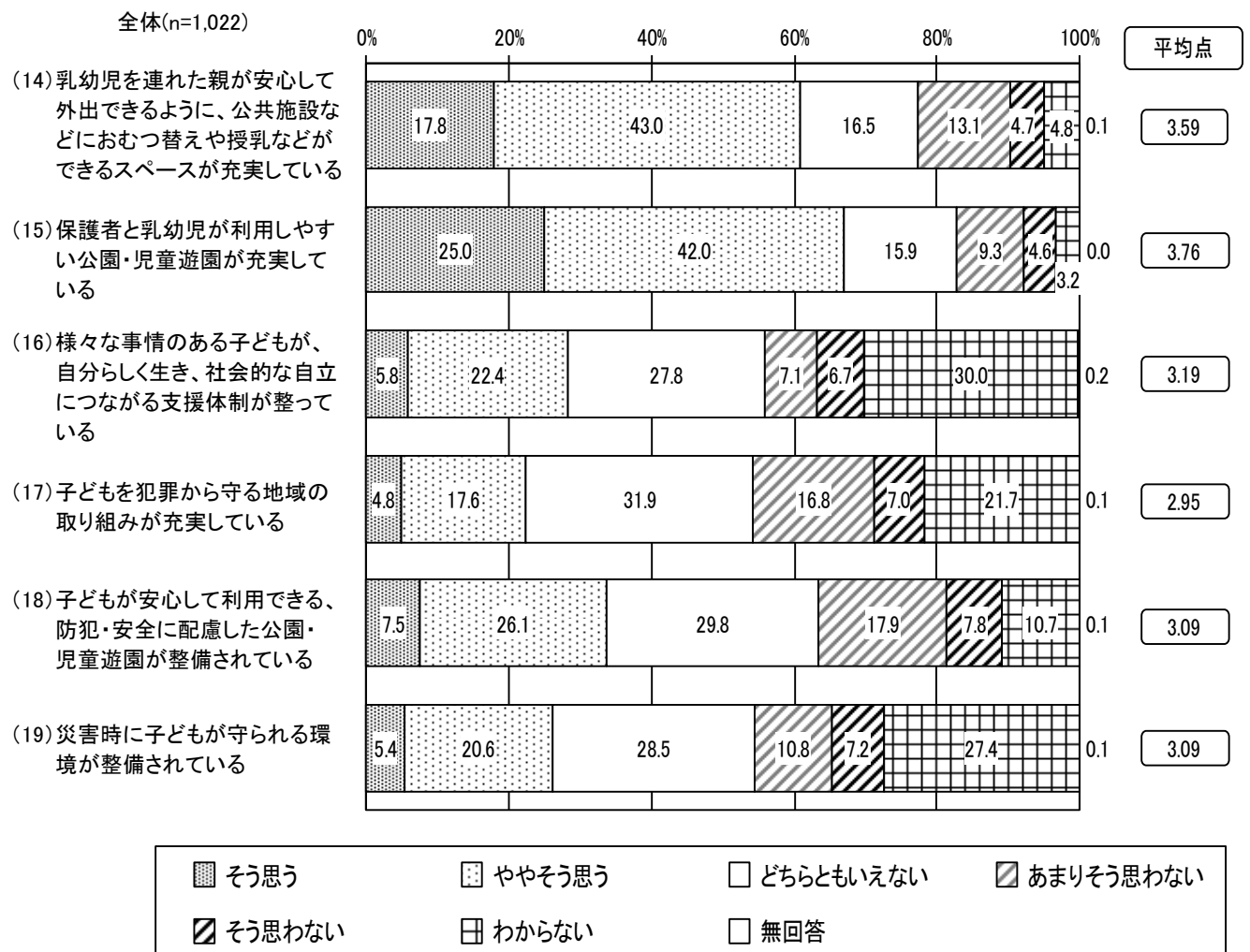
令和4年度調査と比較すると、「そう思わない」の割合が減少しています。



基本目標 4. あんしん子育て！に関する質問【全体】

- (14) 乳幼児を連れて親が安心して外出できるように、公共施設などにおむつ替えや授乳などができるスペースが充実している。
- (15) 保護者と乳幼児が利用しやすい公園・児童遊園が充実している。
- (16) 様々な事情のある子どもが、自分らしく生き、社会的な自立につながる支援体制が整っている。
- (17) 子どもを犯罪から守る地域の取り組みが充実している。
- (18) 子どもが安心して利用できる、防犯・安全に配慮した公園・児童遊園が整備されている。
- (19) 災害時に子どもが守られる環境が整備されている。

基本目標 4 の評価は、『(15) 保護者と乳幼児が利用しやすい公園・児童遊園が充実している』が 3.76 点で最も高く、『(17) 子どもを犯罪から守る地域の取り組みが充実している』が 2.95 点で最も低くなっています。

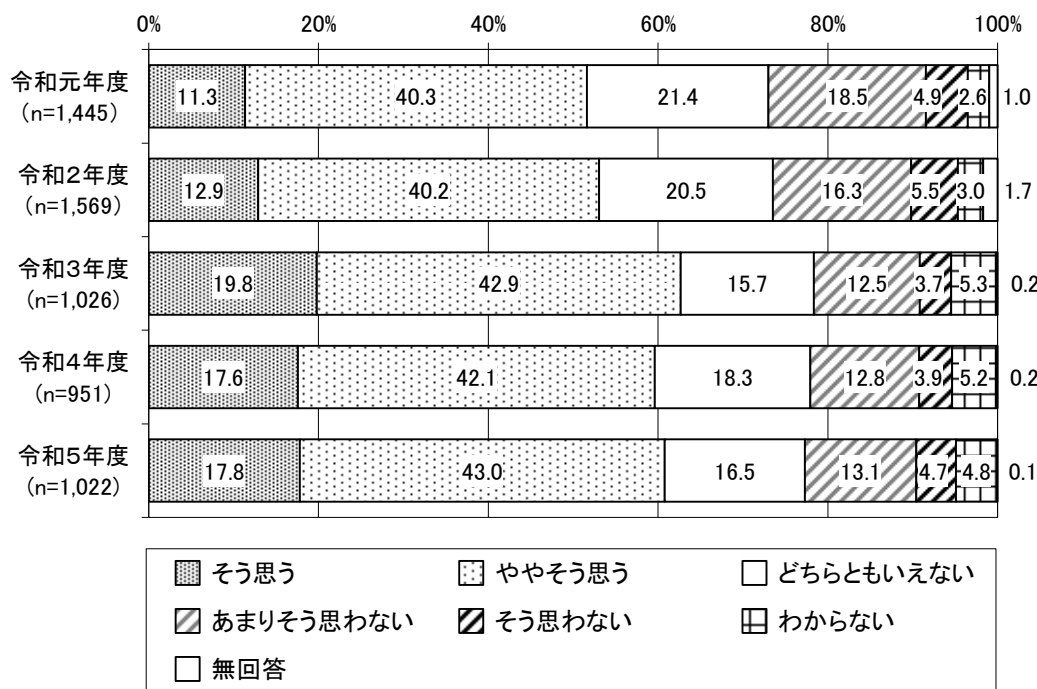


基本目標 4. あんしん子育て！に関する質問【経年変化】

(14) 乳幼児を連れて親が安心して外出できるように、公共施設などにおむつ替えや授乳などができるスペースが充実している。

「ややそう思う」が 43.0%で最も多く、「そう思う」が 17.8%、「どちらともいえない」が 16.5%となっています。

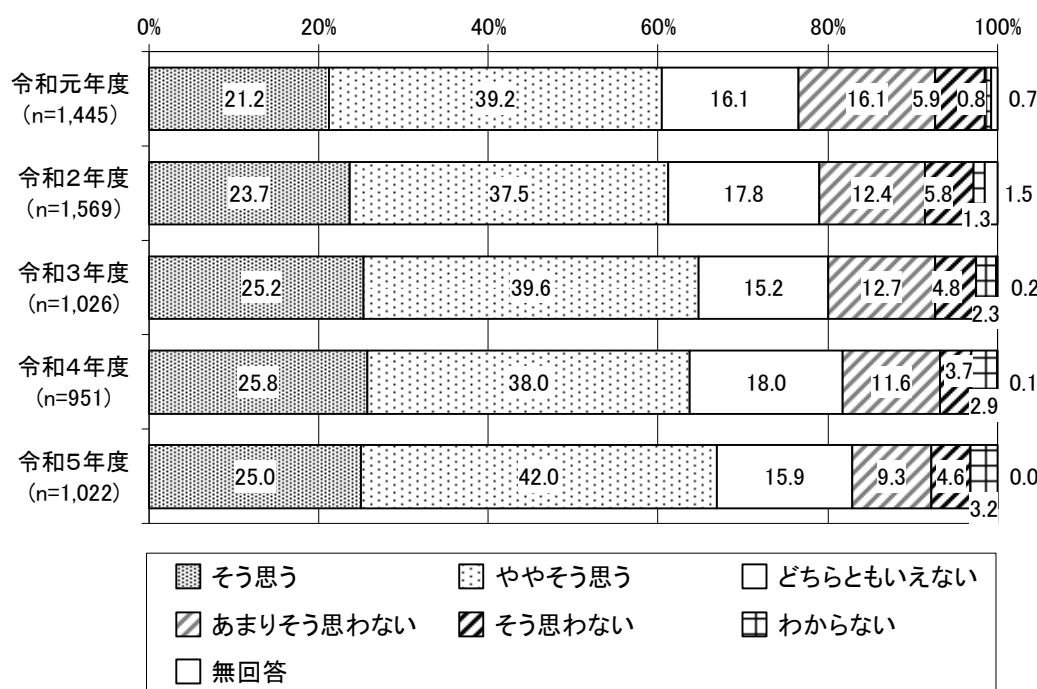
令和 4 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(15) 保護者と乳幼児が利用しやすい公園・児童遊園が充実している。

「ややそう思う」が 42.0%で最も多く、「そう思う」が 25.0%、「どちらともいえない」が 15.9%となっています。

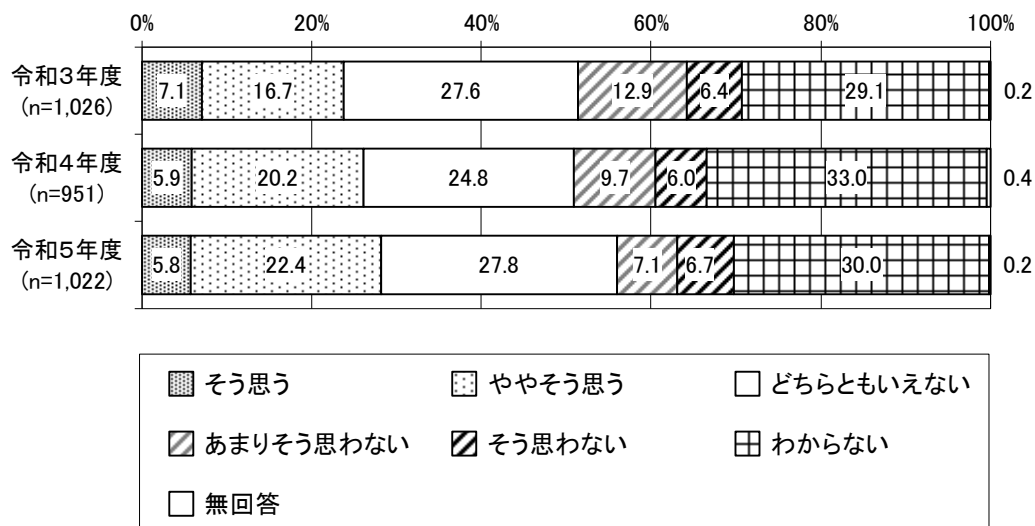
令和 4 年度調査と比較すると、「ややそう思う」の割合がやや増加しています。



(16) 様々な事情のある子どもが、自分らしく生き、社会的な自立につながる支援体制が整っている。

「わからない」が30.0%で最も多く、「どちらともいえない」が27.8%、「ややそう思う」が22.4%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「どちらともいえない」の割合がやや増加し、「わからない」の割合がやや減少しています。



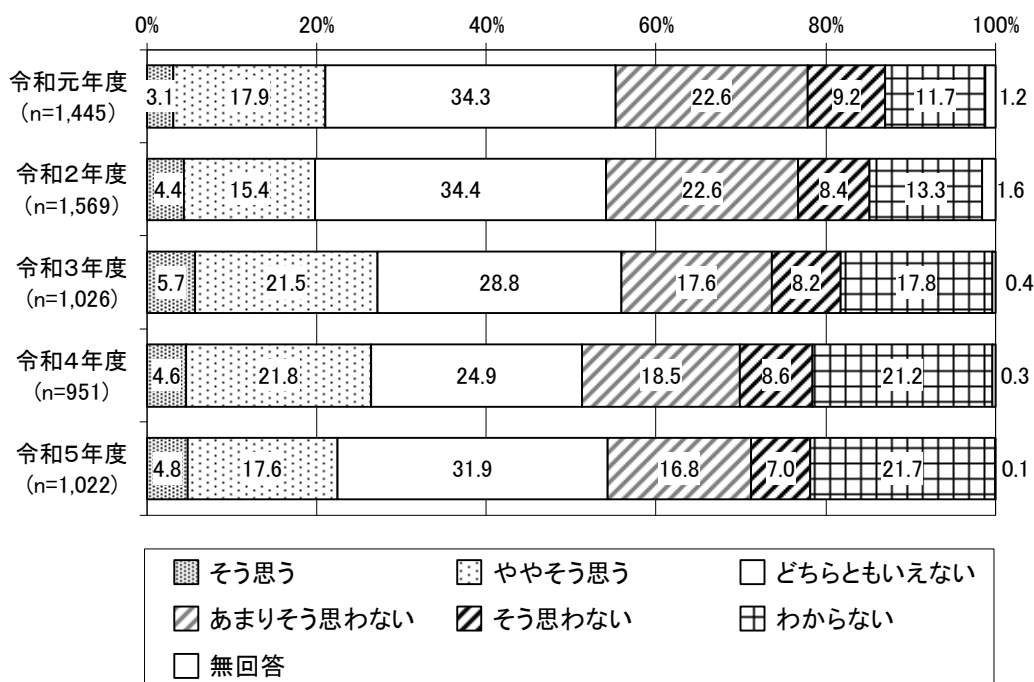
※令和3年度調査から質問を新設しました。

※令和3年度調査の質問は「様々な事情を有する子どもが、自己肯定感を高め社会的な自立につながる支援体制が整っている」

(17) 子どもを犯罪から守る地域の取り組みが充実している。

「どちらともいえない」が31.9%で最も多く、「わからない」が21.7%、「ややそう思う」が17.6%となっています。

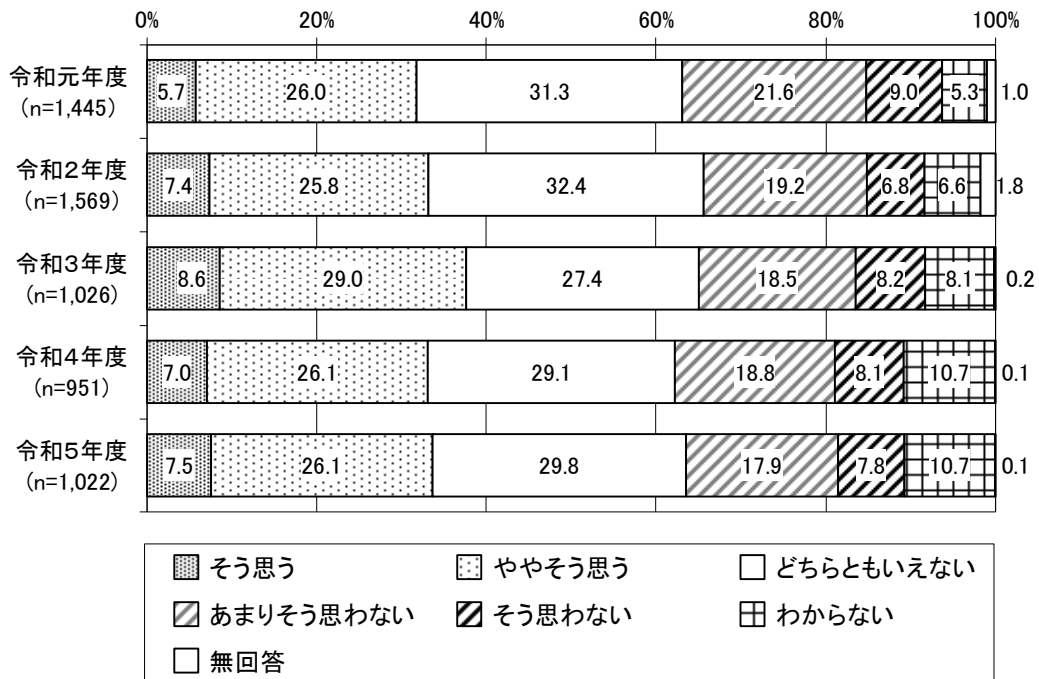
令和4年度調査と比較すると、「ややそう思う」の割合がやや減少し、「どちらともいえない」の割合が増加しています。



(18) 子どもが安心して利用できる、防犯・安全に配慮した公園・児童遊園が整備されている。

「どちらともいえない」が29.8%で最も多く、「ややそう思う」が26.1%、「あまりそう思わない」が17.9%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

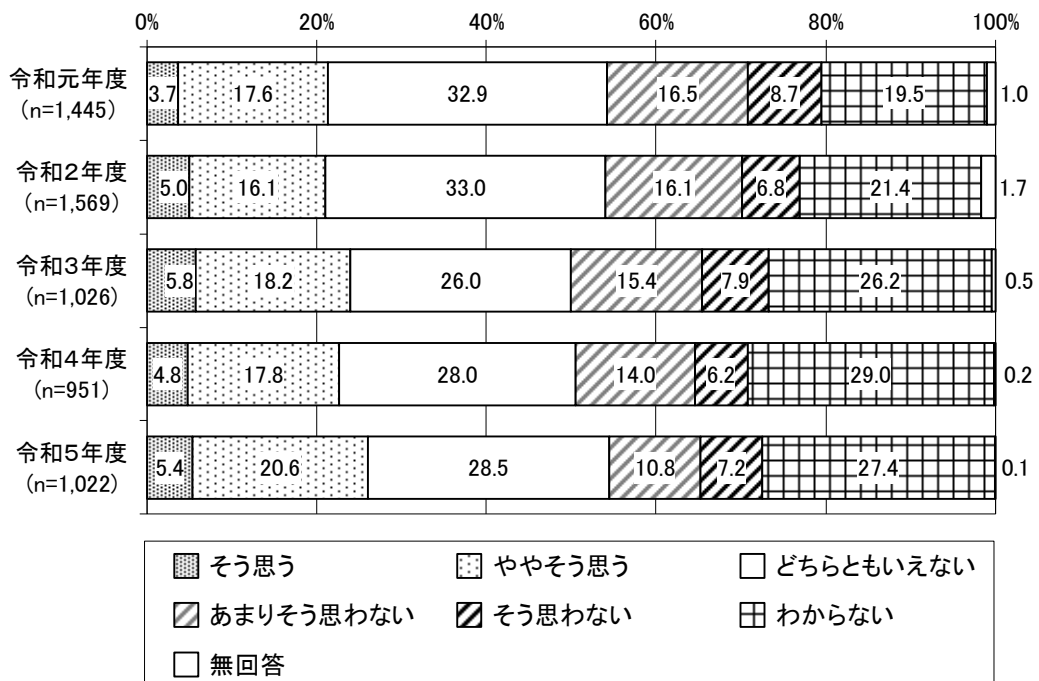


※令和2年度調査までの質問は「防犯や事故防止の観点から、子どもが安心して利用できる公園・児童遊園が整備されている」

(19) 災害時に子どもが守られる環境が整備されている。

「どちらともいえない」が28.5%で最も多く、「わからない」が27.4%、「ややそう思う」が20.6%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「あまりそう思わない」の割合がやや減少しています。



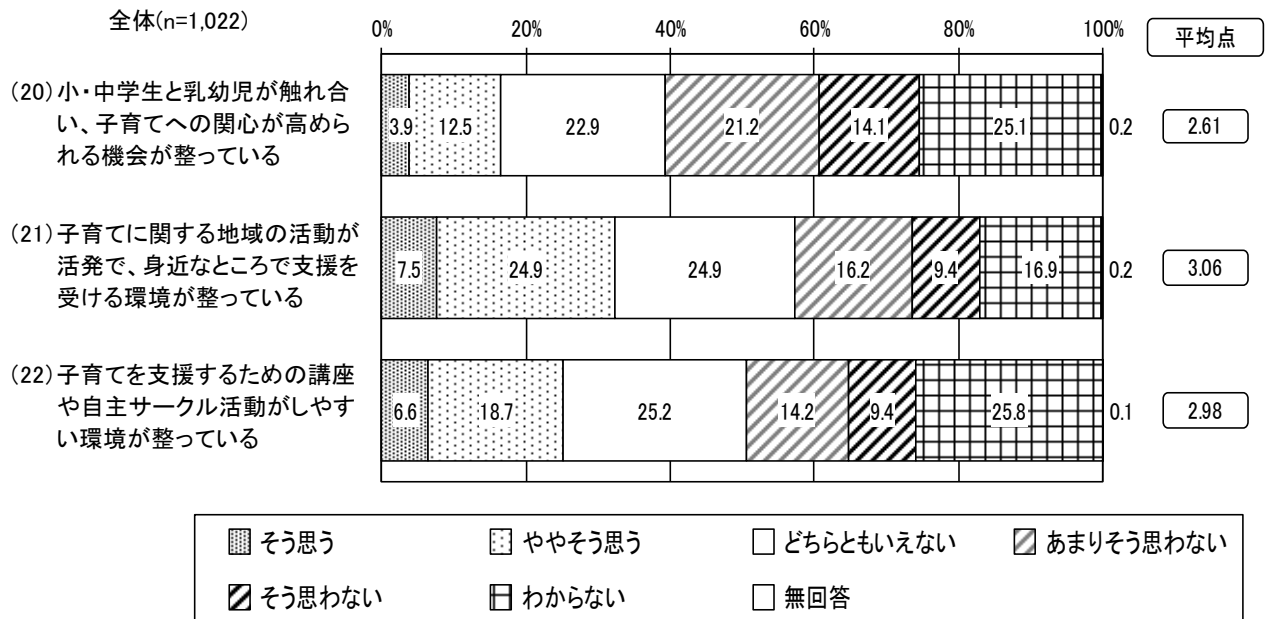
基本目標5. みんなで子育て！に関する質問【全体】

(20) 小・中学生と乳幼児が触れ合い、子育てへの関心が高められる機会が整っている。

(21) 子育てに関する地域の活動が活発で、身近なところで支援を受ける環境が整っている。

(22) 子育てを支援するための講座や自主サークル活動がしやすい環境が整っている。

基本目標5の評価は、『(21) 子育てに関する地域の活動が活発で、身近なところで支援を受ける環境が整っている』が3.06点で最も高く、『(20) 小・中学生と乳幼児が触れ合い、子育てへの関心が高められる機会が整っている』が2.61点で最も低くなっています。

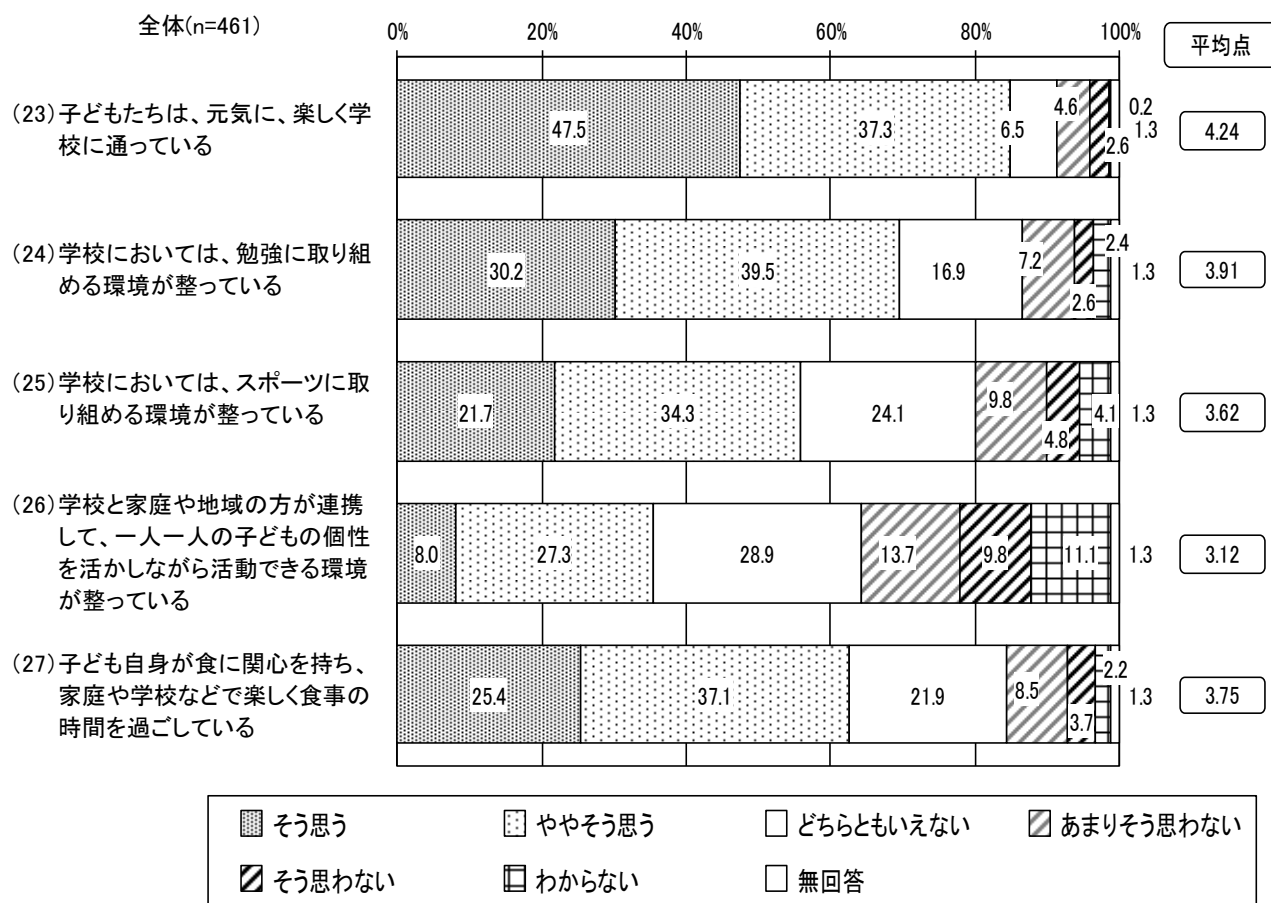


※ (23)～(27)は、小学生以上のお子様がいる保護者の方にお尋ねします。

小学生以上のお子様がない保護者の方は(28)にお進みください。

- (23) 子どもたちは、元気に、楽しく学校に通っている。
- (24) 学校においては、勉強に取り組める環境が整っている。
- (25) 学校においては、スポーツに取り組める環境が整っている。
- (26) 学校と家庭や地域の方が連携して、一人一人の子どもの個性を活かしながら活動できる環境が整っている。
- (27) 子ども自身が食に関心を持ち、家庭や学校などで楽しく食事の時間を過ごしている。

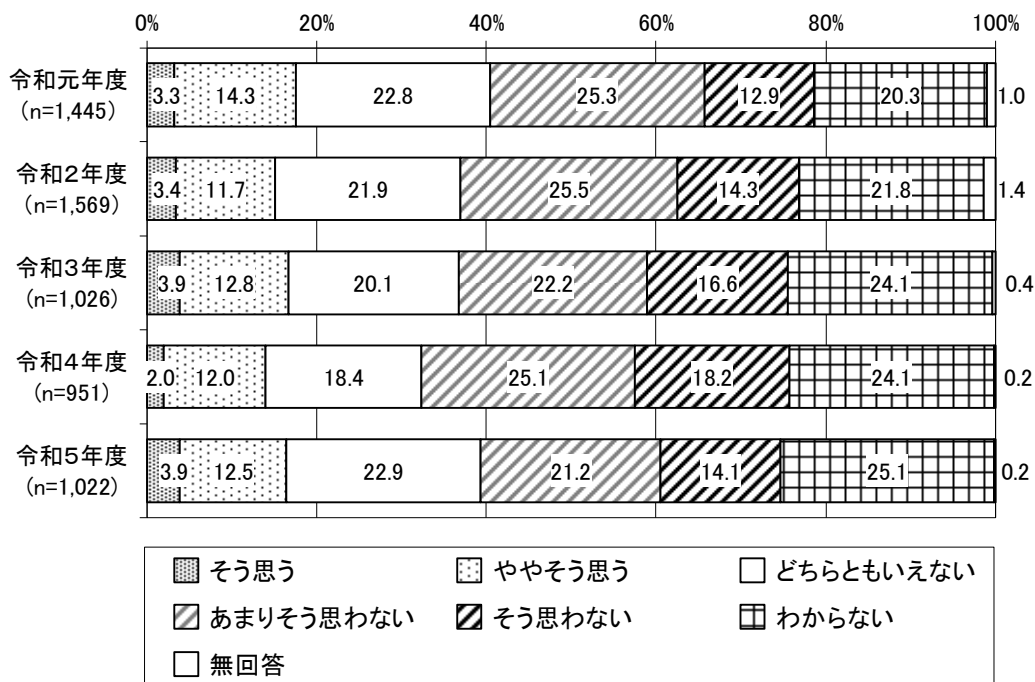
基本目標5で、小学生以上の子どもがいる保護者に尋ねた質問の評価は、『(23) 子どもたちは、元気に、楽しく学校に通っている』が4.24点で最も高く、『(26) 学校と家庭や地域の方が連携して、一人一人の子どもの個性を活かしながら活動できる環境が整っている』が3.12点で最も低くなっています。



基本目標5. みんなで子育て！に関する質問【経年変化】

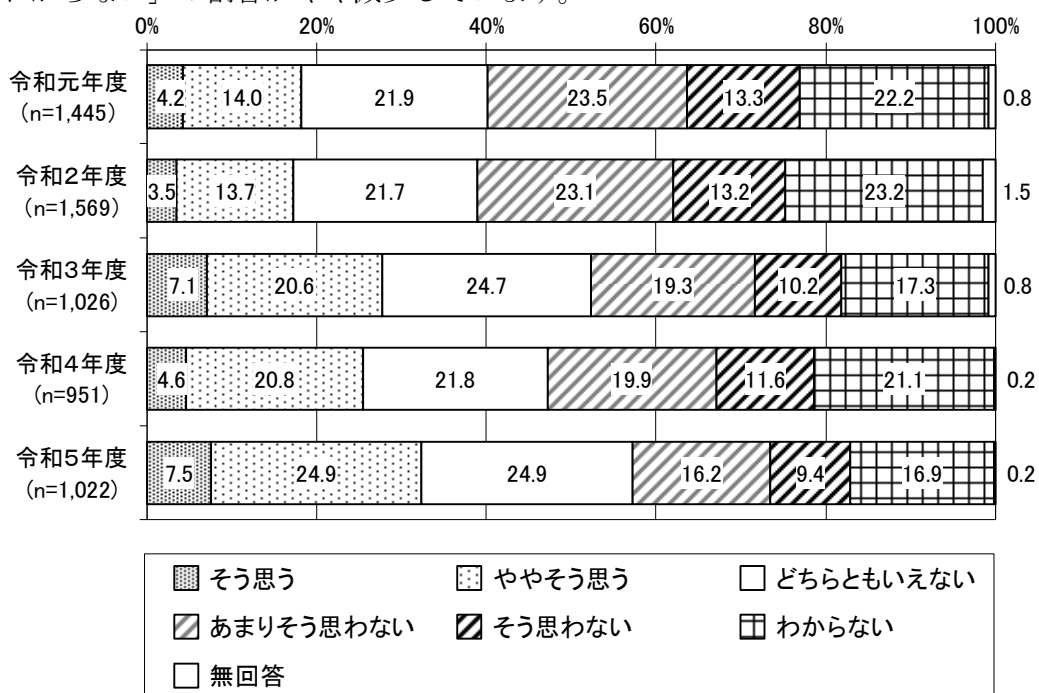
(20) 小・中学生と乳幼児が触れ合い、子育てへの関心が高められる機会が整っている。

「わからない」が25.1%で最も多く、「どちらともいえない」が22.9%、「あまりそう思わない」が21.2%、「そう思わない」が14.1%となっています。令和4年度調査と比較すると、「どちらともいえない」の割合がやや増加し、「あまりそう思わない」と「そう思わない」の割合がやや減少しています。



(21) 子育てに関する地域の活動が活発で、身近なところで支援を受ける環境が整っている。

「ややそう思う」と「どちらともいえない」が共に24.9%で最も多く、「わからない」が16.9%、「あまりそう思わない」が16.2%となっています。令和4年度調査と比較すると、「ややそう思う」と「どちらともいえない」の割合がやや増加し、「あまりそう思わない」と「わからない」の割合がやや減少しています。

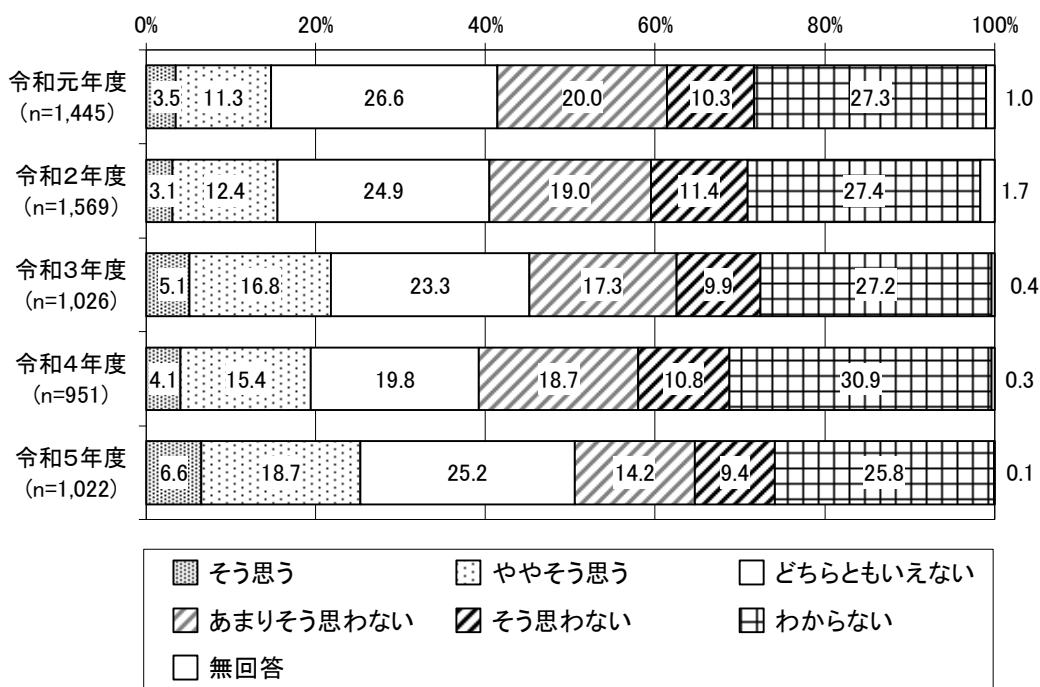


※令和2年度調査までの質問は「子育てに関する地域のボランティア活動が活発で、身近なところで支援を受ける環境がある」

(22) 子育てを支援するための講座や自主サークル活動がしやすい環境が整っている。

「わからない」が25.8%で最も多く、「どちらともいえない」が25.2%、「ややそう思う」が18.7%となっています。

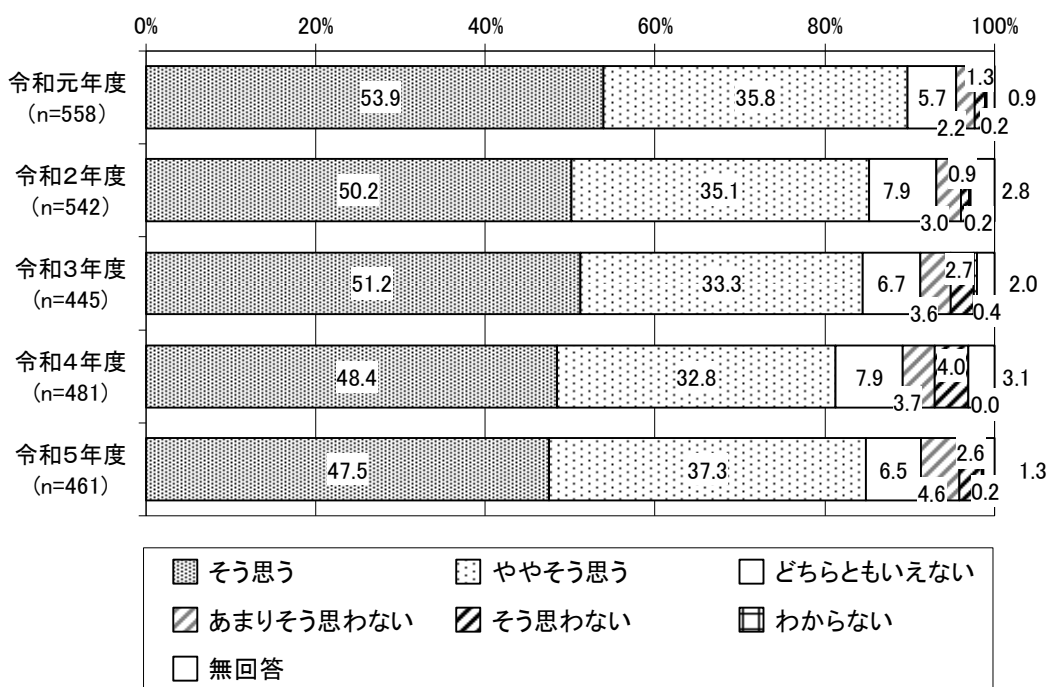
令和4年度調査と比較すると、「どちらともいえない」の割合が増加し、「わからない」の割合が減少しています。さらに、「ややそう思う」の割合がやや増加し、「あまりそう思わない」の割合がやや減少しています。



(23) 子どもたちは、元気に、楽しく学校に通っている。

「そう思う」が47.5%で最も多く、「ややそう思う」が37.3%、「どちらともいえない」が6.5%となっています。

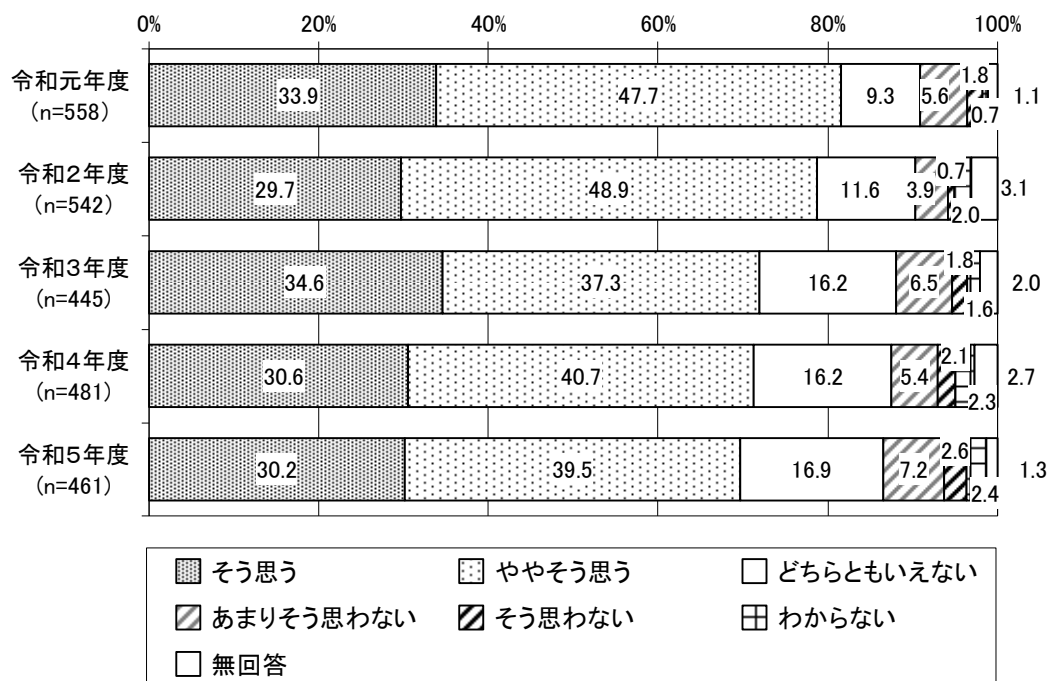
令和4年度調査と比較すると、「ややそう思う」の割合がやや増加しています。



(24) 学校においては、勉強に取り組める環境が整っている。

「ややそう思う」が 39.5%で最も多く、「そう思う」が 30.2%、「どちらともいえない」が 16.9%となっています。

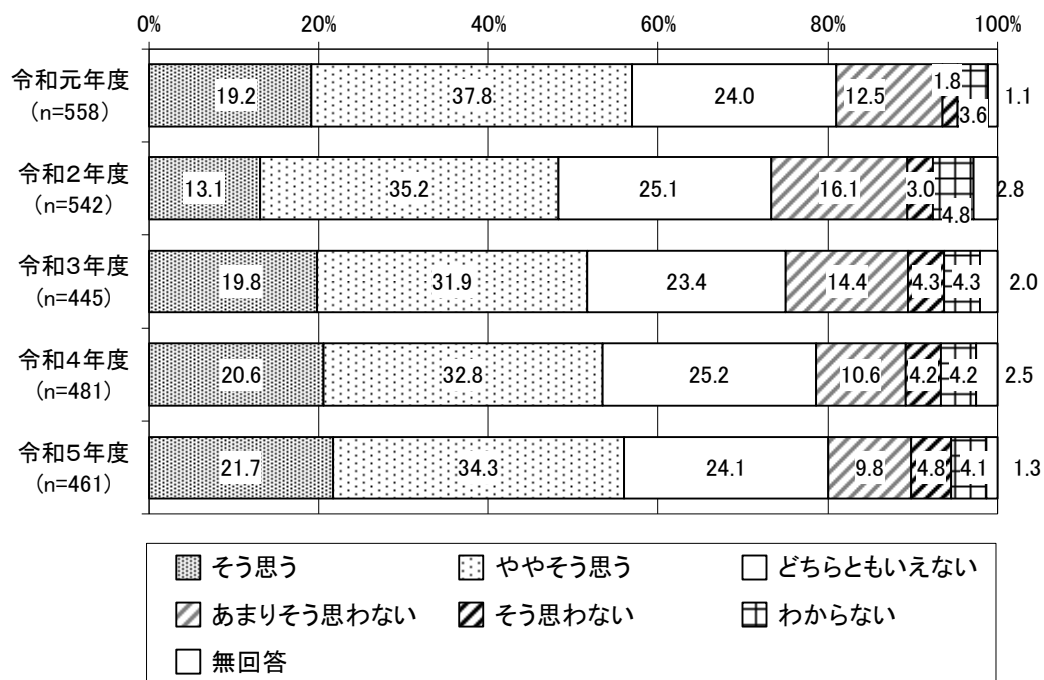
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(25) 学校においては、スポーツに取り組める環境が整っている。

「ややそう思う」が 34.3%で最も多く、「どちらともいえない」が 24.1%、「そう思う」が 21.7%となっています。

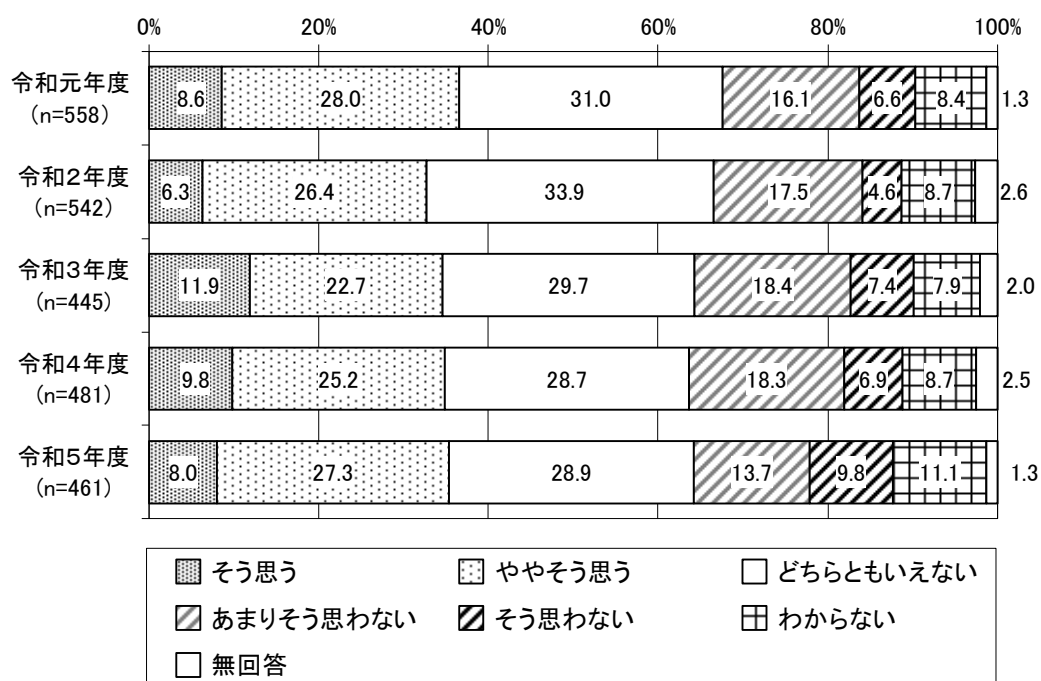
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(26) 学校と家庭や地域の方が連携して、一人一人の子どもの個性を活かしながら活動できる環境が整っている。

「どちらともいえない」が28.9%で最も多く、「ややそう思う」が27.3%、「あまりそう思わない」が13.7%となっています。

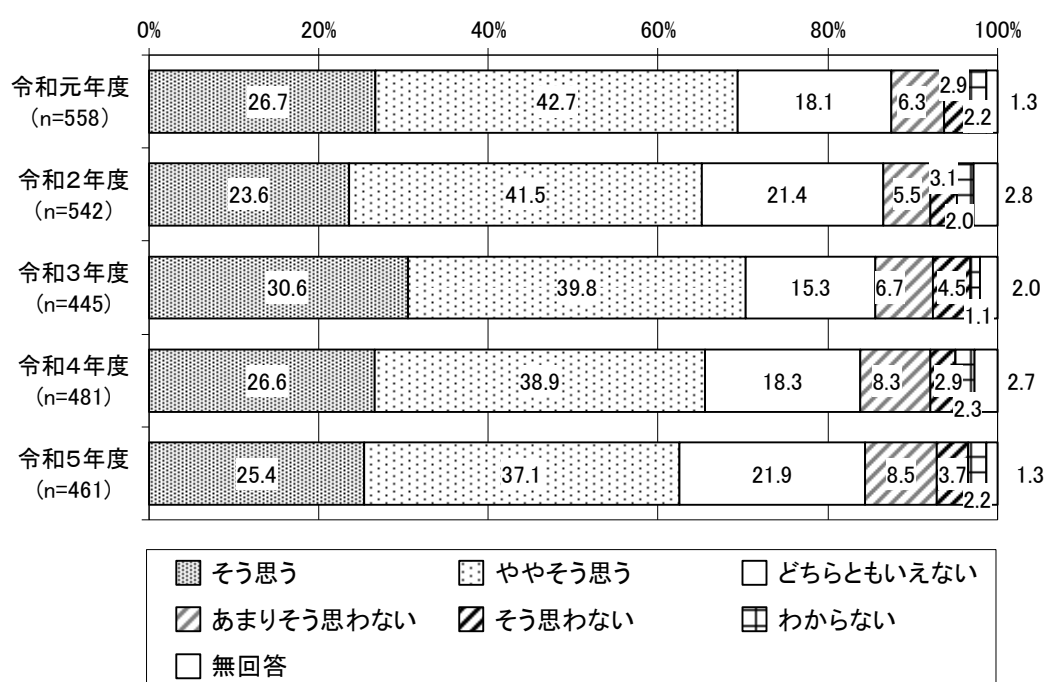
令和4年度調査と比較すると、「あまりそう思わない」の割合がやや減少しています。



(27) 子ども自身が食に関心を持ち、家庭や学校などで楽しく食事の時間を過ごしている。

「ややそう思う」が37.1%で最も多く、「そう思う」が25.4%、「どちらともいえない」が21.9%となっています。

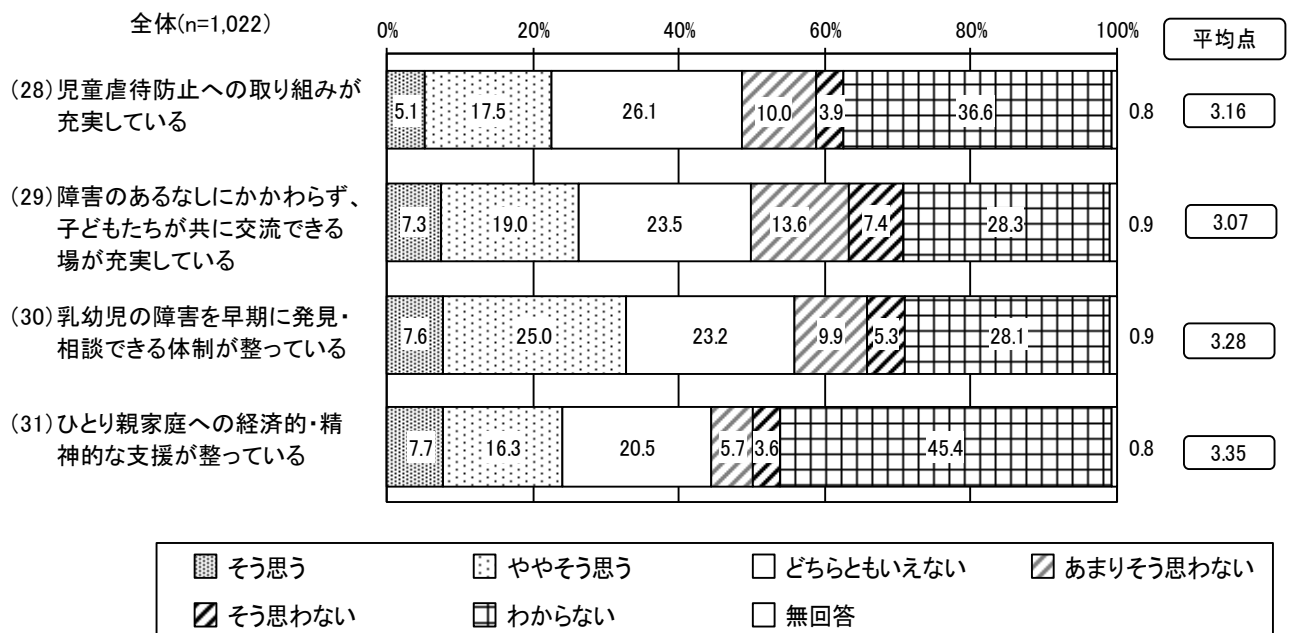
令和4年度調査と比較すると、「どちらともいえない」の割合がやや増加しています。



基本目標6. つながる子育て！に関する質問【全体】

- (28) 児童虐待防止への取り組みが充実している。
- (29) 障害のあるなしにかかわらず、子どもたちが共に交流できる場が充実している。
- (30) 乳幼児の障害を早期に発見・相談できる体制が整っている。
- (31) ひとり親家庭への経済的・精神的な支援が整っている。

基本目標6の評価は、『(31) ひとり親家庭への経済的・精神的な支援が整っている』が3.35点で最も高く、『(29) 障害のあるなしにかかわらず、子どもたちが共に交流できる場が充実している』が3.07点で最も低くなっています。

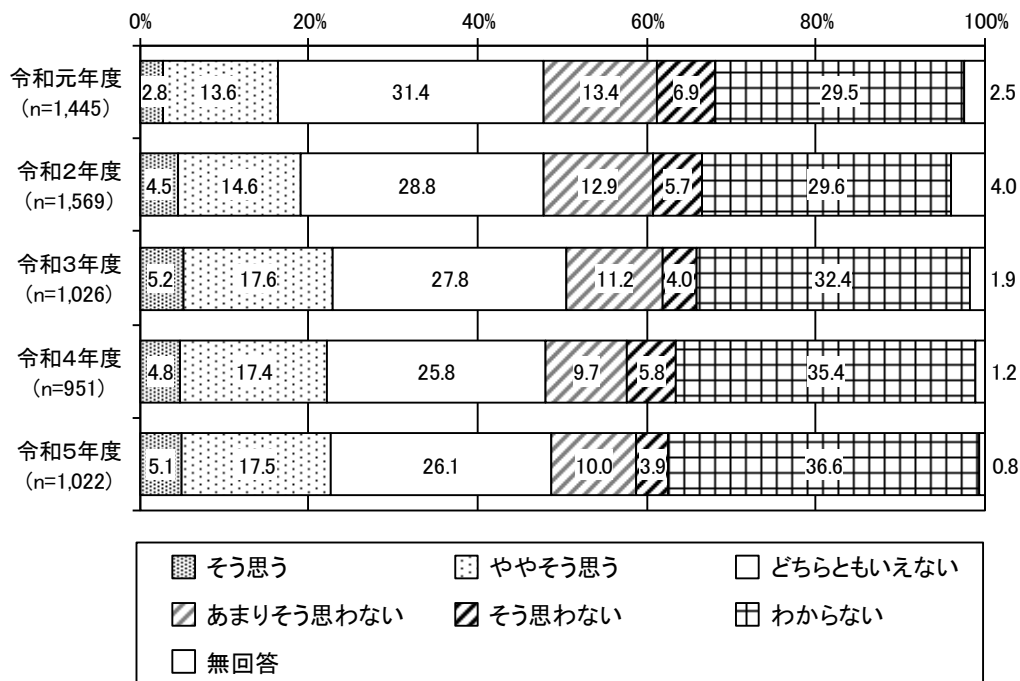


基本目標6. つながる子育て！に関する質問【経年変化】

(28) 児童虐待防止への取り組みが充実している。

「わからない」が36.6%で最も多く、「どちらともいえない」が26.1%、「ややそう思う」が17.5%となっています。

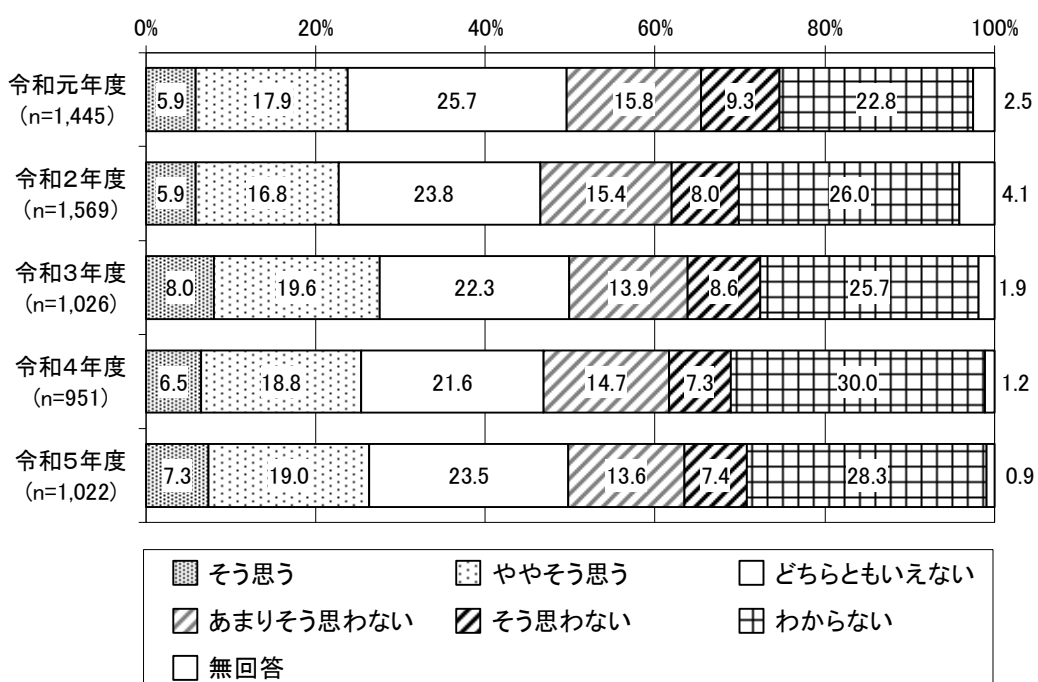
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(29) 障害のあるなしにかかわらず、子どもたちが共に交流できる場が充実している。

「わからない」が28.3%で最も多く、「どちらともいえない」が23.5%、「ややそう思う」が19.0%となっています。

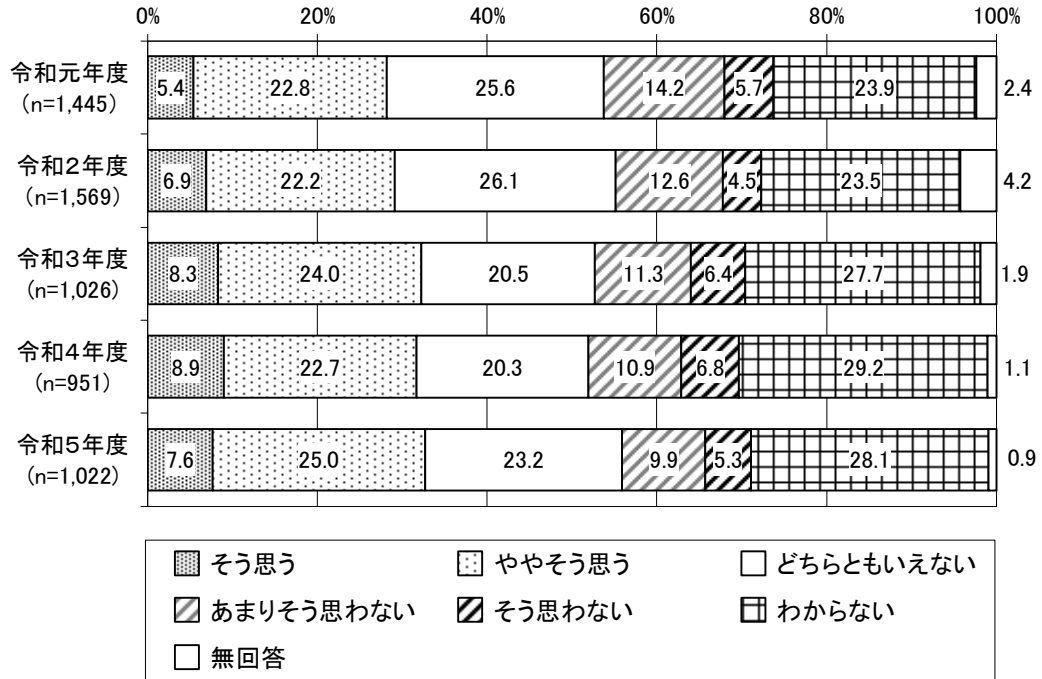
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(30) 乳幼児の障害を早期に発見・相談できる体制が整っている。

「わからない」が28.1%で最も多く、「ややそう思う」が25.0%、「どちらともいえない」が23.2%となっています。

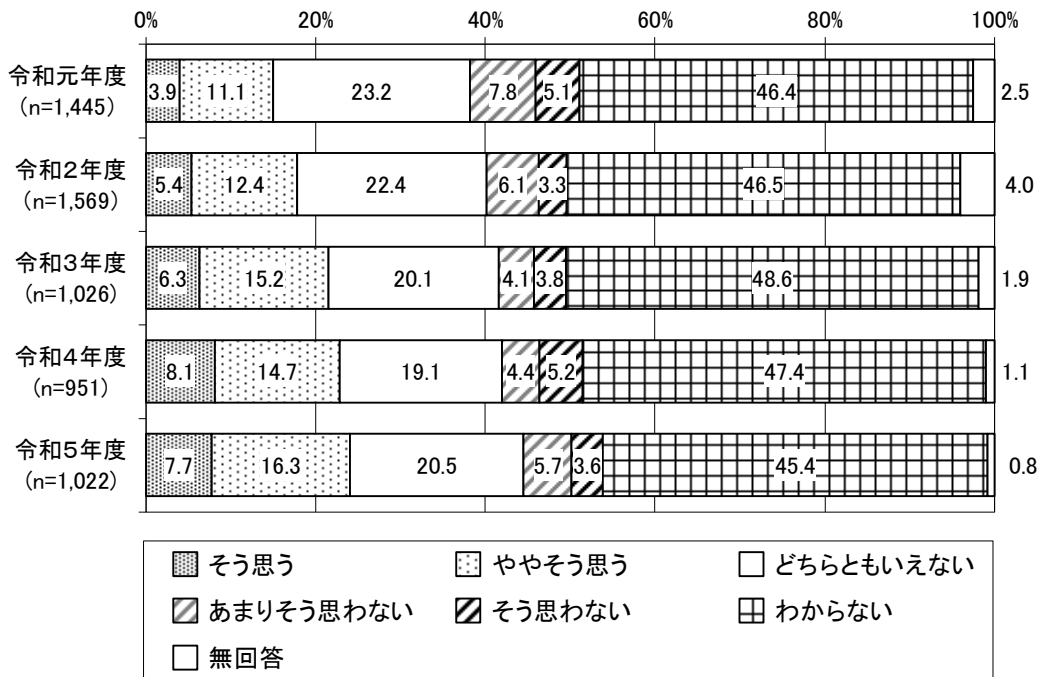
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(31) ひとり親家庭への経済的・精神的な支援が整っている。

「わからない」が45.4%で最も多く、「どちらともいえない」が20.5%、「ややそう思う」が16.3%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



4 子ども・子育て支援に関する情報提供についてお伺いします。

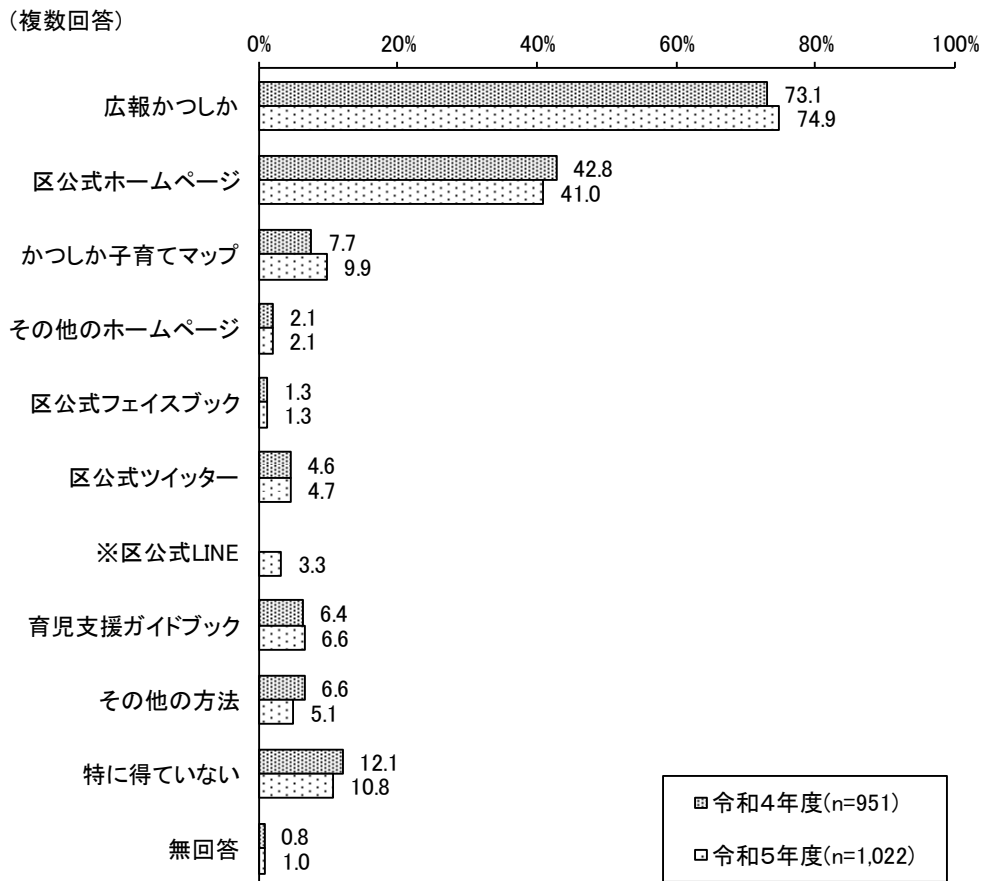
(32) 子育てに関する区の情報をごどのように得ていますか。

(あてはまるものすべてに○を付けてください)

- | | | |
|-------------------|---------------|---------------|
| 1. 広報かつしか | 2. 区公式ホームページ | 3. かつしか子育てマップ |
| 4. その他のホームページ () | 5. 区公式フェイスブック | |
| 6. 区公式ツイッター | 7. 区公式LINE | 8. 育児支援ガイドブック |
| 9. その他の方法 () | 10. 特に得ていない | |

「広報かつしか」が74.9%で最も多く、「区公式ホームページ」が41.0%、「かつしか子育てマップ」が9.9%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



※令和5年度調査から「区公式LINE」を新設。

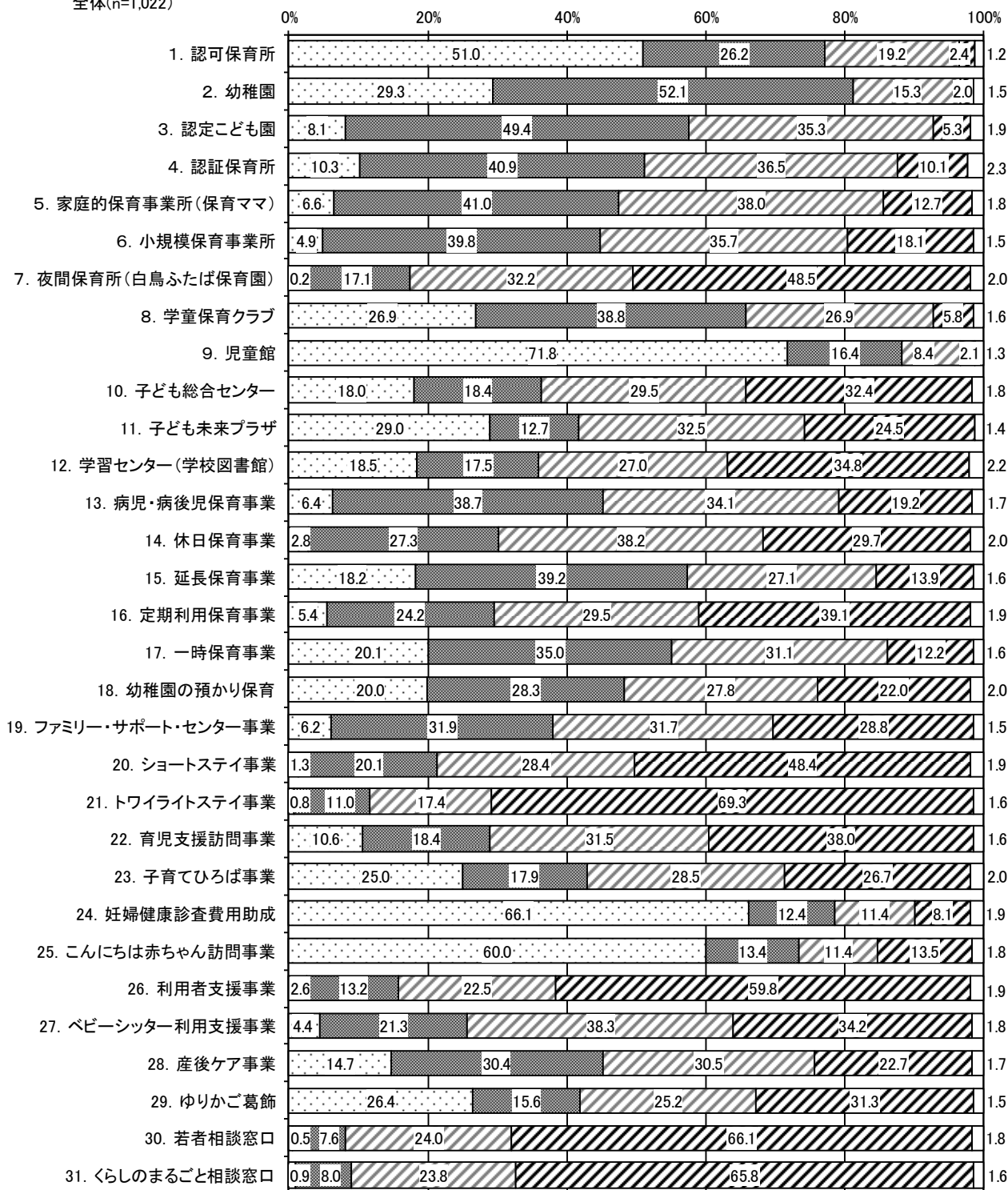
※令和4年度調査までの選択肢は「葛飾区総合アプリ」(令和4年度に事業廃止)

(33) 区で実施している子ども・子育て支援に関する施設・事業を知っていますか。

『児童館』では71.8%が、『妊婦健康診査費用助成』では66.1%が、『こんにちは赤ちゃん訪問事業』では、60.0%が「利用したことがある」と回答しています。

一方、『トワイライトステイ事業』、『若者相談窓口』、『くらしのまるごと相談窓口』では「全く知らない・聞いたことがない」が6割以上となっています。

全体(n=1,022)

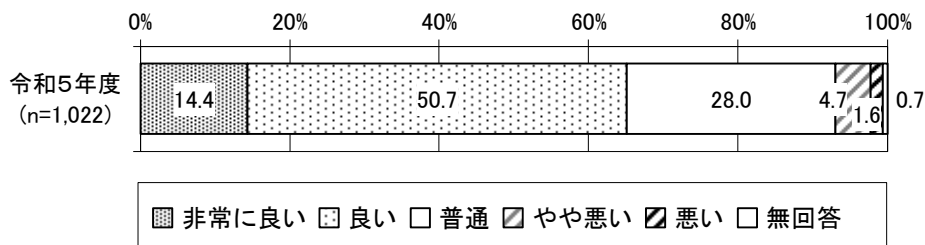


5 子育て環境についてお伺いします。

(34) 安心して子育てができる環境について、葛飾区を総合的にどのように評価しますか。

【全体】

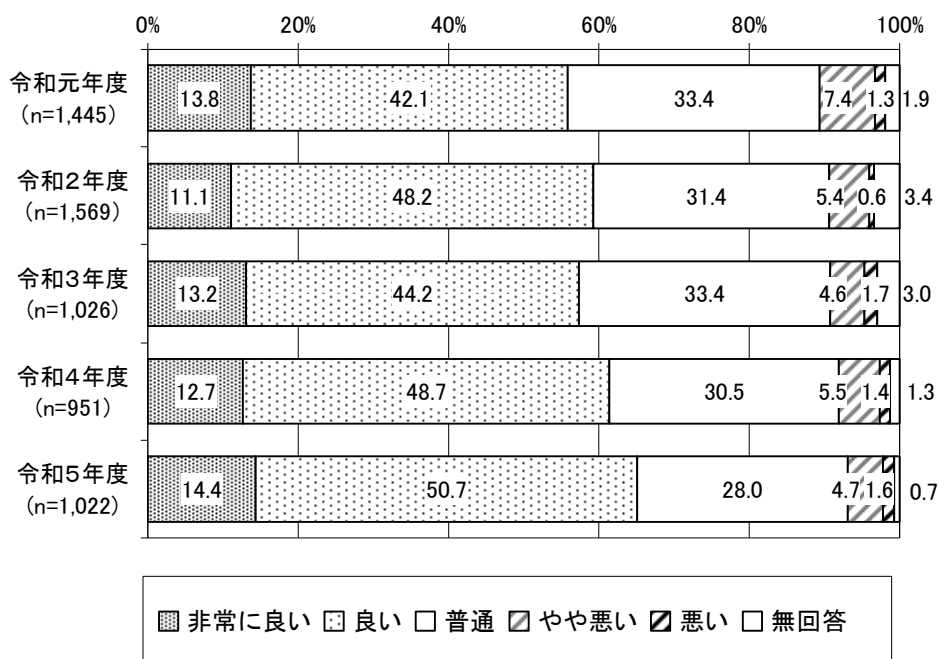
総合的な評価は、「非常に良い」「良い」の合計は65.1%、「やや悪い」「悪い」の合計は6.3%となっています。



【経年変化】

「良い」が50.7%で最も多く、「普通」が28.0%、「非常に良い」が14.4%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



その他ご意見・ご要望がありましたらご自由にご記入ください。

ご意見・ご要望等の記述があったのは、回収数 1,022 件中 304 件でした。記述内容を区の子ども・子育て支援事業計画の「基本目標」に従って分類すると、以下のような結果となりました。なお、一人の方が複数の分類項目について記述をしている場合があるため、件数の合計は記述のあった票数より多くなっています。

分類項目	件数
基本目標 1. のびのび子育て！について	153
基本目標 2. すこやか子育て！について	31
基本目標 3. いきいき子育て！について	5
基本目標 4. あんしん子育て！について	97
基本目標 5. みんなで子育て！について	44
基本目標 6. つながる子育て！について	12
その他	62

以下に、主な意見を掲載します（文意を損なわない範囲で要約や表現の変更を行っている場合があります）。

基本目標 1. のびのび子育て！について

- ・ 保育施設の利用調整基準指数の調整加算項目の単身赴任について、証明書に赴任期間を記載する必要があるが、赴任期間が確定していない単身赴任の場合、加算対象にならないのが困る。多くの企業が、赴任期間を定めない現状を踏まえ、柔軟な対応をお願いしたい。
- ・ 保育園の退園基準が厳しくて、仕事が嫌でストレスでも辞めれなくて子供に当たってしまう。もうすこしゆっくり仕事を探させて欲しい。保育園のことを考えるとしごとやめれないし、休みなのに預けるなの風潮がいまだにある。
- ・ 必ずしも働いていないと子どもを預かってくれる環境ではなくて、仕事をしていなくても預かってくれる方針にして欲しい。
- ・ 第二子を考え始めていますが、4月以外の保育園入園が厳しく仕事復帰に壁を感じています。新たにマンション等増えているので保育園が増えると嬉しいです。
- ・ 保育園の利用をしたいときに（緊急時）利用できる体制を整えてほしい。そもそも0歳児の受け入れは前期であればまだ入りやすいが、2歳児ともなると空きはほぼ0。上の子は自宅で見ている家庭で急な入院や妊娠で安静指示となった時、タイトなスケジュールで保育園を探すのは精神的にも体力的にもつらいものがある。実際、区の認可は空きがなく利用できなかった。
- ・ 0, 1歳の子を育てているシングルマザーです。下の子が1歳になる11月に入所できる保育所がほぼなく、下の子が入所できたとしても、上の子が入れないと働くことが出来ず、4月の1歳クラスに下の子が入所できるが、2歳クラスに4月で空きがあるところがほとんどない。確実に保育園に入れて働くためには、上の子を1歳クラス

から認証保育所に入れるしかなかった。その分保育料が1年間無駄にかかっています。シングルマザーで働かないと子2人を育てるのは難しいのに働くことが難しいです（保育所に入所できないので）。こういう理由の人のために1枠空けておくなど出来ないのですか？

- ・ 待機児童問題を何とかして欲しいです（兄弟が入園している園に、もっと入りやすくして欲しい）。
- ・ 保育園（認可）の1歳児枠の定員が増えるとよい。0歳での復帰は子供の安全面や母親の体調面で不安がある。
- ・ 保育園が1歳児からでも希望園に入れるようになってほしい。
- ・ 区全体の待機児童の改善だけでなく、希望の時期に希望の保育園に入れるようになるとありがたい。
- ・ 1歳児クラスにもっと入りやすくしてほしい（保育園）。
- ・ 保育園利用について、多くの方が、1歳児クラスの4月入園が難しいために1歳になる前に育休を打ち切って0歳で入園させている。国の制度があるのだから、満1歳で入園しやすい仕組みづくりをお願いしたい（予約入園の枠を広げるなど）。
- ・ 育休明け、年度途中でも保育所に入所できるようにしてもらえると安心して育休が取れると思います。
- ・ 公立の保育園も途中入園できるようにしてほしい。
- ・ 保育園によって指導方法や関わり方の差がかなりある。
- ・ 大きな保育園ほど保育士が雑。
- ・ 保育園に英語の活動をもっと増やしてほしい。
- ・ いつも子育て支援して頂いて、ありがとうございます。区立保育園でも英語、音楽、体操などの授業があったら良いなと思います。宜しくお願いします。
- ・ 子どもが区立保育所を利用しております。保育所をはじめ保育所以外においても、祖父母が近居または短時間勤務であることが前提であるかのような印象を受けます。（緊急連絡先は区内の人とか）
- ・ 通園している区の保育園で、朝の送迎時、担任が来る前の時間（8:30前）少し前に園に入ると、「勤務時間は9:00からですよ？もう少し遅めに来てもらいたい」と言われたことがあります。その日の急な業務都合で早めに送り届けたい、業務が延びて、いつものお迎え時間に間に合わなそうなど、想定できないこともあります。そう言った都合に対してもう少し快く受け入れてくれる環境だと良いです。
- ・ 働くママにとって保育園の利用の時間を就労時間に合わせてではなく（短時間だと1分でも過ぎると怒られる）。自由にして欲しかった。
- ・ 共働きの家庭が増えている中、送り迎え時間についてもっとフレキシブルだと嬉しい。
- ・ 保育園について親が休みの日の利用時間について、協力ベースで時間を制限するのか厳守なのか、はっきり示して欲しい。
- ・ 保育事業のIT化を徹底してほしい。

- ・ 保育園の先生の給与や環境をもっとよくしてほしいです。
- ・ 保育士さんの待遇改善、人数配置の見直しをしてほしい。
- ・ 保育園の保育士さんの定期的な知識のアップデートができる機会があると、保育士さんの負担も減ると子どもにとっても良いのではないかと思います。(すでに実施されていたらすみません)
- ・ 公立保育園はなぜICT化されていないのでしょうか。ペーパーレスできるはずなのに。
- ・ 延長保育が月単位でしか利用できないので、日単位で利用できるようにしてほしい。
- ・ 病児保育室の受け入れ時間をもう少し伸ばしてほしいです。
- ・ 病児保育をもっと充実して頂きたいです。近くになかなか預かってくれる所がなく、子どもの体調を考えると利用しづらいです。
- ・ 病児保育に関してひどいと思います。現実的に預けたい時間に預かってくれるところがない。
- ・ 病後児保育や病院保育施設を増やして欲しいです。保育園では病気が流行しやすく一度かかると数日間登園できません。月に何度も保育園に預けられない日があります。
- ・ 病後児保育の意味がよくわかりません。預かる基準が保育園と一緒なので登録したものの、前日に受診した(再度)陰性証明じゃないと預かってもらえないとか、咳をしているとダメとかで一度も利用できませんでした。解熱から24時間経過して咳をほぼしていなければ普通に保育園に登園できますって話なので。元気も食欲もあって熱もないけど咳がまだ出る程度なら病後児保育で預かってもらえたらなと思いました。
- ・ 保育園に通えないとき(病児病後児)、通わなくなったとき(小学生低学年)の状況の改善をお願いしたいです。
- ・ 一時保育の場所が保育園以外にもあると良いです(気軽に預けられると使いやすいです)。
- ・ 一時保育の予約が激戦なのを何とかしてほしい。
- ・ 土日の保育園預かりをもう少し拡大していただけると助かる(夫婦とも土日に休みの仕事ではない場合など。土日に子供を預かってくれる施設がもう少し増えると大変助かります)。
- ・ 保育園の一時保育の費用の支援分が少ないので、もっと増やしてほしい。幼稚園の預かり保育(延長保育)の支援も充実してほしい。
- ・ 区外から葛飾区のこども園(幼稚園)に通っています。預かり保育も充実していて葛飾区には大変感謝しています。要望として、在住区によってかかるこども園(幼稚園)の費用が大きく違ってきます。受けられるサービスも異なります(預かり保育の定期利用?など)。同じ園に同じように通っているのに、なんだか残念です。今後、同等に通えるようにしてほしいです(在住区へ要望すべき用件かもしれないですが)。
- ・ 学童保育を充実してほしい(希望しても入れないので)。
- ・ 令和4年度、小1の子が学童に5月入所が出来ず、どうにもできず、鍵を持たせて

一人で数時間、下校後の時間を過ごさなければならなかった。全く安心して子育てなど出来ない。

- ・ 小1問題はどの様に解決するのでしょうか。朝早くから利用している人は小学校入学と共に仕事を辞めないといけないのでしょうか。是非、その問題にも力を入れてほしい。そして解決策をもっと共有していき住みやすい、子育てしやすい葛飾区にしてほしい。
- ・ 学童の待機児童対策に力を入れてほしいです。安心して共働きできる環境を優先してほしいです。
- ・ 小学校にあがってから、学校（併設）の学童を利用して、3年生までしか利用できない。働く人が多い時代にあわせてもう少し考えて頂きたい。4年生で一人でお留守番がきびしい子もいる。今年より小学校の開門が8:05、閉まるのも16:30、TELは8~17、忘れ物も取りに行けないし、学校の先生と連絡も取れないので、状況がわからない。他区ではボランティアの方などが早く学校を開けている学校もある。
- ・ 4年生以上も入れる学童をもっと充実させて欲しい。人数的に入れられないので申し込まなかったが、数字に表れなかったニーズが本当はもっとある。真剣に考えてもらいたい。
- ・ 学童を利用しているが人数が多いと学年が上がるにつれ利用できなくなると聞いたが、どの学年でも利用できるようにしてもらいたい。働いている親からしたら、子どもが大きくなって心配だし、家で待たせたりするのも不安である。今色んな所で小さい子まで犯罪に巻き込まれる世の中なので、安心して働ける環境を作ってほしい（夏休み、冬休み、春休みなども）。
- ・ 学童の預かり時間が短い。
- ・ 公立の学童は18:00までとなっているが、できれば19:00まで延長があるとありがたい（プラス料金が発生しても良いので）。
- ・ 学童保育クラブの指導時間8:30~18:00を前後延長できる施設を増やして欲しい（プラスの料金がかかっても構わない）。
- ・ 学童の土曜日のお弁当提供がない。（長期休み：あるけど登録が面倒。）保育園同様自動で給食など配給してほしい。
- ・ 学童の育休中の利用が出来ない。（保育園は利用出来て、学童が利用できない理由が分からない。）
- ・ 日祝の学童利用が出来ない。（サービス業・医療従事者等。）
- ・ 学童に関する情報が少ない（もっと詳しく知りたい）。
- ・ 学童希望。申込時の点数の付け方に平等性が見られず点数が低いにもかかわらず、第一希望しか記入していない家庭は希望に入所させ、点数が高くても学童必須であることより第2希望を記入した家庭は第1希望を落選させていた。
- ・ 学童の利用条件をもう少し優しくして欲しい。保育園のように求職中や産前、産後に少しでも預かってくれるような体制にして欲しい。
- ・ 学童、保育所等への意見について、委託をしているという理由で民間に丸投げに近い態度をとられ大変困った。一定の質、ルールは保ってほしいと感じることがあった。

- ・ ベビーシッター利用は良い取り組みだから、続けて欲しい。誰かの力を借りたいときはある。
- ・ ベビーシッター助成、非常に助かっています。
- ・ 不妊治療の助成や応援ギフトなど、とても助かっています。ありがとうございます。
- ・ 区の HP を見ないと分からない制度がありますが、区の HP 内で情報を見つけるのが難しいので、もっと見やすく探しやすい HP にしていただけるとありがたいです。
- ・ HP が分かりにくい。休日の子どもを診てもらえる病院のサイトなど、もっと分かりやすく改善して下さい。文字ばかりつらつら書いてあって読みにくいです。
- ・ (33) の設問に対し、似たような名称が多く、違いが分からないものもある。支援を必要としている人が分かりやすいよう、HP 等ではロードマップのようなものがあるとよい。
- ・ 能動的に調べないと存在を知らなかった制度、事業などが多いので、手元に情報が届きやすいようにして欲しい。
- ・ 支援についてや区で決定されたことをインフォメーションする際、もっと分かりやすい方が良いと思った。知らなかったなと後から思うことが多い。
- ・ 子育て情報をもっと分かるように発信してほしい。
- ・ 親として使える制度などのお知らせがないので、自分で調べたり、人からたまたま聞くなどしないといけない。葛飾区の親アプリがあればいいと思います。
- ・ 聞かないと分からない事業ではだめだと思う。子育て家族に常にわかりやすい情報をもれなく発信すると良いと思う。
- ・ 葛飾の子育て環境、設備されていると全般的に感じています。ただ、発信が分かりやすく見やすいものなのか。知りたい情報と利用をつなげること、また迅速さが増やしてくることを切に願います。相談などもすぐに対応してもらえるなど、スピード感があるとよいと思っています。
- ・ 引っ越してきたばかりなので、様々な支援があるのだとは思っていますが、分からないためうまく活用が出来ていません。子育てについて相談、共有ができる場についても少し情報が得やすいようにしてくれたらうれしいです。
- ・ 引っ越しで初めて住むと何も分からないので、転入時に幼児連れで行ける支援施設の一覧が受け取れたりするといいのになあと思った。
- ・ 地方から転入した者にもっと分かりやすい詳しい情報が欲しい(産婦人科、小児科、病院、施設等)。情報の中に駐車場あり、なしも記載が欲しい。
- ・ 区の広報誌にいろいろな情報がのっているのでわかりやすいです。
- ・ 葛飾区の各サービスが、更に利用しやすく、内容が充実することを希望します。「やっています」だけでは、やってることにはなりません。
- ・ オーストラリア人です。漢字が読めなくて時々難しいです。区からのニュースレターを英語で受け取ると便利です。メールで届いたものは難しすぎて読まないことがよくあります。
- ・ 子育て中の外国人の方々をよく見かけます。特にイスラム教徒の方々が多いため、保

育園や幼稚園でも食事や文化についての少し配慮があれば良いと思います。また、外国人の方々が子育てに関する情報を知る機会が少ないと感じます。

- ・ 今、保育園に通っているが小学校に上がる際に必要な情報がイマイチ分かりづらい。時期が近づけば自然と情報が入ってくるものなのか？気になっている。
- ・ ファミリーサポートが利用できない。
- ・ ファミサポがもっと柔軟に利用できるようにして欲しい。そもそも曜日と時間が確定していなければマッチングできないという事務局の説明に疑問。
- ・ ショートステイや保健所での育児相談等、電話は勇気も時間も必要なので、WEB 予約できると助かります。
- ・ ショートステイやトワイライトステイを利用したくても、住まいから少し距離があるため利用しづらい。
- ・ 盆踊りのスケジュールを子育てひろばや園で告知して欲しい。
- ・ 室内の子育てひろばにも体をダイナミックに動かせるような遊具、場所があると嬉しい(荒川区のゆいの森あらかわのようなところ)。
- ・ 子育てひろばなどの施設は、区内の中で地域によっても差があるように思う。
- ・ 子どもを乗せての自転車移動ができなかったのが、あまり子どもを遊ばせる場所がありませんでした。新小岩駅周辺に子育てひろば等の施設があると良かったです。
- ・ にこわりぼんの子育てひろばをよく利用するのですが、職員の皆様が娘や私自身にたいしてもとても優しく接してくれたり、声を掛けてくれたり、相談にのっていただけたりしてくれ心から感謝しています。みなさん温かくて優しく、ゆったりとした雰囲気の方達ばかりで素敵な職場だなと感じるので、こちらも心地よく利用することができています。日々忙しいと思いますが、毎日笑顔で対応してくださりありがとうございます。これからもよろしくお願いします！
- ・ 健康プラザ内の子育て広場を利用することが多く、とても助けられている。このような場が増えるとよいと思う。
- ・ 子育て支援の施設(いろはのような)をもっと増やしてほしい。人が集まる場所(児童館は利用者が少ないため)は親同士のコミュニケーションが取れるのでとても良いです。
- ・ 「いろは」へ子どもとよく行きますが少し遠いです。他の子育てひろばは古かったり、狭かったりして結局、行かなくなってしまいました。いろはの様な所がもう少し他にもあると良いのにと思います。
- ・ 児童館や子育て広場にイベントがあればうれしい。子ども連れで昼食をとれる場所(カフェ等)があれば良いリラックスタイムをとれるので作ってほしい。
- ・ 児童館などで、給食が食べれたら嬉しいです！
- ・ 児童館ですが、小学校の夏休みなど長期休みになると、幼児は使えなくなるのが困るので、時々使えるとありがたいです。
- ・ 児童館の職員の方が愛想が悪いところがある。
- ・ 児童館の開く時間が遅い。子どもは8:00には外に出たいと言う。保育園も11:30

頃にはお昼なので9:00には開いてほしい。荒川区は9:00に開く所が沢山ありました。

- ・まだ月齢が低いので遠くに行けないため、よく児童館を利用させていただいています。特に小菅児童館のスタッフの方々他の対応が良くて遊びに行くのが私も子供も楽しいです。施設もそうですが、スタッフの方々が素敵だと子育てするママたちも不安を取り除けて、子育ても毎日楽しく過ごせると思います。
- ・子どもが生まれて保育園に入るまでは児童館にお世話になって、とても助かりました。
- ・子ども未来プラザなどに各保育園の月間イベント(もぐもぐランチなど)などの情報があると助かります。
- ・子ども未来プラザの一時預かりが9-12、13-15と時間が固定されているので利用できません。時間制にしていただけると助かります。
- ・子育てしている者同士の交流の場をもっと設けてほしい。葛飾区は子育てしやすいです。一度区外に住みましたが、出産をして戻ってきました。
- ・こういったアンケートをしても、何に役立っているのが分からない。ただのポーズに見える。
- ・アンケートについて子供が大きくなっているの、最近の乳幼児に関する質問に困った。私が子育てしてる頃と変わっていることもあると思うので。これからお母さんお父さんになる方たちが安心して、過ごせる環境が沢山あるといいなと思います。
- ・このアンケートに回答する娘は高校生です。葛飾区に移り住んだ後、娘を出産したので、妊婦の頃からこれまで葛飾区の子育て支援を受けてきました。娘が幼かった頃より、現在の方が子育て支援が充実されているようですが、高校生になった今、妊娠、出産、保育事業等、情報が入ってきたり、自ら調べる機会がなくなってしまったので、アンケートの回答が難しかったです。また、娘も区外の高校のため、回答が難しかったです。
- ・3(10)子育て中の親(父親含む)と表記がありました。父親、男性も、子育てに関わることは当然なのに、このアンケートを作る人(区)がまだまだ母親支援を子育て支援と思っているところがあるように感じます。そんな意識を行政が変えれば(気付く)子育て支援の土台は大きく変わると信じています。
- ・インクルーシブ教育ができる区立幼稚園はとても魅力を感じる。
- ・区役所の子育て担当に何度かメールで問合せたが、対応の感じが悪い。
- ・区職員の方ですが、とても丁寧にわかりやすく対応してくださる方と適当にぶっきらぼうに対応する方がいて、不快になる時があります。どんな区民にも同じように接し、区職員の対応も統一してほしいです。
- ・区役所も土日祝日出勤でシフト制にすれば平日の混雑が緩和される。(保育課だけ水曜の延長業務も無いし問い合わせ時間も短い。)
- ・にこわ新小岩が出来て良かったが、小学生ルームの先生方の評判があまり良く無くとても残念。
- ・同じぐらいの子どもを持つ親同士が集まる機会や場所がもう少し充実しているとい

いと思う。保育園に安心して預けられるように区のサポートがあると嬉しく思う。

- ・ できれば色々な手続きはオンラインでできるようにして欲しいです。小さいうちほど外出は本当にしんどいですし、1歳すぎてからは「待つ」ことが難しいので、、、
- ・ 妊娠中、つわりでの体調不良時の仕事休暇中、有給を使用しない限り無収入になるのを少しでも支援して欲しい。
- ・ 育休中、金銭面で余り支援がなく、苦しい状況が続いた。
- ・ 子供の入院の際、2週間慈恵医大葛飾医療センターを利用させて頂いた。妊娠中で交通の便が少し大変だった。入院時のタクシーなどの助成があると非常に助かると思った。また、入院時の付き添いなど親の負担もあるので、食事やベッドなどあるといいと思った。
- ・ 産後もタクシーの移動などあるので利用券などがあると助かります。
- ・ 欲を言えば高齢者のバス代が格安のように、妊婦さんと1歳までの子供連れはバスに格安で乗れるようにして欲しいです。1歳まではベビーカーか抱っこ紐でしか移動できないのでバスに乗る機会がとても多いです。高齢者はいいなあとバスで見るとたびに思っていました。
- ・ 子育て広場や図書館に行くためのバス代（交通費）の補助が欲しいです。
- ・ 区内の電車移動、バス移動の補助があると少し遠くの施設も利用しやすい。
- ・ 子育て世帯への金銭的支援をしてほしい。
- ・ 出産などの時にもらえる10万、5万などのクーポン。クーポンはとてもありがたいのですが、やっぱり現金の方がすごく助かるのでなるべく現金がいいです。
- ・ 子どもへの給付金が世帯収入で制限されてしまったのは、大変残念で仕方ないです。子どもが生きる権利は同じではないでしょうか。出産後に世帯収入で減額されました。不公平だと思います。
- ・ 助成金等、ひとり親、低所得者が中心だが、中間収入も支援があると良い。塾代の一部負担など。
- ・ 片親の世帯だけでなく共働きの家庭にも、もっと助成金を下さい。共働きでいないと生活できない家庭もあるのだと理解して下さい。助成金が増えると、もっと生活に余裕ができ子どもと過ごす時間も作れます。世帯年収500～1000万の家庭は税金もそれなりに引かれ、働けど働けど何故か豊かにならず。物価は上がっても給料上がらず、もっと働かないといけない状況にある家もあるのだと理解して下さい。千葉県にあるチーパスのような独自のサービスを葛飾区内でも作り（あるのですか？）もっと周知して頂くか、家庭に配って頂けたらと思います。
- ・ 子どもが多くいる家庭のもっと手厚い支援が欲しい。
- ・ 家事サポーター支援の活動が忙しい身にとって、とてもありがたいです。もう少し沢山の事業者が選べるようになると嬉しいです。
- ・ 3人乗り自転車の費用助成はすでに子供が2人いないと助成対象にならないなど、当事者目線からするとずれていると感じる施策もある。電動自転車は子供が2人になったから買うものではなく、1人の時点でもある程度大きくなったら必須。2人目の事を考え、その時点で3人乗りを買うとしても、子供が1人なので助成は使えない。

結果、買い替え以外では自費で購入する人が多いのではないかと。要件としてすでに子を2人養育していることではなく、1人でも助成受けられるようにしてほしいです。2人目が産まれるまで、助成使おうと待っている人は少ないように思います。

- ・ 電動自転車の助成金の制度を1人目から適用してほしい。
- ・ 高校無償化の所得制限撤廃。
- ・ 葛飾区内にある施設の駐車場の利用料を区民は優遇して頂けると有難いです。
- ・ 自転車用のヘルメット代の助成をして頂けると有難いです。
- ・ インフルエンザの予防接種代をもっと助成して頂けると有難いです。
- ・ 幼稚園に対する給食費の補助が出ているが、給食がない幼稚園への補助がない。毎日の弁当も家庭の食費から賄っている。こちらにも目を向けて欲しい。
- ・ 保育料を安くしてほしい。
- ・ 保育料が所得により傾斜がかかっている上、児童手当も所得で制限されており、働かないことが特になるシステムは改善すべきであると思います。そもそも納税も傾斜がかかっているのに2重、3重で罰ゲームのよう。医療費や給食費については、他の地域より恵まれていると感じています。沢山働く家庭も住みたい区にしてください。
- ・ 所得制限により、受けられない手当てがあり、また、保育園にも入りにくい状況で困ることが多々あった。第1希望の保育園に転園させることで、子どもへの負担もあった。
- ・ 0歳～の保育無料を進めてほしい。
- ・ 0～2歳児の保育料を無償化にしてほしい。
- ・ 学童の利用料金が他の区と比較して、値段が高い。17時まで無料でやっている区もある。

基本目標2. すこやか子育て！について

- ・ 妊婦健診の助成費用を上げてほしい。エコー回数が少なすぎる。
- ・ 健康プラザの健診についてですが、場所が分かりづらく、困ることがあります。相談もどこでしたらよいか迷うことがあり、分かりやすい表示、または区役所のように案内の方が1階にいていただけると助かります。
- ・ 出産、育児応援が他のところに比べ遅かった。
- ・ 足立区との隣接地域に住んでいるため、医療の助成などの券が近くの医院で使えないことが多いので、足立区や近隣の区と共同で使えたら助かります。
- ・ 普通に子育てをしてきたので、気になる不自由等も感じずに暮らしています。強いて言うなら、下の子(小4)が小学校入学時検診で弱視が分かりましたが、5歳児検診での自宅での視力チェックではわかりませんでした。もっと早くに分かっていれば、もっと治療も進んだかなあと後悔しています。公的機関での視力検査を希望します。
- ・ コロナ禍だったため、父親母親学級もなく、産後の保健師訪問もされず、相談できる機会がなくて十分な支援を受けられなかったと感じています。
- ・ 歯育てすくすくクラブの際、歯科衛生士さんと栄養士さん(だったと思います)に相

談する機会がありましたが、レベルが低すぎます。何を聞いても答えられない(例えば小児歯科学会が発表している歯磨き粉のPPM数すら分からない)、離乳食についての相談をしても曖昧で答えられない方たちでした。私たちは「専門家」に相談できると期待して行っています。おしゃべりしに行ってるわけではなく、問題の解決を期待しています。もっと個々のスキルアップをお願いしたいです。これに関しては私だけではなく周りのママ友みんな同意見でしたのでよっぽどだと思います。

- ・産後ケア事業など、上の子がいると利用できなかった。兄も保育園へ行ってなかったので、家で2人育児しなければならなかった。乳児用の育児支援は兄弟児を連れて行けないことが多く、多児を想定した乳児支援を充実してほしい。上がいて慣れているから大丈夫だろうではなく、2人、3人だから大変という意識に変えてほしい。
- ・産後ケアはもっと拡大してほしいです。広報に掲載されている回数は多いので認知はありましたが、内容がよくわからず、小さい子供を連れていくにはハードルが高いと思います。私は最初の助産師さん訪問で勧められて勇気を出して行きました。そこで一年以上付き合えるママ友ができて産後ケアには感謝しています。どんな内容なのか、今だと色んな感染症が怖いのでどんな様子なのか写真などがあればイメージが湧くと思います。
- ・コロナ禍での出産という事もあり、あまり情報を得られないまま出産し、色々と不安要素が多かった。生後3ヶ月の娘がコロナになった際、夏休みのお盆の時期で、どの医療機関にも電話が繋がらず誰に頼れば良いかも分からず、金町保健センターに0歳児がかかる事のできる医療機関はどこかありませんか?と問い合わせても「ありません」と言われ絶望しました。
- ・夜間や休日の医療機関について、ネットで葛飾区金町休日応急診療所が出てきたので電話をしてみると「小児はやっていないので第一病院ならやっている」と伺ったので第一病院に電話をしてみると、こちら小児はやっていないとの事でした。結局、慈恵大(青砥)に行きましたが、初診料もかかります。頭をぶつけた時などは医者には直接診て頂かないとですが、高熱が出ている時は解熱剤をもらえば良いので、医者とはリモート診察で十分だと思います。なのでLINE等で夜間小児診察みたいなものを作って、処方箋を遅くまでやっている薬局に送ってもらい、後で取りに行くだけで良いという様な仕組みがあれば働くママ、パパ、ひとり親で育てている家庭にもメリットなのではと思います。熱が出ている時は移動するのも可哀相な時もありますので、夜間や休日に病院に行かなくても薬を処方して頂けるような仕組みがあると良いと考えます。
- ・夜間受け入れてくれる病院が少ないです。夜間やっていると書いていても実際に電話すると今は受け入れられないと断られることが度々あり不安です。慈恵医大、東部地域など大きな病院は特に。
- ・家の近くに夜間の救急病院がないので不安。
- ・小児科の休日診療が少ない
- ・新小岩駅近辺に病院が少なく感じる。皮膚科、小児科は南口駅前にあるが、常に混雑しており、救急時に頼りにくい。産婦人科については、かなり小規模の病院しかないように感じる。子育てについて力を入れる事は勿論ですが、妊婦のケア、受入の体制等を整えてほしいと感じた。実際、どこで受診、出産をすれば良いのか大変悩み、他区の病院を選択しました。

- ・新小岩駅周辺にも子どもが入院出来る病院が欲しい。
- ・気軽に育児相談できたり、保護者同士（父も）の交流があると嬉しいです。
- ・子どもが乳児だった頃、同じくらいの子を持つママの集まりや、子どもを遊ばせる施設を利用したかったが、当時住んでいた所（お花茶屋 3 丁目）あたりは古い児童館しかなく、孤立しているような気持ちだった。ベビーカーを押して遠くの子どもセンター（健康プラザ）まで行くのが大変だったが、行くと楽しかったので何度か利用した。もう少し近くに子育てのサポートをしてくれる所がほしかった。
- ・全てにおいて窓口、施設が区の西側に集まりすぎて、同じ区内でも非常に不便。子供を連れて「相談」する事にはすべてにハードルが高く感じる（決まった事をただ受け取るだけではなく相談するには子連れではできない）。
- ・区役所や区の施設が一極集中なので、区民事務所等でも予約すれば相談員の派遣等、検討してもらえるとありがたい（乳幼児連れでの相談が苦勞した）。
- ・小菅地区においては、保健所等の行政サービスや相談を受けられるところが少ない。地域差をなくしてほしい。
- ・子育てとは直接関係がないかもしれないが、私自身、二人目を死産した際に、自分の心のケアや 1 人目の子どものケアがなかなかできずに、とても辛かった。一人目の妊娠出産に対しての支援はとても充実していて助かったが、死産した時にどうしようもなく、誰かに相談したかったが、区にはなかなか相談できるところがなかった。実際に、児童館や保健センターで助けて欲しく、少し声をかけたが、死産などの話はタブー視されやすいのか、話題を逸らされたりして余計に苦しくなった経験がある。他にも同じような経験をしている人がいるのではないかと心配になる。死産、流産のみと問わず、グリーフケアができるのであれば嬉しいなと思った。
- ・保育園、幼稚園、小学校等で相談出来たり、子育てに関する専門的サポートが受けられる、サービスを提供する人材の確保や人材育成が十分に行われているか見えない。困っている人は相談に自ら行きにくいと、もっとアウトリーチが必要に思う。それを行うための資源が不足しているように思う。教育相談センター等の募集案内を見ても、給与が低すぎて専門性の高い人が集まらないように思う。
- ・中高生がもっと気楽に相談できる場所があればいいなと思います。子供が小さい頃に行っていた児童館が、中高生対応だったのは記憶にあるのですが、当の本人たちに届いているかわからない。
- ・悩みや子供たちの困りごとなども相談しやすくなり、個別の悩みに対応できる支援や場所が増えていくことを願っております。

基本目標 3. いきいき子育て！について

- ・父親が主体的に育児へ関わられるようなイベントを増やしてほしい。パパママ学級では理解するだけで、実践ではあまり役に立っていないようだった。
- ・葛飾区に限らずですが、父親への子育て教室は義務にするべき。子育ては皆で行う意識を高めたい。企業側も父親の育児参加を応援してほしい。子どもが中学生になるまでは残業せず、家族との時間を大切にするなど・・・。
- ・保育園や幼稚園の満 3 歳保育など、以前より増え、子育てと仕事の両立がしやすく

なっている気がします。補助金、保育料の免除なども増え、ありがたいと思います。

- ・ 毎年、支援が充実されているように感じ有り難く思っています。その上で、さらに子育てしやすく、働きやすい、女性が仕事に戻りやすい工夫と世間の理解が進んでほしいです。

基本目標4. あんしん子育て！について

- ・ 赤ちゃんの駅は街で沢山あり助かるが、だいたい日、祝日がお休みのため平日しか利できず、いざという時に使えず・・・困ってしまう。
- ・ 区役所や区の施設において、オムツ替えの際に廃棄ができると、さらにありがたかったです。
- ・ おむつ替えが出来る場所、授乳が出来る場所が「ある」ことと、実際に「出来る」場所は違うと思っています。「ここでできるの？」と疑問に思ってしまうようなところも多々あり、実態に基づいた情報提供の仕方も見直すべきと考えます。
- ・ おむつ替えのスペースなどの衛生面などを上げてほしい。
- ・ 駅のトイレや公園などおむつ替えできるスペースや、ベビーカーでバリアフリーになっているところなど、もっと増えるといいなと思います。
- ・ 男性トイレのおむつ替えスペースを増やしてほしい。
- ・ 乳児だけでなく幼児のトイレ環境の改善（オムツ交換台を男性トイレにも。幼児用トイレを男女のトイレに。ママと息子、パパと娘）。
- ・ 区としては様々な子育て支援があるように感じますが、民間施設がことごとく高齢者向けなので、エレベーターや授乳室がない。赤ちゃん向け商品よりペット向け商品の方が多く傾向があり、結局他県に出向くことが多いです。もう少し民間にも働きかけられないでしょうか。
- ・ 児童館のきれいさや、新しいところを増やしてほしい。児童館でおむつを替えるところがもっときれいになってほしい。
- ・ 青戸中央児童館の老朽化が不安。
- ・ 四つ木方面の児童館が少ないので増やしてほしいです。よろしくお願いします。
- ・ 南鎌倉保育園とプラザが一体型になって何年か経ちましたが、一体になっているメリットをあまり感じません。建設費が安くなったのでしょうか。お互いの利用者が思うように施設を使わなくてはいけなくて、何だかなと思います。鎌倉児童館も近くにありますが、別にプラザと一緒にしなくても良いかなと思います。
- ・ 歩道の足元が悪い場所が多く、ベビーカーを押すのが大変なので整備してほしい。自転車でも振動が大きくなってしまい不安がある。
- ・ お花茶屋駅に一つしかエレベーターがなく不便。ベビーカー利用の方も多いため、各駅にちゃんとエレベーターを付けてほしい。葛飾区に引っ越してきて、子育てしやすい環境だが路上喫煙者が多いことに驚いた。もっと一人一人が決められた場所で吸ってくれるとありがたい。
- ・ お花茶屋駅において、青砥駅方面行きのホームに行くためのエレベーターがないのでベビーカーで外出しづらい。

- ・ 駅のホームに行く際にエスカレーター(or エレベーター)をつけてほしい。特にお花茶屋駅は、地上から階段を上がり、またホームに降りる。大変疲れますし、不便でしょうがない。ふみきりもなくしてほしい。生活に支障がでます。道路でスクールゾーンの時間帯をきちんと車に守らせるべき。違反者が多いです。また道路にゴミが、特に歩道に落ちていて町がきれいではないです。何より葛飾は交通の便が悪いです。地下鉄が無いので利便性が上がれば、都心に近いですから、人口の流入をもっと見込めると思います。四ツ木駅前地区は、シャッター通りになっていて大変もったいないです。
- ・ 青砥駅のエスカレーター、エレベーターについて、エレベーターがとても古く狭いためベビーカー2台入るともう満員です。3階で降りる人がいると2階の人は乗れない事も多く、行列になります。ベビーカーだけでなく、お年寄りの方も多く住んでいるので、もう少し広くて動きがスムーズなエレベーターを作してほしいです。
- ・ 今時3階までエレベーターなしはきつい。エレベーターが欲しい。妻がづらい。駐車場近くに配慮してくれるとさらに便利。
- ・ 子どもが安心して遊べる場所が少ない。ダメ(ボール、大声騒ぐな)ばかりで、どこで自由に遊ばせてあげたらいいか考えている。常に見てなくてはならない環境なので、親の負担は大きいと感じる。もっと自由に安心して遊ばせる場を教えてください。
- ・ 雨が降った時に子供達が遊べる場所があまりなく、もっと子供が自由に遊べたり体験できる場を増やしてほしい。
- ・ 休日、祝日も開所している室内の遊び場があれば利用したい。
- ・ 小さい子供連れでも安心して行けるお店、飲食店のマップがあると嬉しいです(ベビーカーが入れるか、子供向けメニューがあるか、トイレの情報など)。また子供連れに優しいお店が増えてくれたらいいなと思います。
- ・ 子ども連れNGの飲食店とかあるので、子ども連れOKの飲食店が分かりやすいと嬉しいと思う事があります。
- ・ 0歳の子供も利用できるお店(座敷やベビーカーで入りやすいレストラン)など遊ぶ場所だけでなくご飯が食べられる場所がほしい。
- ・ 子育てカフェありすの様な場所を増やして欲しい。
- ・ 子連れで食べに行ける座敷とかあるお店を増やしてほしい(優先で受け入れ的な)。
- ・ 広場など子供が食事のできるスペースがある場所がもっとあるとより、子供を連れ出しやすくなるかと思います。
- ・ 立石駅前の再開発事業は賛成ですが、高齢者と匹敵するくらい、子育て世帯が多いエリアになりつつありますので、駅前に子連れ需要の高い商業施設をもっと誘致してください。汚い飲み屋やファーストフードだけの街では人は定着しません。綺麗で大きなスーパーや、ベビーカーでも入りやすいレストランなど。よろしく願います。
- ・ 子供の安全(特に交通安全)対策に力を入れてほしいです。
- ・ 事故が良くおこる十字路に防犯カメラをつけてほしい。

- ・ 歩道が狭いのに自転車が通るので、子ども連れで歩いていると危険を感じます。自転車専用道路の設置と、それが難しいのであれば左側走行の徹底など周知していただきたいです。
- ・ 歩道の曲がり角でヒヤッとを感じる場所も存在するので、見通しの良い所が増えればと思う。歩道の幅の狭さ等。
- ・ 自転車を利用する人が多く、子育てママ用の自転車と高齢者の自転車が接触事故を起こしそうな場面を良く見ます。歩道が広いと良いなと思ったり、曲がり角に鏡があると有難いです。
- ・ 子どもの通りやすい道の整備をお願いしたい。
- ・ 鎌倉公園を利用した時には、高架下で日陰で遊べる事、そして授乳室までついてとても充実していてありがたかったです。乳児がちょっと遊べるスペースかあったのもありがたかったです。今後、公園の中に児童館があるような施設が増えたら嬉しいです。
- ・ 公園や児童館などきれいにしてほしい。
- ・ 各公園のトイレ、手洗い場をもっときれいに整備してほしい。
- ・ 子供が安心して行けるトイレにしてほしい。
- ・ 公園のトイレを広くきれいに改修してください。数を増やしてください。安心して遊べません。
- ・ 葛飾区は、子育てに積極的に取り組んでくれているけれど、子供が被害に遭っている事件が多いように思う。公園トイレがもっと整備されれば、環境が美化されるだけでなく、犯罪の抑止にもつながると思います。宜しく願いいたします。
- ・ トイレ等、親子で利用しても安全で清潔な場所を取り入れて頂けると有難いです。(利用している公園のトイレにはオムツ交換台や小さい子を一時的に座らせる物が無いので)宜しく願い致します。
- ・ 公園のトイレが汚い。日陰がない。親水公園の水遊びはとても良いが、ローソン近くの休憩所が臭い。きれいにしてほしい。トイレも。
- ・ 娘がバスケをやっているのでバスケットゴールのある公園が増えると嬉しいです。
- ・ ボール遊びが好きな子供は多いので、サッカーやバスケが出来るような場所があると親としてもありがたいです(道路などでボール遊びをされるよりは)。
- ・ ボール遊びができる公園が増えてほしい。
- ・ サッカー、野球(キャッチボール、素振りなど)が可能な公園があると良い。
- ・ ボール遊びができる公園も区内まんべんなく、いくつか用意してほしい。どこもボール禁止ばかりでは子供の遊びの幅が減ってしまう。どこの公園でも出来るようにというわけではなく、ボールで遊ぶなら〇〇公園に行くなど、いくつかあればいいので検討してほしいです。
- ・ 遊ぶ公園はあるが、ボール遊びはダメ、子供の声がうるさいと苦情を出す方がいらっしやいます(自分が子供の頃どうだったのか聞きたいです)。子供が子供らしく遊べる公園がありません。なので土手の方へ行ってしまう子供もいます。親として土手の川辺遊びは心配です。

- ・ クレーマーがいて、安心して公園で遊ばせられません。子どもが楽しく公園で遊べないのでは意味がありません。たばこの吸い殻があったり、見守りも強化してほしいです。
- ・ 立石駅周辺は公園もうるさいと言われ、子供が楽しめる場所が全くないです。なので、もっと小さい子供でも楽しめるアミューズメント施設を作って貰いたい。
- ・ 公園にゴミが落ちていたり、大人がベンチで寝ていたり公共の場であるのですがもう少し整備されるとありがたいと思う。最近、公園へ行っても人（子ども）がいないうことが多く感じる。
- ・ 公園も充実しているが内容的には地域によって、今の子どもたちが喜べるような環境にあっていないような気がするのと、防犯的に入り口が1カ所しかなかったりするので安全点検をしてほしい。また、日差しのないところもある。
- ・ 葛飾区は公園は多い方だと思うのですが、遊びやすい公園とは言えません。夏は特に遊具が熱くなり遊べないことがあります。
- ・ 交通公園に日陰がほしい。砂場は日陰がなく、あっても遊べない。17:00までなら自転車や砂場もその時間まで使いたい。かなり早く片付けのために使えなくなってしまう。
- ・ 子育てしやすく、感謝しています。公園もいつも整備されており、ありがとうございます。小学生の使い方が酷いのか、壊れている遊具を多数見かけるため、対応など大変だろうなと思って見えています。2週間ほどすると直っていたりするのでありがたいです。これからもよろしくお願いします。
- ・ 小菅東公園が綺麗になったことがとても嬉しいです。
- ・ 公園の数はあると感じるが乳児が遊べる遊具が少なく、利用しにくいことがあるので、小さい子向けの遊具の設置があれば嬉しく思う。
- ・ 小さい子供、乳幼児専用の遊具、遊び場のある公園をもっと増やしてほしい。小さい子向けの遊具があっても、大きな子供がそこで遊んでしまうと危なくて遊ばせられないので。
- ・ もう少し公園の遊具も充実して、治安もいい街になってほしい。
- ・ 亀有四丁目公園の遊具(大きな玉のついた縄のもの)は私の幼い頃から使えなくなっています。また砂場に囲いがありません。シーソーも古いままでトゲが刺さりそうで遊ばせる事が出来ません。
- ・ 水元公園がもっと子どもが遊べる何か遊具が増えたら、もっと楽しくなるのではないかと考えています。なかなか難しいとは思いますが・・・。
- ・ UR 公園のような掃除がされていて、遊具のある公園が増えたらいいなど。年配の方向けのストレッチ機具ばかりに見えます。
- ・ 公園は多いのですがゴミだらけで汚いし、高齢者がタバコを吸っていたり、ポイ捨てしたりで安全に遊ばせられません。清掃会社が入っているのは知っていますが、高齢者の溜まり場となっているためすぐに汚くなります。なんでも拾って口に入れたりしてしまう年齢なのでどうにかして欲しいです。青戸平和公園のじゃぶじゃぶ池のガラス混入も怖くて安心して遊ばせられません。たまに不審者もいるので見回りにして欲しいと思っています。

- ・ 公園でタバコを吸っている方にはもっと注意してほしい。
- ・ 公園での忘れ物がなくなったことがある。防犯カメラの設置を増やしてほしいです。
- ・ 駐車場がある公園、施設を増やして欲しい。
- ・ 子どもと犬が遊べる公園スペースがもう少しあったらいいなあと思います。例えば公園（遊具がある）のすぐそばに囲ってもらって犬も一緒に子どもと遊べたらなあと思います。水元公園だと遠いので…。子供と犬と散歩するのでお散歩出来る公園も増えるといいですね。近所の公園は犬が入れないところが多いです。困ります。
- ・ 公園で人工芝の場所を増やしてほしい。
- ・ 公園に芝を増やして植木の手入れをキレイにしてほしい（道路の植え込みも）。
- ・ 公園は緑や日陰が少なく小さな子供は過ごしづらいです。もっと区全体の緑化、歩道の拡幅を希望します。
- ・ 公園が多く、地域の方が声を掛けて下さったりと安心して子育てが出来ている。
- ・ 公園や施設が多くはあるが、ある地域に固まっていたりするので、もう少し分散してあるとよい。でも全体的に良い施設、公園等が多いと思う。
- ・ 大型マンションが増えファミリー世帯が増加しています。もう少し大きな公園や子ども向けの施設が増えると、とても嬉しく思います。
- ・ 立石、青砥エリアに住んでいますが、水元公園がある水元や新小岩に子どもを連れていくのが大変なので、循環バスのようなものがあると便利かなと思いました（車を持っていないので）。
- ・ バスの優先席が高齢者優先の文化なので、妊娠中も子供を抱っこしている時も立っていて危険でした。そうなる移動は基本自転車になるのですが、子供乗せ自転車向けの駐輪スペースが少なくて困っています。狭くて倒れそうになり危ないです。いつも移動が不安です。
- ・ 小学生になった時、通学で不審者に出会ってしまわないか、とても不安です。早急に防犯カメラの設置、水元地域（東水元小通学路）に街灯を増やして欲しいです。
- ・ 何かあった時、すぐに逃げることができるよう環七にある、地下道に防犯カメラをつけて欲しい。付いているとしてもわかりにくいので、防犯カメラ作動中の看板があると犯罪の抑止力になると思う。
- ・ エリアにもよるかもしれないが、たまに夜中に騒ぐ大人？がいて少し怖い事がある。公園でもコンビニでも道すがらでも、大人が何人かで集まっていると通りにくいし、夜中だと特に声が響き家の中にいつも聞こえてくる事が不安に繋がります。
- ・ 小菅西エリアの交通の便をよくしてもらいたい。区役所や所管の保健センター（青戸）まで来てくださと言われても子供を連れていくには乗り換えが多く複雑で時間もかかり困難。
- ・ 金町駅の改札の数（昇降口&出入口）を増やしてほしい。ホームドアがついても駅に人が溢れて危ない。改札に集中した人での混雑も。
- ・ 長女が1歳半まで江戸川区に住んでいたため、江戸川区と比較してしまうと様々な施設は老朽化していると感じていました。

- ・ 新宿は保育園が少ないと感じます。環境は良くて気に入っているのですが。
- ・ 保育園の周辺で喫煙や吸殻等のポイ捨てが散見されるので喫煙禁止区域等も含め改善したらと思いました。
- ・ 歩きタバコが多い事がとても残念。施設が良いだけに大人のマナーをもっとしっかりして欲しい。きれいな町は道路に歩きタバコ禁止の表示がされてある事が多い。子育てしやすい環境にするため、歩きタバコはもっと厳しく取り締まるべき！！
- ・ 保育関係以外の施設（スーパーなど）の充実をしていただきたいです。

基本目標5. みんなで子育て！について

- ・ 綾南小学校の水泳授業、体育に関してスポーツクラブとの提携を早期取り組みをしてほしい！日焼け、日焼け止め、熱中症対策の為に水泳を休む児童が増えている。体育の授業もスポーツクラブでプロに任せの方が先生達の負担も減り双方にメリットとなりそう。制限などにより体力低下に繋がり弱い児童が増えている印象。
- ・ 小学校のプール授業数が少なすぎです。泳げないままです。浮いて待つとか、着泳法とか大切なことを教えてほしい。夏休みにプールへ行くことを学校として指導なり仕組みを作ってほしい。温水プールならば1年中泳げます。冬休み、春休みなどを使い泳げるようにしてほしいです。仕組みづくりを急いでください。
- ・ 小学校の授業で小学校にプールがなくても、近くの体育館の屋内プールは、天候に左右されずに利用できてとても便利だと思います。
- ・ 長女(高2)が小学生の時、学級崩壊したり、教員との意思疎通が出来なかったりと、大変苦労しました。今、次女が小学校入学を控え大変不安です。状況が良くなっていることを祈っています。
- ・ 小学校の教員が足りていない。未だに担任の先生が決まっていないクラスもある。
- ・ 小学校の教員を増やす方法を考えていただきたいです。1年間で担任が2人も辞められて、副校長先生が、片手間でクラス担当を担っている状況で子どもは落ち着いて学校生活を送れません。
- ・ 小学校の教員や補助の方を増やしてほしい。小1、2で35人学級で担任1人はかなり厳しく、先生がとても大変で子供たちのケアが十分でないと感じています。支援児は増えているのに、体制が整っておらず、学校が手いっぱいになって、結局保護者が対応することになっています。
- ・ 発達障害について早期発見や療育につなげて頂ける機会がしっかり整っていること、小学校においては心理検査まで区負担でして下さることは画期的だと思います。ところが、小学校以上の指導教員の知識の無さには呆れます。個別指導計画の目標をたてる力もなく、聞けば研修もないとのこと。自立活動の指導目標の知識すら無いですし、SSTプリントやコグトレ、説論ばかりの指導をしたら『校務分掌やクラブ委員会も担当しているので個別最適化された教材は用意する暇がない』という実態。なんのために進路変更をしたのか分かりません。他の区よりもモデル区であったと聞きますが、システム整備だけで中身がすっからかんなお些末なさまだと感じます。保護者もインターネットで無料の発達に関わる講座を受講してます。プロであるなら子どもの変容を担保できる指導スキルを教員に身に付けさせてください。

※教員の落ち度ではないです。

- ・ 小学校や中学校のレベルや宿題内容量の違いが気になります。
- ・ 学校の指導はゆとりをもって行ってほしい。学力調査の数字ばかりにこだわって、土曜日まで授業をすることに反対です。休み時間や給食の時間を増やして、子どもが楽しく学校に通えるようにしてほしい。
- ・ タブレットでランドセルがかなり重い。教科書も全部持ち帰り、昔の子どもより重いし、習字、絵具も毎度持ち帰り、とにかく荷物が重い。子ども達にとって安全なのでしょうか？健康的なのでしょうか？
- ・ 中学生の iPad が重すぎる。
- ・ 小学校、中学校の教育レベルが低いと思います。ICT 教育は当たり前として、理数に力を入れている学校、英語やプログラミングに長けている学校などもっと教育に投資してほしいです。良い幼稚園、保育園があるのにもったいないです。
- ・ 不登校支援をもっとよくしてほしい。明石はとてもいい所だけれど、午前中だけなど、不登校で朝が苦手な子には難しい。午後も授業を行うなど、子供の目線に立った支援が出来るといいと思います。
- ・ 不登校支援に力を入れてほしいです。
- ・ 不登校が増えているが、学校への復帰も大切だが、オンラインを活用したり、児童一人一人にあった学びを選べる選択肢があるといいと思う。
- ・ 以前子供が不登校だった時に保健所に相談に行った際、病院にかかっているならいらないうでしよ、と相談を断られた。不登校になり始めた頃で、どこで何をどう相談して良いか分からなかった頃でとてもショックだった。どこで相談して良いのか、こういう仕組みがあるなど、助言が欲しかった。その後明石に通っていたが、結局明石を見つけたのも保健所からの案内でも学校からでもなく自力でHP を見つけた。養護の先生も知らなかったと言っていた。正直あの保健所のオバサマは今すぐクビにして欲しい位で、なんのための役所なんだろうかと腹立たしくてならない。いきしぶりや不登校になった時に相談できる場所などをもっとわかりやすく開示して欲しい。NPO やシュール任せにせずもっと自治体が積極的に関わって親の話を聞く場や施策を増やして欲しい。普通の子が生活するには良い自治体ですが、不登校児にはとても生きにくい自治体でがっかりしました。
- ・ 本来、支援学級レベルのお子さんが、都の水元特別支援学校に通っているケースが多々あります。そのような保護者は手厚い支援や高度な教育を求める為、重度障害児に支援が行き渡らないのが現状です。進学先を保護者が決めるのではなく、区が線引きをして、区と保護者で進学先を決定してもらいたいです。手厚さを求めるだけの保護者が多いのが現状です。また、手厚さを求め、歩けるのに小合学園肢体不自由に進学しているということも噂になっています。都に投げず、葛飾区で責任を持って教育の場を整えてほしいです。重度障害児が、手厚い支援が受けられず困っています。
- ・ 学習障害の子ども達の支援について学校内のサポートが充実して欲しい
- ・ 障害がある、ないに関わらず、子どもみんなで遊ぶ…という機会は少ないかも。
- ・ 保田しおさい学校に通ってから体重も少しずつ減り生活リズムも改善されつつあります。何故閉校に追い込まれつつあるんでしょう？ 子供は今年から入校したので

よく分かりませんが、子供の体質改善にあんなに尽力してくれる学校はなかなかないと思っています。

- ・ 区内にパチンコ屋が多い事が気になる。それよりも図書館を増やすなど、子どものためになる施設を増やして欲しい。金町の図書館はとても良いです。新小岩にもあの様に人が集まれる場所があると良いです。
- ・ 図書館の本に新しいものが少なく、結局自分の家で買うことが多い。他の県の図書館は最新の本や漫画が多く、子供達が友達とでも1人でも遊んだり本を読んだりして居場所があるのが良かった。
- ・ すべての小学校のわくチャレの利用を平等にして頂きたいです。まだ低学年の子供は家でのお留守番は困難です。
- ・ 小学校低学年（特に1年生）からわくチャレを利用したいので、開始を早めて欲しい。
- ・ 小学校のわくチャレが好きな時に利用出来たらありがたいです。原田小は1年生は利用できないのですが、他学校は1年生から利用出来ていて…ぜひ1年生から利用させてもらいたいです。夏休み中も自由に学校に行ける取り組み（去年、東金町小でやっていたものです）があったらありがたいです。
- ・ 学校によってわくチャレの利用が様々（統一してほしい）。
例）川端小＝もうすでに1年生の利用が始まっていて毎日利用できる。
例）葛飾小＝1年生の利用は9月から。しかも週2くらいしか利用できない。
- ・ 公立の小学校、中学校ともに校舎の老朽化が心配。新しくしてほしい。
- ・ 東綾瀬小学校の体育館トイレが屋外にあり、和式で汚いです。新しくしてほしいです。トイレが怖いイメージ。時々タバコの臭いもします。建て替えをご検討ください。
- ・ 小学校の登校班を廃止されているところがあるから心配です。安全面が気になります。
- ・ 区内小学校、中学校の登下校時、道に広がったり、大声をあげたり、マナーが悪い児童や生徒が大変多いです。先生方地域の皆さんで改善や見守りはできないでしょうか。
- ・ 小学校、中学校での役員や当番の負担が多すぎる。区で解決してほしい。
- ・ 子供から老人まで「誰でもどうぞ」のような集まれる、居場所のようなものがあつたらいいのになと思う事があります。年齢に関係なく触れ合えるそんな場所づくりをしたいなと思っていますが…どう進めていけばいいのか分からず…。

基本目標6. つながる子育て！について

- ・ ペアトレなど、虐待を防止したり、子育ての悩みに予防的にアプローチする施策を区としても検討してほしい。
- ・ 児童相談所を作るのは子育て世帯としてとても安心だが、葛飾区にできれば児童精神科医の先生がいる病院をまずお願いしたいです。1人もいないのはどうなのかと思います。

- ・ 障害児支援を充実させてください。
- ・ 放課後等デイサービスの施設が足りていません。区の方針としては充分とお考えかもしれませんが、支援学校に通う児童は年々増加してます。どの施設も1日10名ほどしか預かれず、仮に上級生の卒業等で空きが出ても新入生たちはどんどんあふれていってしまいます。デイサービスが利用できないと、働くこともなかなかできません。障害児は留守番が出来ませんし、学童へ預けることも難しいです。ファミリーサポートによる支援も、障害児を扱うプロではないので障害児の特徴によっては安心して利用というわけにもいきません。今後のためにも、どうか放課後等デイサービスの増設をお願いいたします。
- ・ 放課後デイについて、就学前は助成があり負担もなく通わすことが可能だが料金が発生するようになり、親の負担は大きいと感じる。光が当たりづらい福祉を充実させることが葛飾区の魅力に繋がると思う。
- ・ 障害がある子供は私立に断られ区立に通うことになったがとても手厚く、聴覚障がいがあるので、少人数での教育がとてもありがたい。私立に入園したとしても独自のカリキュラムについていけないので、区立の教育方針がとてもよかった。むしろ私立の補完といわず福祉の面でも区立は残して置く方が得策だと思うが。
- ・ 発達障害までいかなくてもグレーゾーンの子達を相談や発見できるタイミングをとって欲しい。
- ・ 小学校での発達障害のある子供に対するサポートが不十分、教員不足、通級学級のみでは不十分だと思う。集団で勉強できない。学校に行きづらい、居づらい子どもに対する個別的な指導がなく、家庭の負担が大きい（精神的にも経済的にも）。学校以外の場所や塾、オンラインなどお金がかかる。学校でサポートがないならせめて、そういう家庭に助成をしてほしい。
- ・ 支援学級の数が増えると助かります。一番近い小学校は徒歩3分なのに一番近い支援学級に通わせるのは徒歩で20分以上…。大きな通りや踏切を越えなくては行けません。いずれ子どもだけで通うかもしれないと就学相談で言われましたが、その距離を一人で通わせるのは不安です（交通量も激しいし、歩道も狭い）。親の送迎も往復40分+引き渡しも含むと午前中約1時間潰れるので午前中だけでもパートをしたいと思っても中々難しい。せめて支援学級の人達の送迎は自転車可にして欲しいです。
- ・ 子ども総合センターの対応を改善していただきたい。療育の必要があるのに話が全く進まない。行政は頼れないと落胆しています。
- ・ 一人親支援全般を15歳から18歳に引き上げてもらえたらありがたいです。中学生から高校生は意外にかかります。小学生よりも。
- ・ シングルにもう少しサポートが欲しい。ワンオペで仕事と育児、家事がキツイ。
- ・ 一人親の所得制限により、早朝から夜遅くまで忙しく働いても給与所得条件より上回ると一切の補助が受けられない。一人親として苦勞して自分の時間などほぼない状況で育児をしているのであって所得制限を廃止してほしい。子供への教育を重視するのであれば、どの一人親家庭も同じようにサポートが必要です。

その他

- ・ 生後から小学3年生まで色々頼る所があるが、4年生以上になるとほぼない。一人で留守番はとても心配。義務教育中は子育て支援対象にしていただけると良い。
- ・ 児童館のように子どもが自由に出入りできる塾のような学習の場ができてほしい。それが学ぶことの楽しさを知るきっかけになったり、金銭的に塾に行けない子のサポートになると思う。子供の将来を広げてあげたい。
- ・ 先日、カナマチぶらっとへ初めて行きました。小さな子どもだけでなく中高生も居心地が良さそうで、良い環境だなと思いました。青砥にもあんな場所がほしいです。
- ・ 小さな子供たちが室内で遊べる児童館はたくさんあるけれど、中高生があつまって勉強やお喋りできるスペースが駅前にあれば良いなと思う。
- ・ 小中学生の親です。学校だけでなく地域で勉強ができる場所をつくって欲しいです。子ども部屋がなく困っています。塾も高くて入れません。小さな子どもだけでなく、中学生、高校生向けの支援を望みます。
- ・ 高校生以上に対する取り組みを充実させて欲しい。
- ・ 子どもが大きくなってからも住みやすい街にしてほしい。
- ・ 子供が休みや放課後スポーツが出来る場所がない。公園はどこも球技禁止になっている。
- ・ 夏などの外遊びが出来ない時に利用できる施設（特に、小中学生で利用できるもの）がない。児童館くらいしかないので休日、子供たちが集まって遊べる場所を提供してほしい。民間と協働でもよいので子供たちの遊べる施設（有料でも）を作っていただきたいです。
- ・ 小菅1丁目に住んでいます。「こすげのわ」で近くの親子と交流する機会をもらっています。ボランティアで月2回企画してくださっているのですが、1丁目は綾瀬川を渡らなければならない乳児連れで行き来するのが大変です。定期的に（週1回くらい）自由に遊べる移動児童館などあればいいなと思います。でも、区内は子育てに力を入れてくれていると思います。ありがとうございます。
- ・ 幼児を連れて参加できるイベントなどもっと実施してほしいです。
- ・ 地区センターのような施設でも出張子育て教室のようなものを開いてほしいです。
- ・ 特にシングル家庭では常に時間に追われていると思うため、「〇〇ではこんな取り組みしてますよー」などもっと連携してると園にも相談しやすいと思います。
- ・ 保護者の声をもっと聞いてほしい。色々な考え方があるのに一律化しないで頂きたい（一般的な方を優先）。
- ・ いじめの問題が葛飾区のニュースで上がったたり、保育園の誤支給問題で話題になるのは区民としてとてもつらいです。
- ・ 亀有の小児科の数、学童の開所時間、病後児保育の使いにくさは本当にいまいちです。
- ・ 教育機会の平等を求めます。
- ・ 給食の無償化は本当にありがたいです。次のステップとして、有機給食・牛乳の選択

制などを考えていただきたいです。

- ・我が子が小さい時に比べ、子育て支援がとても充実し、より住みやすい葛飾区になってきて、今の子ども達は恵まれていると感じます。子育て支援ばかりでなく、高齢者の方や高校生以上の方にも、より住みやすい葛飾となるよう取り組んでいただけたらと思います。子どもがいる家庭ばかりが幸せでなく、どのような家庭状況においても皆様が幸せになることを願います。
- ・未来わくわく館やカワセミの里、郷土と天文の博物館など、子どもの学びを深めることができる施設がたくさんあり、本当に感謝しております。スタッフの皆様の知識が素晴らしく、また説明が上手で大人も楽しんでます。この楽しさが、多くの子どもたちに感じていただけたらと思います。
- ・病気で小中学校に登校したくても出来ない子供について、文科省通達に基づく自宅での学習等による出席や評価の対象とする対応が、葛飾区教育委員会では、ほとんど未着手と言ってよい状態である。子供の育成や義務教育について国が対応策を示しているのに通達が発せられて数年が過ぎている。
- ・低所得子育て世帯生活支援特別給付金や、生活保護を受けている家庭に対してのフォローは手厚いようですが、少ない給料から税金を払って頑張っている世帯の方がよっぽど厳しい生活をしていると思う。一人親や生活保護を不正に受けている人がいます。しっかり審査して本当に困っている方だけに有効に税金を使ってください。
- ・新小岩駅周辺に子ども用品が買えるお店が欲しい。
- ・小学校が近くに沢山ありすぎる。もっと離れてくれて良い。国立の小学校などがあれば良い。
- ・この先が不安です。子ども達をしっかりと育てられる様に支えてくれる制度があればと思う。ひとり親への支援は手厚いのに、他には少ない。ふたり親がいても大変な事はあるのに視野が狭い。もう少し、その他の意見を聞いて欲しい。
- ・子どもの視点から制度を考えた方が良いと思います（子どもにも権利があると思うので）。
- ・行政が頑張っているのにモラルのない保護者が目立ってきているよう感じる。お迎えの時に路上駐車、イヤホン、傘を差しての自転車の運転など、職員の方も含め子ども達の今と未来の安全のために危険な行動、法律違反はやめて欲しい。
- ・環境が整っていても利用しにくかったり、予約が取れなかったり、不便なこともあり、子育て中の親として利用しやすい体制が整っているとは言い切れないものの、世の中の動向や声に応じて対応して行ってくれているとは感じています。子育て支援がいかにか難しく、全ての声に応えることは行政として無理なことかとは思っているので、民間の力と協力し合いながら、個々のサポートができる区になってほしい。
- ・紙おむつやおしりふき等、消耗品の支援？などがあると助かります。
- ・葛飾区ならではの策などがあると、とても良いと思う。
- ・学校での保護者面談など、幼児を連れていくことを断られ、ほんの数十分の面談の為に、子供を預けるのに困っている親が多いと思います。一番子供と接する職場のはずなのに、子供への配慮、在学時以外の子供への配慮が全くないと思います。片親の世帯の方は金銭的にも負担が大きいのではと思います。

- ・ 2人目、3人目の補助があるのはもちろん嬉しいが、1人目を設けるサポート的な補助があるともっと人口が増えると思う。
- ・ 0～小学生までの子どもばかり良くして、中学生～大学生も子どもとしてまだまだ見てほしい。年齢で見ないで子どもとして手やお金がかかることは同じなのに食欲もこの年頃は一番食べます。葛飾区は住みやすく、良い部分がいっぱいあります。もっとももっと子ども達に対して一人親ばかりではなく、みんな子どもがいるうちは大変な生活をしていることを大事にしてほしい。
- ・ 立石の仲見世等、古き歴史のある街並み、お店を今の子ども達へ残してほしい。子どもが大人になった時に、自分の子どもに話せる自慢が出来るように。
- ・ 子育て支援が手厚くなり、とてもありがたいのですが支援が商品選択式だと本当に必要としているものにはならず少し残念です。各家庭で住環境や生活が違うので、やはりそれぞれ自分で選んだベストな商品を頂けるようになると嬉しいです。
- ・ まだ子どもは幼児ですが、子育て支援は幼児期が手厚い印象で成長するにつれ少なくなる気がするので(幼児期の支援もとてもありがたいです)給食費完全無償化等、小中高と先々まで支援が増えると安心して、この先も葛飾区で子育てができます。

7 調査結果（子ども）

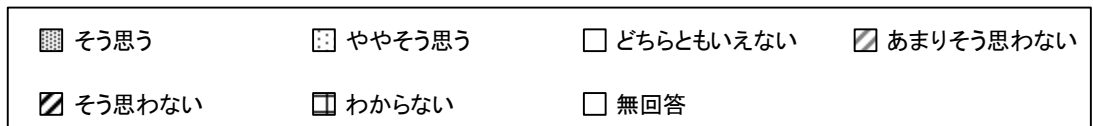
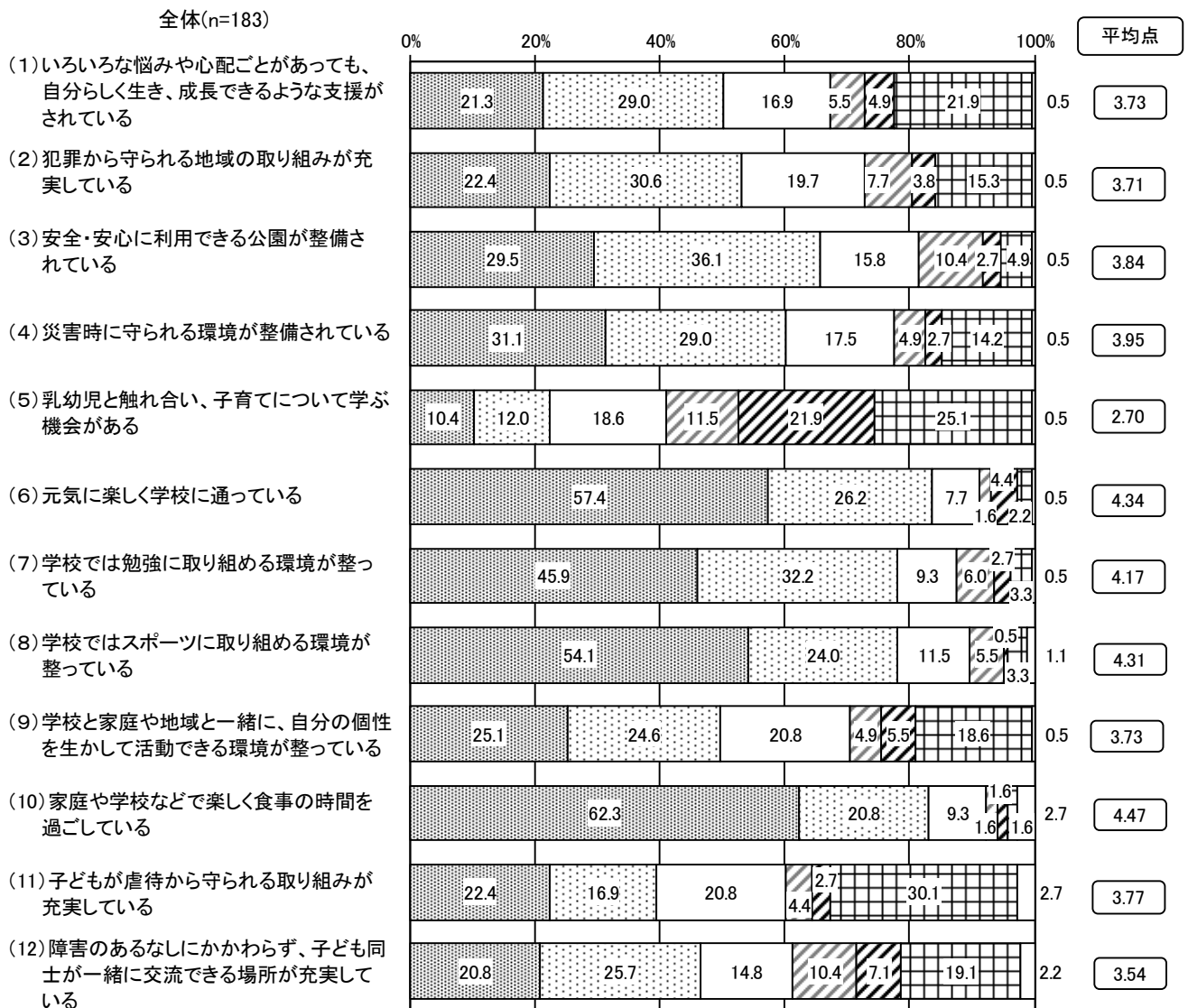
1 それぞれの項目について、あなたの評価に最も近いものを一つお選びください。

【全体】各選択肢の回答比率を算出するほか、「そう思う」を5点、「ややそう思う」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまりそう思わない」を2点、「そう思わない」を1点にそれぞれ配点し、平均点を算出しました。

【経年変化】令和3年度から実施している同様の調査2か年分との比較を掲載しています。

【全体】

(1) から (12) の評価は、『(10) 家庭や学校などで楽しく食事の時間を過ごしている』が 4.47 点で最も高く、『(5) 乳幼児と触れ合い、子育てについて学ぶ機会がある』が 2.70 点で最も低くなっています。

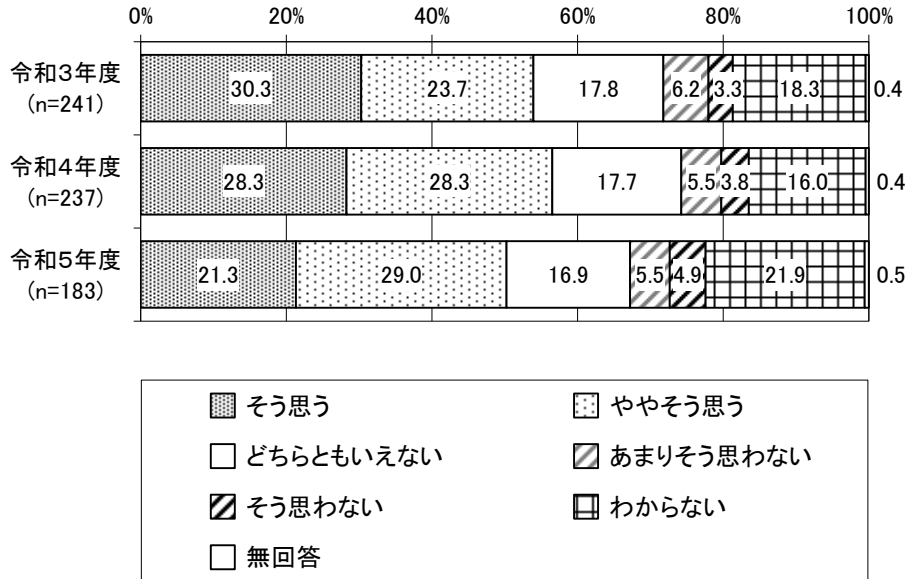


【経年変化】

(1) いろいろな悩みや心配ごとがあっても、自分らしく生き、成長できるような支援がされている。

「ややそう思う」が29.0%で最も多く、「そう思う」が21.3%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「そう思う」の割合が減少し、「わからない」の割合が増加しています。

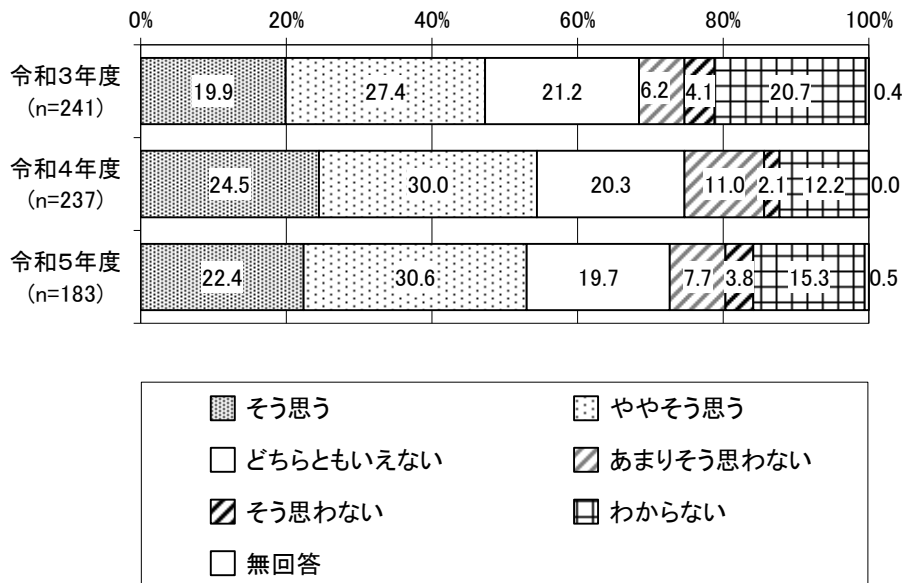


※令和3年度調査の質問は「悩みや心配ごとがあったときに、自分を認めてもらいながら成長できるよう支援されている」

(2) 犯罪から守られる地域の取り組みが充実している。

「ややそう思う」が30.6%で最も多く、「そう思う」が22.4%、「どちらともいえない」が19.7%となっています。

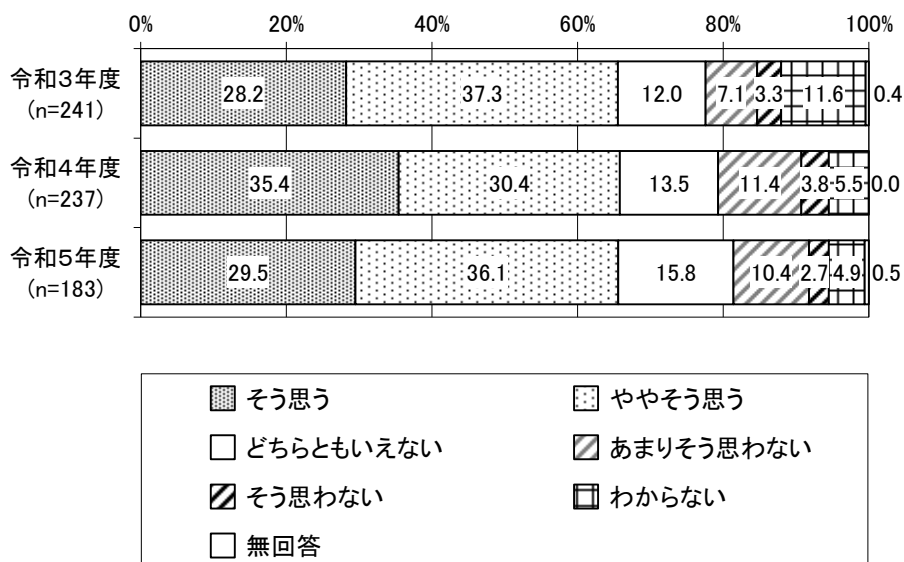
令和4年度調査と比較すると、「あまりそう思わない」の割合がやや減少し、「わからない」の割合がやや増加しています。



(3) 安全・安心に利用できる公園が整備されている。

「ややそう思う」が36.1%で最も多く、「そう思う」が29.5%、「どちらともいえない」が15.8%となっています。

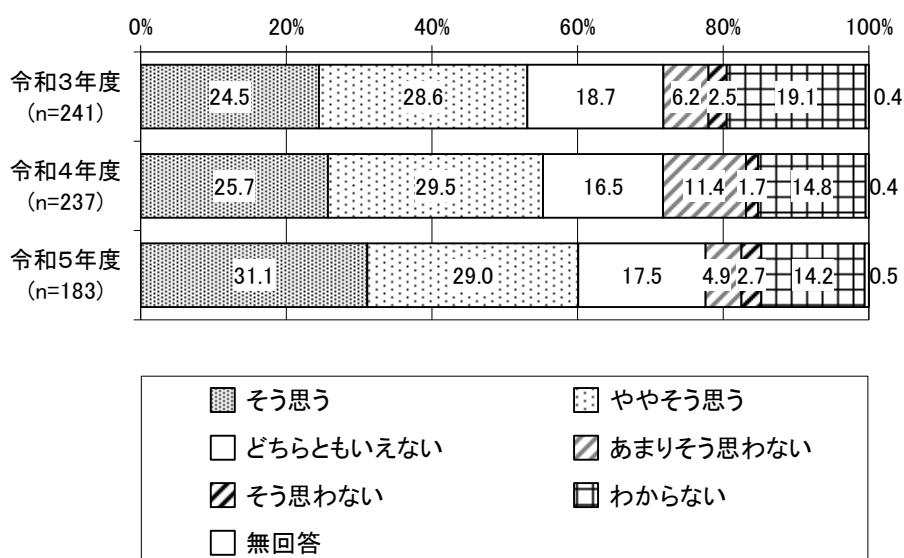
令和4年度調査と比較すると、「ややそう思う」の割合が増加し、「そう思う」の割合が減少しています。



(4) 災害時に守られる環境が整備されている。

「そう思う」が31.1%で最も多く、「ややそう思う」が29.0%、「どちらともいえない」が17.5%となっています。

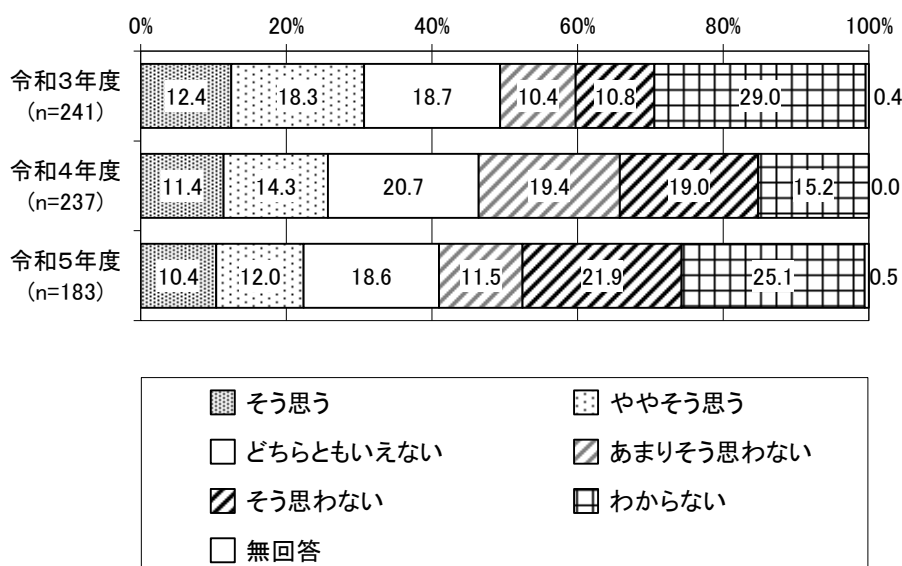
令和4年度調査と比較すると、「そう思う」の割合が増加し、「あまりそう思わない」の割合が減少しています。



(5) 乳幼児と触れ合い、子育てについて学ぶ機会がある。

「わからない」が25.1%で最も多く、「そう思わない」が21.9%、「どちらともいえない」が18.6%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「あまりそう思わない」の割合が減少し、「わからない」の割合が増加しています。

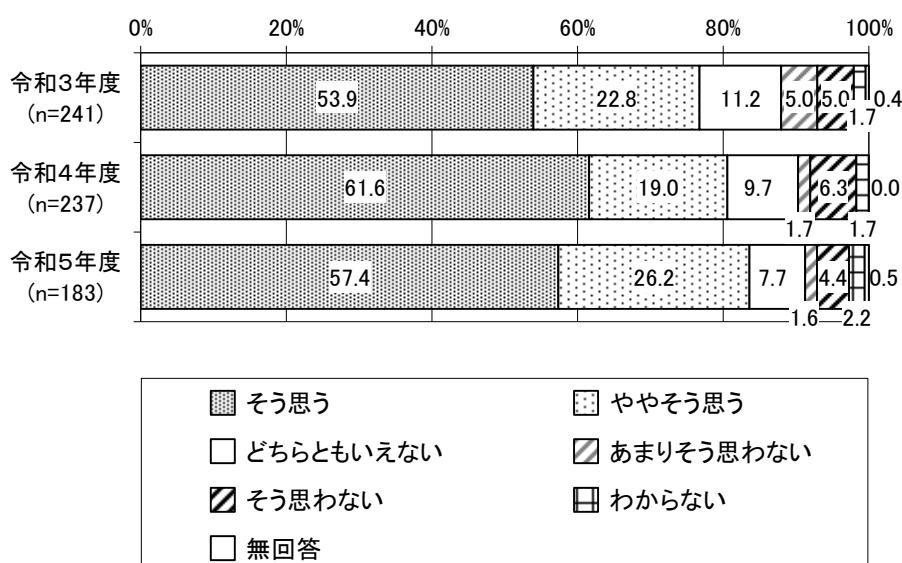


※令和3年度調査の質問は「乳幼児と触れ合い、子育てへの関心が高められる機会が整っている」

(6) 元気に楽しく学校に通っている。

「そう思う」が57.4%で最も多く、「ややそう思う」が26.2%、「どちらともいえない」が7.7%となっています。

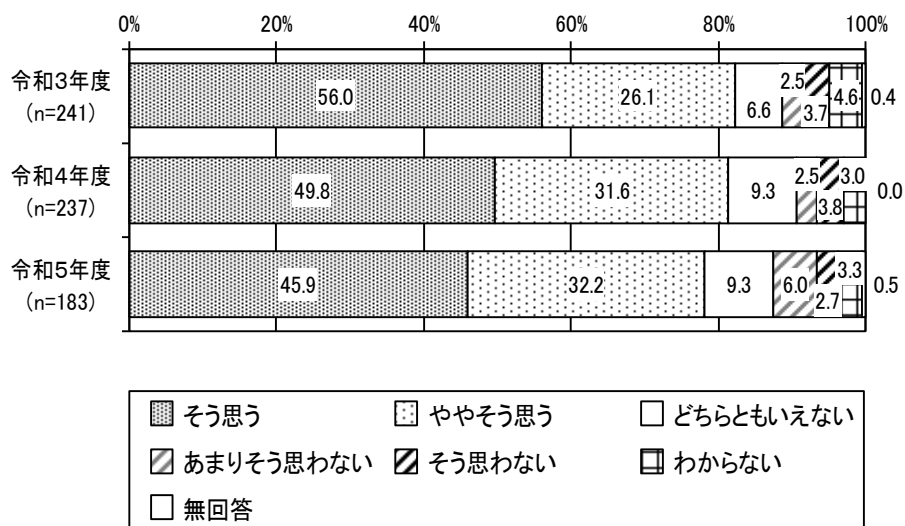
令和4年度調査と比較すると、「そう思う」の割合がやや減少し、「ややそう思う」の割合が増加しています。



(7) 学校では勉強に取り組める環境が整っている。

「そう思う」が45.9%で最も多く、「ややそう思う」が32.2%、「どちらともいえない」が9.3%となっています。

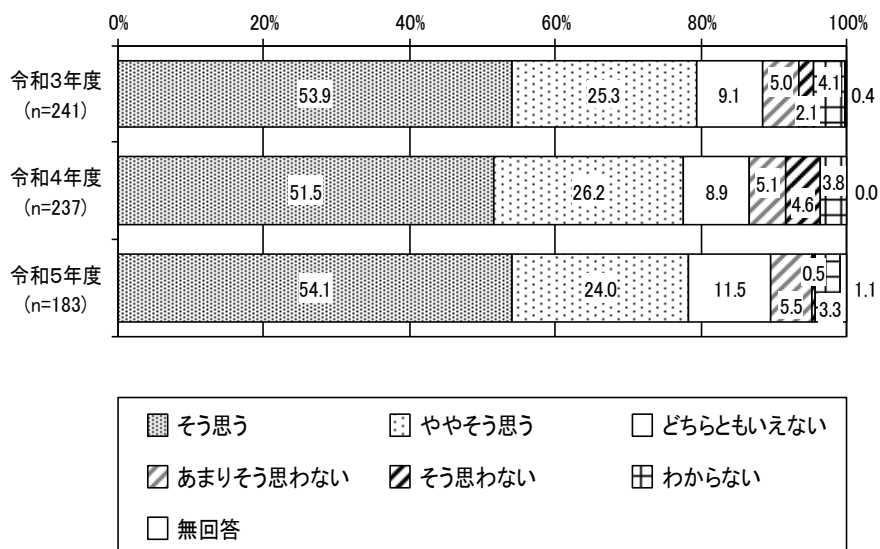
令和4年度調査と比較すると、「そう思う」の割合がやや減少し、「あまりそう思わない」の割合がやや増加しています。



(8) 学校ではスポーツに取り組める環境が整っている。

「そう思う」が54.1%で最も多く、「ややそう思う」が24.0%、「どちらともいえない」が11.5%となっています。

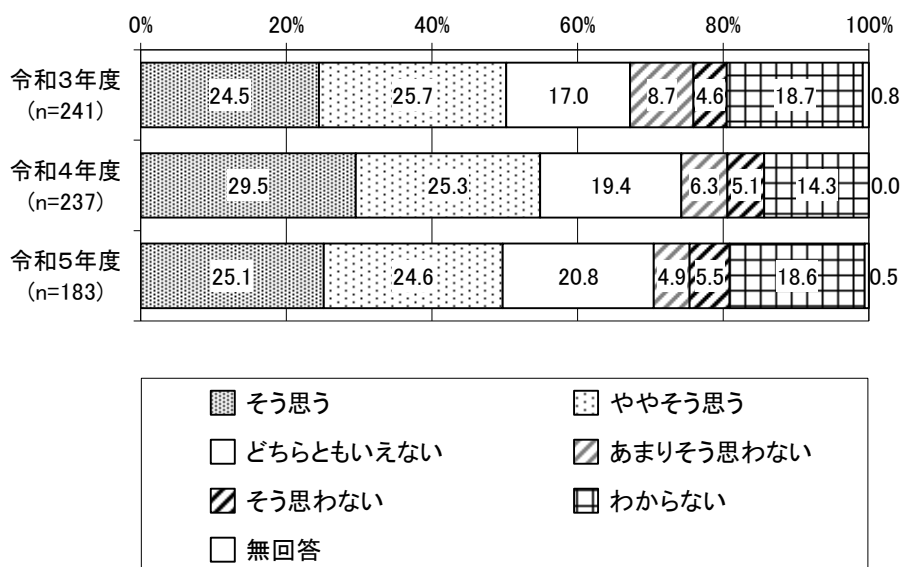
令和4年度調査と比較すると、「そう思わない」の割合がやや減少しています。



(9) 学校と家庭や地域と一緒に、自分の個性を生かして活動できる環境が整っている。

「そう思う」が25.1%で最も多く、「ややそう思う」が24.6%、「どちらともいえない」が20.8%となっています。

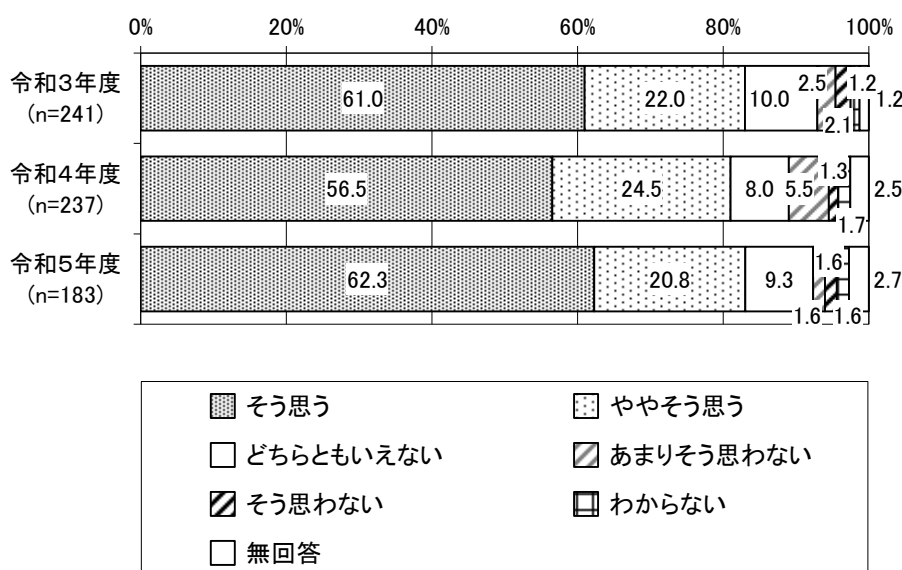
令和4年度調査と比較すると、「そう思う」の割合がやや減少し、「わからない」の割合がやや増加しています。



(10) 家庭や学校などで楽しく食事の時間を過ごしている。

「そう思う」が62.3%で最も多く、「ややそう思う」が20.8%、「どちらともいえない」が9.3%となっています。

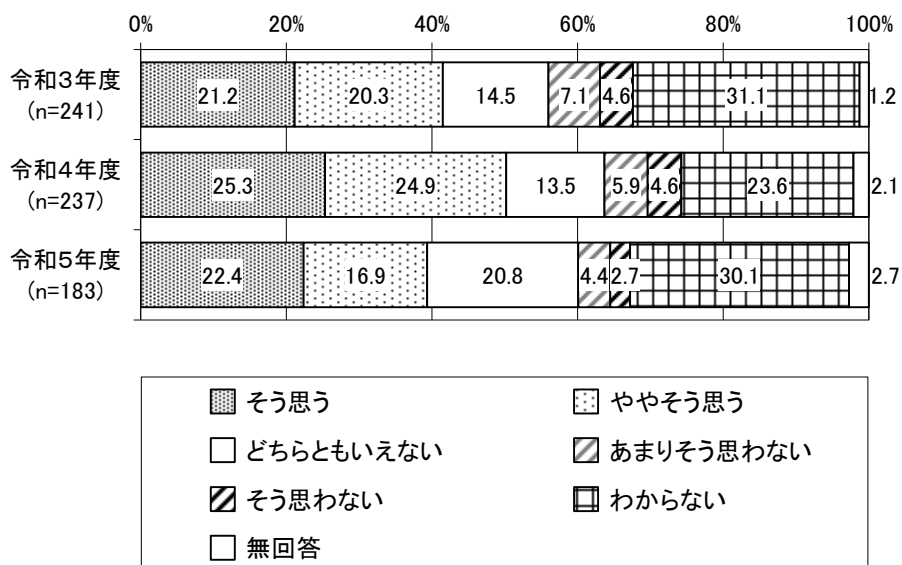
令和4年度調査と比較すると、「そう思う」の割合が増加し、「ややそう思う」と「あまりそう思わない」の割合がやや減少しています。



(11) 子どもが虐待から守られる取り組みが充実している。

「わからない」が30.1%で最も多く、「そう思う」が22.4%、「どちらともいえない」が20.8%、「ややそう思う」が16.9%となっています。

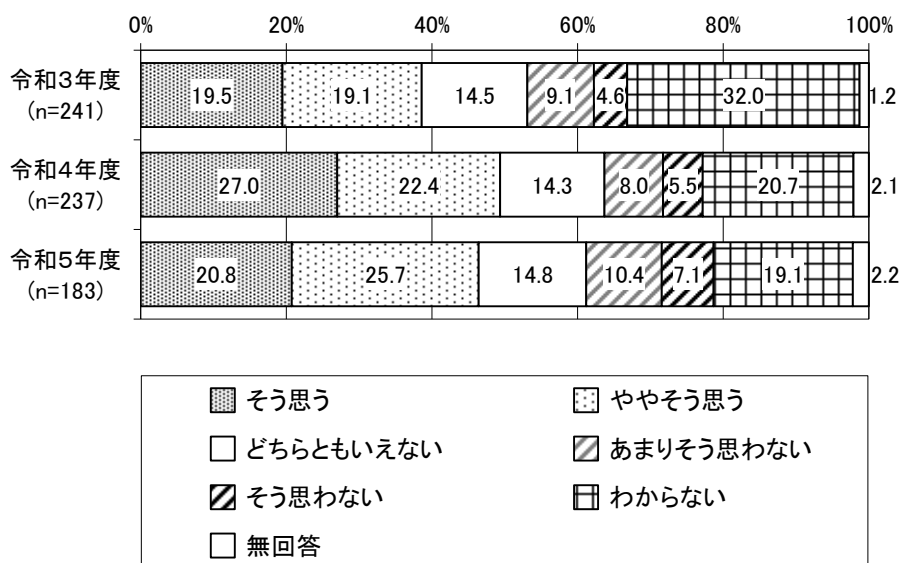
令和4年度調査と比較すると、「ややそう思う」の割合が減少し、「どちらともいえない」と「わからない」の割合が増加しています。



(12) 障害のあるなしにかかわらず、子ども同士が一緒に交流できる場所が充実している。

「ややそう思う」が25.7%で最も多く、「そう思う」が20.8%、「わからない」が19.1%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「そう思う」の割合が減少し、「ややそう思う」の割合がやや増加しています。

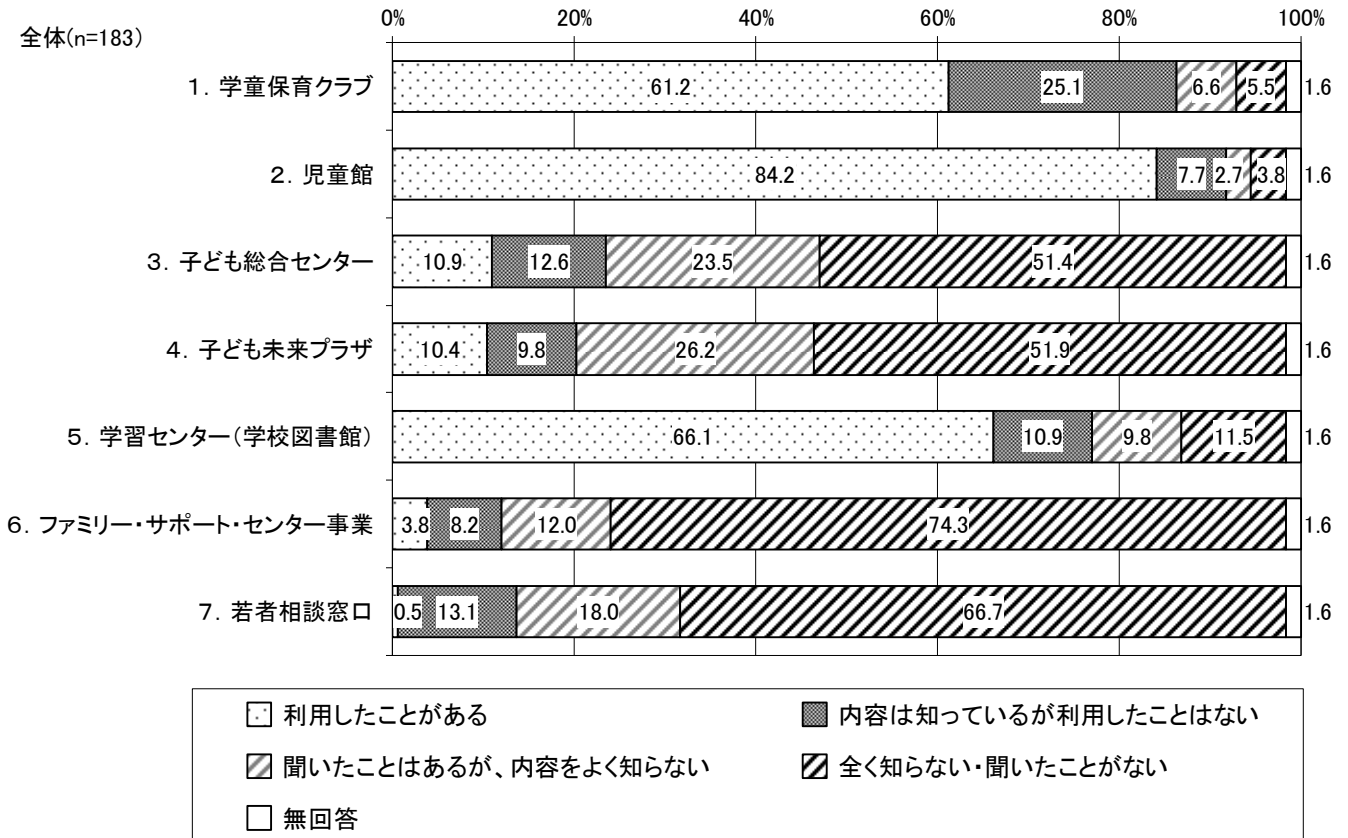


2 子ども・子育て支援に関する情報提供等についてお伺いします。

(13) 区で実施している子ども・子育て支援に関する施設・事業を知っていますか。

『児童館』では84.2%が、『学習センター(学校図書館)』では66.1%が、『学童保育クラブ』では61.2%が「利用したことがある」と回答しています。

一方、『ファミリー・サポート・センター事業』では「全く知らない・聞いたことがない」が7割を占めたほか、『若者相談窓口』、『子ども未来プラザ』、『子ども総合センター』でも「全く知らない・聞いたことがない」が5割以上を占めています。

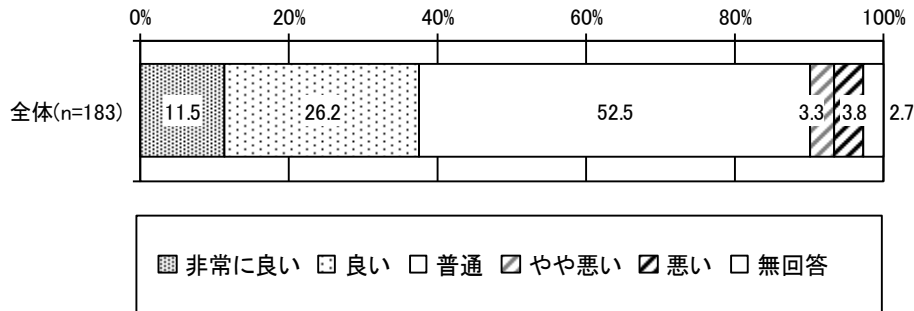


3 環境についてお伺いします。

(14) 自分の考えや判断を表現できる力を身につけ、大人に成長していく環境について、葛飾区の取り組みをどのように評価しますか。

【全体】

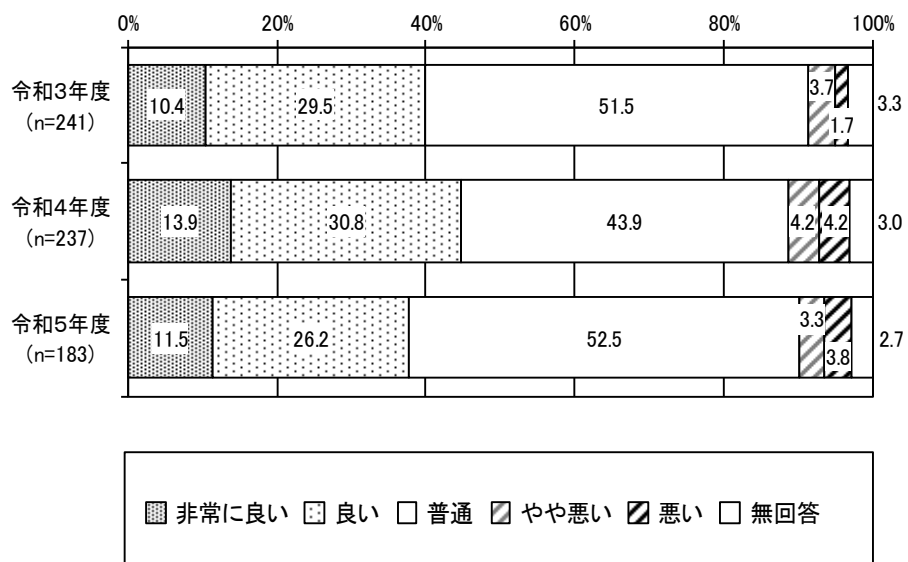
総合的な評価は、「非常に良い」「良い」の合計は37.7%、「やや悪い」「悪い」の合計は7.1%となっています。



【経年変化】

「普通」が52.5%で最も多く、「良い」が26.2%、「非常に良い」が11.5%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「良い」の割合がやや減少し、「普通」の割合が増加しています。



その他ご意見・ご要望がありましたらご自由にご記入ください。

ご意見・ご要望等の記述があったのは、回収数 183 票中 23 票でした。記述内容を区の子育て支援の「基本目標」に従って分類すると、以下のような結果となりました。

分類項目	件数
基本目標 1. のびのび子育て！について	4
基本目標 2. すこやか子育て！について	0
基本目標 3. いきいき子育て！について	0
基本目標 4. あんしん子育て！について	5
基本目標 5. みんなで子育て！について	7
基本目標 6. つながる子育て！について	1
その他	7

以下に、主な意見を掲載します（文意を損なわない範囲で要約や表現の変更を行っている場合があります）。

基本目標 1. のびのび子育て！について

- ・ 少し質問が分かりにくかった。
- ・ 質問内容がむずかしかったです。
- ・ 高校の部活と勉強が忙しくて、区の HP など見る機会がないので、区の取り組みが分からないことが多かった。

基本目標 4. あんしん子育て！について

- ・ ボールを使って遊べる公園など、遊ぶ施設を充実させて欲しい
- ・ バスケットができる公園を増やしてほしい。ゴールやコートをつくってほしい。
- ・ トイレをきれいにしてほしいです。新しい遊具がほしいです。
- ・ 電車の本数が少なくて不便。道路が暗くてこわい。街灯が少なくて暗い。

基本目標 5. みんなで子育て！について

- ・ ランドセルにタブレットと普通の勉強道具もはいついて、置き勉がためなのでランドセルが重い。
- ・ 学校の授業でわからないところがあると、個人的に教えてもらえるが、もっと分からない子が優先されて嫌だと思ふ。授業中にうるさい子がいて困る。道徳、体育、図工と休み時間、理科、給食、総合が楽しい。
- ・ 国語、数学などの社会に出た時に必要な教科は良いが、家庭科や技術、美術などはやりたい人だけがやる（選択制にする）と良いと思ふ。実際に私の通っている中学校では、クラスの 8、9 割がそう思っています。

- ・ 部活動（中学）の取り組みに時間を増やしてほしいです。大会の数も増やしてほしいです。
- ・ 部活が出来る場所が少ない。体験学習がもっとあるとよい。地域の人との交流がない。
- ・ もっとプールに行きたいです。泳げるようになりたいです。
- ・ カナマチぷらっとのような場所を青砥にもつくってほしい。青砥図書館をもっと大きくしてほしい。

基本目標6. つながる子育て！について

- ・ デイを続けたい。

その他

- ・ 葛飾区はとてもいい、すみやすくて一人一人の個性などが出ていたり、積極的に色々やってとてもいいと思う。

8 調査票

令和5年度 子育て支援に関するアンケートご協力をお願い

葛飾区では、令和2年3月に「第二期葛飾区子ども・子育て支援事業計画（令和2年度～令和6年度）」を策定し、「子どもの幸せを第一に考え、全ての子どもと子育て家庭に地域社会全体で寄り添い、支えることを通じて、子どもの最善の利益が実現される『かつしか』を目指していく。」ことを基本理念として子育て支援に取り組んでいます。

区民の皆様には、子ども・子育て支援事業計画の事業がどの程度役立っているのか率直な評価をしていただき、さらに事業の充実に努めて参りたいと考えております。

お忙しい中、誠に恐縮ではありますが、何卒ご協力のほどお願い申し上げます。

なお、アンケートは無記名です。また、ご記入いただいた内容は調査目的以外に使用することはありませんので、ご安心ください。

●調査の対象（合計 約2,500人）

このアンケート調査は、次の皆様にご協力をお願いしています。

対象の方	調査票受取方法	回答する方
区内子育て施設を利用しているお子様の保護者（認可保育園、児童館、幼稚園、家庭的保育事業所、認証保育所、子育てひろば、小規模保育事業所、認定こども園）	利用している施設で配付	保護者様
区内子育て施設を利用している本人とその保護者（学童保育クラブ）	利用している施設で配付	施設を利用しているお子様本人・保護者様
無作為抽出した区内に住む小学生、中学生、高校生とその保護者	自宅に郵送	宛名に記載されているお子様本人・保護者様

●調査回答方法（以下の2つを選べます。）

①紙での回答

- ・施設で調査票を受け取った場合は、施設へ提出してください。

②インターネット回答

- ・インターネットにより回答する場合は、次ページを参考に回答してください。

●回答期限

お手数ですが、令和5年7月12日（水）までに お願いいたします。

○お問い合わせ先○

葛飾区 子育て支援部

子育て政策課 子ども・子育て計画係

電話 03-5654-6136（直通）

03-3695-1111（代表）

内線 2432

インターネット回答方法

この調査は、スマートフォンやパソコンから回答することができます。

- 1 調査票の最初のページ上部に印刷されているQRコードを読み取り、調査特設ページを開いてください。
(または、ブラウザで <https://kk23p.fmq.jp/Q/auto/ja/kk23p/p/> を開いてください。)
- 2 ID と パスワードを半角英数字で入力してください

ID(ユーザID)とPASS(パスワード)を入力して「ログイン」ボタンをクリックしてください。

ID(ユーザID)	<input type="text"/>
PASS(パスワード)	<input type="password"/>
<input type="button" value="ログイン"/>	

(上記 ID、パスワードから回答した方が特定されることはありません)

- 3 画面に表示された説明文をよくお読みになり、画面下部の「次へ」をタップまたはクリックしてください。
- 4 それぞれの問いに対してあてはまる数字の左横にある○ボタンまたは□ボタンを、タップまたはクリックしてください。黄色い★マークがついた質問には必ず回答してください。
次のページへ進むには、ページ下部の「次へ」ボタンをタップまたはクリックしてください。

問1.

現在お住まいの地区をお選びください。(地名はアイウエオ順)

(答えは1つ) ★

<input type="radio"/> 1. 青戸	<input type="radio"/> 2. 奥戸
<input type="radio"/> 3. お花茶屋	<input type="radio"/> 4. 金町
<input type="radio"/> 5. 金町浄水場	<input type="radio"/> 6. 鎌倉
<input type="radio"/> 7. 亀有	<input type="radio"/> 8. 小菅
<input type="radio"/> 9. 柴又	<input type="radio"/> 10. 白鳥

- 5 回答を中断する場合は、ブラウザを閉じるか終了してください。
- 6 回答を再開する場合は、あらためて1、2の手順を進めると、前回終了したページが開くので続きを回答してください。
- 7 下記の画面が表示されたらアンケートは全て終了です。ブラウザを閉じるか終了してください。

アンケート調査は以上で終わりです。お忙しいところ、ご協力をいただきまして、ありがとうございました。
お手元の調査票は返送せずに、破棄していただきますよう、お願い申し上げます。

- ※ インターネットで回答した場合は、調査票の提出は必要ありません。
- ※ インターネットでの回答は7月12日まで可能です。

アンケート調査票（保護者様用）

インターネット
回答用 QR コード



ID： PASS：

該当する数字に○をつけてください。

1 現在お住まいの地区をお選びください。（地名はアイウエオ順）

1. 青戸	2. 奥戸	3. お花茶屋	4. 金町	5. 金町浄水場
6. 鎌倉	7. 亀有	8. 小菅	9. 柴又	10. 白鳥
11. 新小岩	12. 高砂	13. 宝町	14. 立石	15. 新宿
16. 西亀有	17. 西新小岩	18. 西水元	19. 東金町	20. 東新小岩
21. 東立石	22. 東堀切	23. 東水元	24. 東四つ木	25. 細田
26. 堀切	27. 水元	28. 水元公園	29. 南水元	30. 四つ木
31. 葛飾区以外				

2 お子様の年齢層をお選びください。

カッコ内には、お選びいただいた年齢層のお子様の人数をご記入ください。

1. 0～2歳（ 人）	2. 3～5歳（ 人）	3. 小学生以上（ 人）
----------------	----------------	-----------------

3 子育てに関するそれぞれの項目について、あなたの評価に最も近いものをお選びください。

☆【基本目標1. のびのび子育て！に関する質問】

(1) 保育所・学童保育クラブなどの保育施設が充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(2) 保育所・学童保育クラブなどの保育時間が充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(3) 延長、休日及び子どもの病気などに対応する多様な保育が充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(4) 一時保育やベビーシッター利用支援事業など在宅家庭に対する保育サービスが充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(5) 育児中の親同士が会いや交流できる場所（子育てひろばなど）が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (6) 保育所・学童保育クラブなどの施設や、子育てひろばなどの子育て支援事業について分かりやすく情報提供されている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

☆【基本目標2. すこやか子育て！に関する質問】

- (7) 子どもの発育など子育てに悩む親が相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (8) 妊娠から出産、産後までの相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (9) 子どもの病気に昼夜・休日を問わず適切に対応する医療機関が充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (10) 妊娠期を含めた子育て中の親（父親を含む）に、子育てについて学ぶ機会が提供されている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (11) 悩みを持つ若者の相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

☆【基本目標3. いきいき子育て！に関する質問】

- (12) 仕事と育児の両立ができるように職場での支援体制が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (13) 男性が積極的に家事・育児に取り組むことへの理解が進んでいる。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

☆【基本目標4. あんしん子育て！に関する質問】

- (14) 乳幼児を連れた親が安心して外出できるように、公共施設などにおむつ替えや授乳などができるスペースが充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(15) 保護者と乳幼児が利用しやすい公園・児童遊園が充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(16) 様々な事情のある子どもが、自分らしく生き、社会的な自立につながる支援体制が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(17) 子どもを犯罪から守る地域の取り組みが充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(18) 子どもが安心して利用できる、防犯・安全に配慮した公園・児童遊園が整備されている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(19) 災害時に子どもが守られる環境が整備されている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

☆【基本目標5. みんなで子育て！に関する質問】

(20) 小・中学生と乳幼児が触れ合い、子育てへの関心が高められる機会が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(21) 子育てに関する地域の活動が活発で、身近なところで支援を受ける環境が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(22) 子育てを支援するための講座や自主サークル活動がしやすい環境が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

※ (23)～(27)は、小学生以上のお子様がいる保護者の方にお尋ねします。
小学生以上のお子様がない保護者の方は(28)にお進みください。

(23) 子どもたちは、元気に、楽しく学校に通っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(24) 学校においては、勉強に取り組める環境が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(25) 学校においては、スポーツに取り組める環境が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(26) 学校と家庭や地域の方が連携して、一人一人の子ども個性を活かしながら活動できる環境が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(27) 子ども自身が食に関心を持ち、家庭や学校などで楽しく食事の時間を過ごしている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

☆【基本目標6. つながる子育て！に関する質問】

(28) 児童虐待防止への取り組みが充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(29) 障害のあるなしにかかわらず、子どもたちが共に交流できる場が充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(30) 乳幼児の障害を早期に発見・相談できる体制が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(31) ひとり親家庭への経済的・精神的な支援が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

4 子ども・子育て支援に関する情報提供についてお伺いします。

(32) 子育てに関する区の情報をどのように得ていますか。

(あてはまるものすべてに○を付けてください)

1. 広報かつしか	2. 区公式ホームページ	3. かつしか子育てマップ
4. その他のホームページ ()	5. 区公式フェイスブック	
6. 区公式ツイッター	7. 区公式LINE	8. 育児支援ガイドブック
9. その他の方法 ()	10. 特に得ていない	

(33) 区で実施している子ども・子育て支援に関する施設・事業を知っていますか。

	利用したことがある	内容は知っている	聞いたことはある	全く知らない・聞いたことがない
1 認可保育所	1	2	3	4
2 幼稚園	1	2	3	4
3 認定こども園	1	2	3	4
4 認証保育所	1	2	3	4
5 家庭的保育事業所（保育ママ）	1	2	3	4
6 小規模保育事業所	1	2	3	4
7 夜間保育所（白鳥ふたば保育園）	1	2	3	4
8 学童保育クラブ	1	2	3	4
9 児童館	1	2	3	4
10 子ども総合センター	1	2	3	4
11 子ども未来プラザ	1	2	3	4
12 学習センター（学校図書館）	1	2	3	4
13 病児・病後児保育事業	1	2	3	4
14 休日保育事業	1	2	3	4
15 延長保育事業	1	2	3	4
16 定期利用保育事業	1	2	3	4
17 一時保育事業	1	2	3	4
18 幼稚園の預かり保育	1	2	3	4
19 ファミリー・サポート・センター事業	1	2	3	4
20 ショートステイ事業	1	2	3	4
21 トワイライトステイ事業	1	2	3	4
22 育児支援訪問事業	1	2	3	4
23 子育てひろば事業	1	2	3	4
24 妊婦健康診査費用助成	1	2	3	4
25 こんにちは赤ちゃん訪問事業	1	2	3	4
26 利用者支援事業	1	2	3	4
27 ベビーシッター利用支援事業	1	2	3	4
28 産後ケア事業	1	2	3	4
29 ゆりかご葛飾	1	2	3	4
30 若者相談窓口	1	2	3	4
31 ぐらしのまるごと相談窓口 （「複数の困りごとをまとめて相談したい」など、 ぐらしに関する困りごとの相談窓口）	1	2	3	4

5 子育て環境についてお伺いします。

あなたの考えに最も近いものを一つ選んでください。

(34) 安心して子育てができる環境について、葛飾区を総合的にどのように評価しますか。

非常に良い	良い	普通	やや悪い	悪い
1	2	3	4	5
(選んだ理由がありましたらご記入ください。)				

その他ご意見・ご要望がありましたらご自由にご記入ください。

以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

ご記入されたアンケート用紙は、調査票を施設で受け取った場合は施設へ提出、
調査票を郵送にて受け取った場合は返信用封筒にて提出してください。

インターネットで回答した場合は紙での提出は不要です。

令和5年度 子育て支援に関するアンケート(お子様用)

●調査票の回収方法（以下の2つを選べます。）

①紙での回答（お子様と保護者様の回答を一緒に提出してください）

- ・郵送で調査票を受け取った場合は、同封の返信用封筒にて返送してください。

②インターネット回答（お子様と保護者様別々のタイミングで構いません）

- ・インターネットにより回答する場合は、以下を参考に回答を作成してください。

インターネット回答方法

この調査は、スマートフォンやパソコンから回答することができます。

1 調査票の最初のページ上部に印刷されている QR コードを読み取り、調査特設ページを開いてください。

（または、ブラウザで <https://kk23c.fmq.jp/Q/auto/ja/kk23c/c/> を開いてください。）

2 ID と パスワードを半角英数字で入力してください

ID(ユーザID)とPASS(パスワード)を入力して「ログイン」ボタンをクリックしてください。

ID(ユーザID)	<input type="text"/>
PASS(パスワード)	<input type="password"/>
<input type="button" value="ログイン"/>	

（上記 ID、パスワードから回答した方が特定されることはありません）

3 画面に表示された説明文をよくお読みになり、画面下部の「」をタップまたはクリックしてください。

令和5年度 子育て支援に関するアンケートご協力のおねがい

葛飾区では、令和2年3月に「第二期葛飾区子ども・子育て支援（しえん）事業計画（令和2年度～令和6年度）」を策定（さくてい）し、「子どもの幸せを第一に考え、全ての子どもと子育て家庭に地域（ちいき）社会全体で寄り添（よ）り添（そ）い、支（ささ）えることを通じて、子どもの最善（さいぜん）の利益（りえき）が実現（じつげん）される『かつしか』を目指（めざ）していく。」ことを基本理念（きほんりねん）として子育て支援（しえん）に取り組んでいます。

区民の皆様（みなさま）には、子ども・子育て支援（しえん）事業計画の事業がどの程度（ていど）役立っているのか率直（そっちょく）な評価（ひょうか）をしていただき、さらに事業の充実（じゅうじつ）に努めて参りたいと考えております。

お忙（いそが）しい中、誠（まこと）に恐縮（きょうしゆく）ではありますが、何卒（なにとぞ）ご協力のほどお願い（ねが）い申し上げます。

○お問い合わせ先○

葛飾区 子育て支援（しえん）部
子育て政策（せいさく）課 子ども・子育て計画係
電話
03-5654-6136（直通）
03-3695-1111（代表）
内線 2432

- 4 それぞれの問いに対してあてはまる数字の左横にある○ボタンまたは□ボタンを、タップまたはクリックしてください。黄色の★マークがついている質問は、必ず答えてください。次のページへ進むには、ページ下部の「次へ」ボタンをタップまたはクリックしてください。

以下の質問(しつもん)にお答えください。

★黄色の星マークがついている質問(しつもん)は、かならず答えてください。

スマートフォンやタブレットにてご回答される場合は、画面を横画面(横長)にしてご回答ください。
画面の右側が途切(とぎ)れてしまう場合は、画面を右にスクロールしてください。

問1.

それぞれの項目(こうもく)について、あなたの評価(ひょうか)に最も近いものを一つお選びください。

(こたえは1つずつ) ★

	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
(1)いろいろな悩(なや)みや心配(しんぱい)ごとがあっても、自分らしく生き、成長(せいちょう)できるような支援(しえん)がされている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(2)犯罪(はんざい)から守られる地域(ちいき)の取り組みが充実(じゅうじつ)している。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(3)安全(あんぜん)・安心(あんしん)に利用(りよう)できる公園(こうえん)が整備(せいび)されている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(4)災害(さいがい)時に守られる環境(かんぎょう)が整備(せいび)されている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(5)乳幼児(にゅうようじ)と触(ふ)れ合い、子育てについて学ぶ機会(きかい)がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

- 5 回答を中断する場合は、ブラウザを閉じるか終了してください。
- 6 回答を再開する場合は、あらためて 1、2 の手順を進めると、前回終了したページが開くので続きを回答してください。
- 7 下記の画面が表示されたらアンケートは全て終了です。ブラウザを閉じるか終了してください。

アンケート調査(ちょうさ)は以上(いじょう)で終(お)わりです。お忙(いそが)しいところ、ご協力(きょうりょく)をいただきまして、ありがとうございました。
お手元(てもと)の調査票(ちょうさひょう)は返送(へんそう)せず、破棄(はき)していただきますよう、お願い(ねがい)申(もう)し上(あ)げます。

- ※ インターネットで回答した場合は、調査票の提出は必要ありません。
- ※ インターネットでの回答は7月12日まで可能です。

アンケート調査票（お子様用）

インターネット
回答用 QR コード



ID : PASS :

あてはまる数字に○をつけてください。

1 それぞれの項目について、あなたの評価に最も近いものを一つお選びください。

- (1) いろいろな悩みや心配ごとがあっても、自分らしく生き、成長できるような支援がされている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (2) 犯罪から守られる地域の取り組みが充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (3) 安全・安心に利用できる公園が整備されている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (4) 災害時に守られる環境が整備されている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (5) 乳幼児と触れ合い、子育てについて学ぶ機会がある。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (6) 元気に楽しく学校に通っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (7) 学校では勉強に取り組める環境が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (8) 学校ではスポーツに取り組める環境が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (9) 学校と家庭や地域と一緒に、自分の個性を生かして活動できる環境が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(10) 家庭や学校などで楽しく食事の時間を過ごしている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(11) 子どもが虐待から守られる取り組みが充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(12) 障害のあるなしにかかわらず、子ども同士が一緒に交流できる場所が充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

2 子ども・子育て支援に関する情報提供等についてお伺いします。

(13) 区で実施している子ども・子育て支援に関する施設・事業を知っていますか。

	利用したことがある	内容は知っているが利用したことはない	聞いたことはあるが、内容をよく知らない	全く知らない・聞いたことがない
1 学童保育クラブ	1	2	3	4
2 児童館	1	2	3	4
3 子ども総合センター	1	2	3	4
4 子ども未来プラザ	1	2	3	4
5 学習センター（学校図書館）	1	2	3	4
6 ファミリー・サポート・センター事業	1	2	3	4
7 若者相談窓口	1	2	3	4

3 環境についてお伺いします。

あなたの考えに最も近いものを一つ選んでください。

(14) 自分の考えや判断を表現できる力を身につけ、大人に成長していく環境について、葛飾区の取り組みをどのように評価しますか。

非常に良い	良い	普通	やや悪い	悪い
1	2	3	4	5

(選んだ理由がありましたらご記入ください。)

その他ご意見・ご要望がありましたらご自由にご記入ください。

以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

ご記入されたアンケート用紙は、調査票を施設で受け取った場合は施設へ提出
または、調査票を郵送にて受け取った場合は返信用封筒にて提出してください。
インターネットで回答した場合は紙での提出は不要です。